別記様式第２号（その１の１）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

基　本　計　画　書

基　本　計　画								
事　項	記　入　欄							備　考
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更							
フリガナ 設置者	ガッコウホウジン モリノミヤイリョウガクエン 学校法人 森ノ宮医療学園							
フリガナ 大学の名称	モリノミヤイリョウダイガク 森ノ宮医療大学　(Morinomiya University of Medical Sciences)							
大学本部の位置	大阪府大阪市住之江区南港北１丁目２６番１６号							
大学の目的	豊かな感性と高い倫理観に加え、チーム医療の実践に求められる幅広い知識・高度な専門技術・コミュニケーション能力を有する専門職医療人を育成する。疾病の予防と治療や健康の維持と増進に有用な科学的根拠を示し、現代医学と伝統医学の双方を尊重した特色ある教育研究活動によって医学と医療の発展に寄与し、広く社会に貢献する。これをもって、専門職業人養成と社会貢献の機能を果たす。							
新設学部等の目的	本学は、「豊かな感性と高い倫理観に加え、チーム医療の実践に求められる幅広い知識・高度な専門技術・コミュニケーション能力を有する専門職医療人を育成する。」を目的としている。このチーム医療の実践の強化を目指し、看護学科（入学定員80名）、理学療法学科（入学定員60名）、鍼灸学科（入学定員60名）、臨床検査学科（入学定員60名）、作業療法学科（入学定員40名）に加え、平成30年4月から、臨床工学科（入学定員60名）を設置するとともに、既設の看護学科と理学療法学科の入学定員をそれぞれ10名増とするために、収容定員を1,200名から1,520名に増やす。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
	保健医療学部	年	人	年次 人	人		年　月 第　年次	
	鍼灸学科	4	60	－	240	学士(鍼灸学)	平成19年4月 第1年次	大阪府大阪市住之江区南港北1丁目26番16号
	理学療法学科	4	70 (60)	－	280 (240)	学士(理学療法学)	平成30年4月 第1年次	同上
	看護学科	4	90 (80)	－	360 (320)	学士(看護学)	平成30年4月 第1年次	同上
	臨床検査学科	4	60	－	240	学士(臨床検査学)	平成28年4月 第1年次	同上
	作業療法学科	4	40	－	160	学士(作業療法学)	平成28年4月 第1年次	同上
	臨床工学科	4	60 (0)	－	240 (0)	学士(臨床工学)	平成30年4月 第1年次	同上
	計		380 (300)	－	1,520 (1,200)			
同一設置者内における変更状況（定員の移行，名称の変更等）	大学院保健医療学研究科医療科学専攻博士後期課程（2）（平成29年3月認可申請） 保健医療学部 臨床工学科（60）（平成29年4月設置届出予定）							

※平成29年4月届出予定

教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数	
		講義	演習	実験・実習	計		
	—	— 科目	— 科目	— 科目	— 科目	— 単位	

教員組織の概要		学部等の名称	専任教員等 教授	准教授	講師	助教	計	助手	兼任教員等
			人	人	人	人	人	人	人
	新設分	保健医療学部　鍼灸学科	12 (12)	2 (2)	7 (7)	2 (2)	23 (23)	1 (1)	75 (75)
		理学療法学科	12 (12)	3 (3)	6 (6)	2 (2)	23 (23)	0 (0)	33 (33)
		看護学科	13 (13)	4 (4)	10 (10)	5 (5)	32 (32)	0 (0)	33 (33)
		臨床検査学科	8 (8)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	11 (11)	0 (0)	31 (31)
		作業療法学科	4 (4)	1 (1)	2 (2)	2 (2)	9 (9)	0 (0)	38 (38)
		臨床工学科	4 (4)	4 (3)	2 (2)	0 (0)	10 (9)	0 (0)	31 (32)
		計	53 (53)	14 (13)	27 (27)	14 (14)	108 (107)	1 (1)	— (—)
	既設分	該当なし	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
		計	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
	合計		53 (53)	14 (13)	27 (27)	14 (14)	108 (107)	1 (1)	— (—)

教員以外の職員の概要	職種	専任	兼任	計
		人	人	人
	事務職員	37 (37)	4 (4)	41 (41)
	技術職員	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	図書館専門職員	1 (1)	3 (3)	4 (4)
	その他の職員	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	計	38 (38)	7 (7)	45 (45)

校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計
	校舎敷地	32,453.53 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	32,453.53 ㎡
	運動場用地	0 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	0 ㎡
	小計	32,453.53 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	32,453.53 ㎡
	その他	483.12 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	483.12 ㎡
	合計	32,936.65 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	32,936.65 ㎡

校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計
	22,186.82 ㎡ (22,186.82 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	22,186.82㎡ (22,186.82㎡)

教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	
	41室	14室	36室	1 室 (補助職員 0 人)	0 室 (補助職員 0 人)	大学全体

専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	
	大学全体	60 室	うち23室は共同研究室

図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	
	大学全体	36,260〔1,870〕 (24,660〔1,470〕)	261〔45〕 (253〔44〕)	19〔9〕 (18〔8〕)	850 (820)	1,254 (1153)	273 (264)	大学全体
	計	36,260〔1870〕 (24,660〔1,470〕)	261〔45〕 (253〔44〕)	19〔9〕 18〔8〕	850 (820)	1,254 (1153)	273 (264)	

図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	大学全体
	1027.17 ㎡	150	80,000	
体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要		
	1284.1 ㎡	—	—	

経費の見積及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コストを含む）を含む。
経費の見積り	教員１人当り研究費等		280千円	280千円	280千円	280千円	－ 千円	－ 千円	
	共同研究費等		9,000千円	9,000千円	9,000千円	9,000千円	－ 千円	－ 千円	
	図書購入費	17,500千円	17,500千円	17,500千円	17,500千円	17,500千円	－ 千円	－ 千円	
	設備購入費	106,000千円	36,000千円	36,000千円	36,000千円	36,000千円	－ 千円	－ 千円	

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	大学全体
	1,830 千円	1,580 千円	1,580 千円	1,580 千円	－ 千円	－ 千円	
学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入等						

既設大学等の状況

大学の名称：森ノ宮医療大学

学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
	年	人	年次 人	人		倍		
保健医療学部						1.14		大阪府大阪市住之江区南港北1丁目26番16号
鍼灸学科	4	60	－	240	学士(鍼灸学)	1.10	平成19年度	
理学療法学科	4	60	－	240	学士(理学療法学)	1.15	平成19年度	
看護学科	4	80	－	320	学士(看護学)	1.11	平成23年度	
臨床検査学科	4	60	－	60	学士(臨床検査学)	1.20	平成28年度	
作業療法学科	4	40	－	40	学士(作業療法学)	1.25	平成28年度	
保健医療学研究科								
保健医療学専攻	2	6	－	12	修士(保健医療学)	0.74	平成23年度	

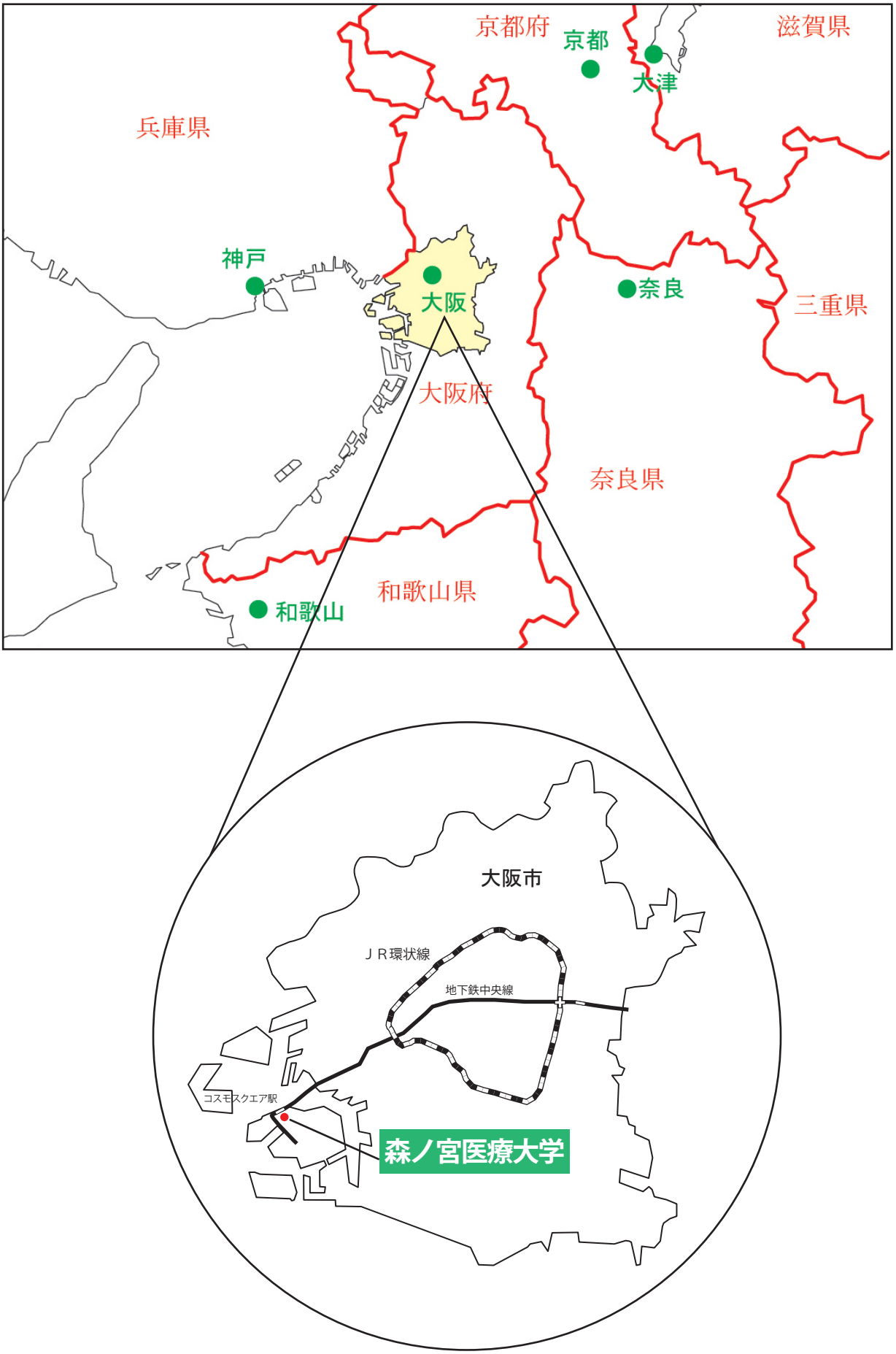
附属施設の概要	
	名　　称：森ノ宮医療大学附属施術所 目　　的：鍼灸学科の学内臨床実習のため 所　在　地：大阪府大阪市住之江区南港北1丁目26番16号(森ノ宮医療大学内) 設置年月日：平成19年4月 規　模　等：床面積180㎡

補足資料

学校法人森ノ宮医療学園　設置認可等に関わる組織の移行表

平成29年度	入学定員	編入学定員	収容定員		平成30年度	入学定員	編入学定員	収容定員	変更の事由
森ノ宮医療大学					森ノ宮医療大学				
保健医療学部					保健医療学部				
鍼灸学科	60	-	240		鍼灸学科	60	-	240	
理学療法学科	60	-	240	→	理学療法学科	70	-	280	定員変更(10)
看護学科	80	-	320		看護学科	90	-	360	定員変更(10)
臨床検査学科	60	-	240		臨床検査学科	60	-	240	
作業療法学科	40	-	160		作業療法学科	40	-	160	
					臨床工学科	60	-	240	学科の設置(届出)
計	300		1200		計	380		1520	
森ノ宮医療大学大学院					森ノ宮医療大学大学院				
保健医療学研究科					保健医療学研究科				
保健医療学専攻(M)	6	-	12	→	保健医療学専攻(M)	6	-	12	
					医療科学専攻(D)	2	-	6	専攻の設置(認可申請)
計	6	-	12		計	8	-	18	
森ノ宮医療学園専門学校					森ノ宮医療学園専門学校				
鍼灸学科					鍼灸学科				
昼間部	120	-	360		昼間部	120	-	360	
夜間部	30	-	90		夜間部	30	-	90	
柔道整復学科				→	柔道整復学科				
昼間部	90	-	270		昼間部	90	-	270	
夜間部	30	-	90		夜間部	30	-	90	
計	270		810		計	270		810	

森ノ宮医療大学　府内における位置関係



森ノ宮医療大学　最寄り駅からの距離、周辺地図

大阪市営地下鉄中央線　コスモスクエア駅より約 80m　徒歩 1 分

森ノ宮医療大学　校舎、運動場等の配置図

森ノ宮医療大学の校地面積…32,453.53 ㎡
森ノ宮医療大学の校舎面積…22,186.82 ㎡

- 全学が共用する校舎（一部、臨床工学科の専用部分を含む）
- 全学が共用する校舎（一部、看護学科の専用部分を含む）
- 全学が共用する校舎（一部、理学療法学科の専用部分を含む）
- 全学が共用する校舎

森ノ宮医療大学

学　　則（案）

第一章　目的
第二章　自己点検評価及び第三者評価
第三章　学部・学科等及び附属施設
第四章　学年、学期及び休業日
第五章　修業年限及び在学年限
第六章　入学
第七章　教育課程、履修方法等
第八章　休学、復学、転学、退学及び除籍
第九章　卒業及び学位
第十章　科目等履修生、研究生、聴講生、特別聴講生及び外国人留学生
第十一章　職員組織
第十二章　教授会、各種委員等
第十三章　入学検定料、入学料、授業料等
第十四章　賞罰
第十五章　大学開放及び生涯学習事業
第十六章　雑則

第一章　目的

（目的）

第１条　豊かな感性と高い倫理観に加え、チーム医療の実践に求められる幅広い知識・高度な専門技術・コミュニケーション能力を有する専門職医療人を育成する。疾病の予防と治療や健康の維持と増進に有用な科学的根拠を示し、現代医学と伝統医学の双方を尊重した特色ある教育研究活動によって医学と医療の発展に寄与し、広く社会に貢献する。これをもって、専門職業人養成と社会貢献の機能を果たす。

第二章　自己点検評価及び第三者評価

（自己点検評価及び第三者評価）

第２条　本学は、教育水準の向上を図り、前条の目的を達成するため、文部科学大臣の定めるところにより、教育･研究･組織･運営･施設及び設備の状況について、自己点検評価を行う。

２　自己点検評価に関する必要な事項は別に定める。

３　本学は前項の措置に加え、その教育研究等の総合的な状況について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者（以下「認証評価機関」という。）による評価（以下「認証評価」という。）を受けるものとする。

４　自己点検評価および第三者評価の結果を公表するものとする。

（情報の積極的な公開）

第３条　本学における教育研究活動等の状況について、刊行物への掲載その他広く周知を図ることができる方法によって積極的にその情報を公開するものとする。

第三章　学部・学科等及び附属施設

（学部、学科、入学定員及び収容定員）

第４条　本学に保健医療学部鍼灸学科、理学療法学科、看護学科、臨床検査学科、作業療法学科及び臨床工学科を置く。

２　前項の学科の学生定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	収容定員
保健医療学部	鍼灸学科	60	240
	理学療法学科	70	280
	看護学科	90	360
	臨床検査学科	60	240
	作業療法学科	40	160
	臨床工学科	60	240

合計		380	1520

３　保健医療学部鍼灸学科に鍼灸コース及びスポーツ特修コースを置く。

４　鍼灸コースは、入学定員４０名、収容定員１６０名とし、スポーツ特修コースは、入学定員２０名、収容定員８０名とする。

（学部及び学科の目的）

第４条の２　保健医療学部は、大学の目的に則り、生命の尊厳を認識し、個々の人格を尊重できる寛容性と社会的倫理観を備え、科学的根拠に基づく問題解決能力を有し、患者本位の医療を選択、実践し得る指導的人材の育成を目的とする。

２　鍼灸学科鍼灸コースは、専門職医療人として、豊かな人間性、専門知識と専門技術を身につけた人材の育成を目的とする。

３　鍼灸学科スポーツ特修コースは、鍼灸コースと同様の人間性や知識、技術を身につけることに加え、保健体育に関する専門知識を修得し、実践的指導力を持つ人材の育成を目的とする。

４　理学療法学科は、科学性を持ちつつ人に優しい理学療法と、チーム医療を創造的に実践できる確かな専門知識と専門技術を身につけた人材の育成を目的とする。

５　看護学科は、チーム医療とヒューマンケアリングを創造的に実践できる確かな専門知識と専門技術ならびに医療人としての態度を身につけた人材の育成を目的とする。

６　臨床検査学科は、生命の尊さを深く認識し、医療人として高い倫理観と強い責任感を有し、誠実に臨床検査を実践することができる確かな専門知識と専門技術を身につけた人材の育成を目的とする。

７　作業療法学科は、チーム医療とクライエント中心の作業療法を創造的に実践できる確かな専門知識と専門技術を身につけた人材の育成を目的とする。

８　臨床工学科は、チーム医療における使命を理解し、臨床工学技士としての職責を自覚し、実践できる確かな専門知識と専門技術を身につけた人材の育成を目的とする。

（大学院）

第４条の３　本学に大学院を置く。

２　大学院に関する規則は別に定める。

（専攻科）

第４条の４　本学に次の専攻科を置く。

（１）　助産学専攻科

２　専攻科に関する規則は別に定める。

（附属施設）

第５条　本学に次の附属施設を置く。

（１）　附属図書館

（２）　附属臨床実習施設

２　前項の附属施設に関し必要な事項は別に定める。

第四章　学年、学期及び休業日

（学年）

第６条　学年は４月１日に始まり、翌年３月３１日に終わる。

（学期）

第７条　学年を次の２学期にわける。

（１）　前期４月１日から９月３０日まで

（２）　後期１０月１日から３月３１日まで

（休業日）

第８条　休業日は次のとおりとする。

（１）　土曜日及び日曜日

（２）　国民の祝日に関する法律に規定する休日

（３）　春期休業日３月２１日から３月３１日まで

（４）　夏期休業日８月１１日から９月３０日まで

（５）　冬期休業日１２月２５日から１月７日まで

２　学長は前項の規定に関わらず、特別の必要があると認めるときは、臨時に休業日を設け、又は休業日を変更し、若しくは休業日に授業を行うことができる。

第五章　修業年限及び在学年限

（修業年限）

第９条　本学の修業年限は４年とする。

（在学年限）

第１０条　学生は８年を超えて在学することはできない。ただし、第１６条、第１７条、第１８条の規定により入学した学生は、第１９条の規定により定められた在学すべき年数の２倍に相当する期間を超えて在学することができない。

第六章　入学

（入学の時期）

第１１条　入学の時期は学年の始めとする。

２　ただし、第１６条、第１７条、第１８条の規定により入学する場合及び特別の必要があり、かつ、教育上支障がないと認められる場合は、学期の始めとする。

（入学資格）

第１２条　本学に入学することができる者は、次の各号の一つに該当する者とする。

（１）　高等学校を卒業した者

（２）　通常の課程による１２年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程により、これに該当する学校教育を修了した者

（３）　外国において、学校教育における１２年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

（４）　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

（５）　文部科学大臣の指定した者

（６）　高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者

（７）　前各号に定める者の他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると学長が認めた者

（入学の出願）

第１３条　本学に入学を志願する者は、本学指定の期日までに、入学願書に入学検定料を添えて学長に提出しなければならない。

（入学者の選考）

第１４条　前条の入学志願者については、別に定めるところにより、選考を行う。

（入学手続き及び入学許可）

第１５条　前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、所定の期日までに、本学所定の書類を提出するとともに、所定の入学料及び学納金を納付しなければならない。

２　学長は、前項の入学手続きを完了した者に入学を許可する。

（編入学）

第１６条　学長は、編入学を志望するものがあるときは、定員に欠員のある場合に限り、選考の上、相当年次に編入学を許可することができる。

２　本学に入学することができる者は、次の各号の一つに該当する者とする。

（１）　大学及び短期大学の課程を卒業した者か、卒業見込みの者

（２）　高等専門学校の課程を卒業した者か、卒業見込みの者
（３）　学校教育法第八十二条第十項に定める専修学校を卒業した者か、卒業見込みの者

（転入学）
第１７条　学長は、他の大学に在籍しているもので、本学への転入学を志願する者があるときは、定員に欠員のある場合に限り、選考の上、相当年次に入学を許可することができる。

（再入学）
第１８条　学長は、再入学を志願する者があるときは、定員に欠員のある場合に限り、選考の上、相当年次に入学を許可することができる。

（編入学等の場合の取扱い）
第１９条　第１６条、第１７条、第１８条の規定により入学を許可された者が既に修得した授業科目及びその単位数の取扱い、履修すべき授業科目並びに在学すべき年数については、教授会の意見を聴き、学長が決定する。

第七章　教育課程、履修方法等

（教育課程）
第２０条　本学の教育課程は、各授業科目を必修科目及び選択科目に分け、これを各年次に配当して編成するものとする。
２　鍼灸学科鍼灸コースの授業科目の種類及び単位数等は別表第１のとおりとする。
３　鍼灸学科スポーツ特修コースの授業科目の種類及び単位数等は別表第２のとおりとする。
４　理学療法学科の授業科目の種類及び単位数等は別表第３のとおりとする。
５　看護学科の授業科目の種類及び単位数等は別表第４のとおりとする。
６　臨床検査学科の授業科目の種類及び単位数等は別表第５のとおりとする。
７　作業療法学科の授業科目の種類及び単位数等は別表第６のとおりとする。
８　臨床工学科の授業科目の種類及び単位数等は別表第７のとおりとする。

第２１条　授業は、講義、演習、実習のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

第２２条　本学は、授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。

（単位の計算方法）

第２３条　各授業科目の単位数は、１単位の授業科目を４５時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとする。

（１）　講義及び演習については、１５時間から３０時間の授業をもって１単位とする。

（２）　実習については３０時間から４５時間の授業をもって１単位とする。

（１年間の授業期間）

第２４条　１年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め３５週とすることを原則とする。

（単位の授与）

第２５条　授業科目を履修し、その試験に合格した者に、担当の教員は所定の単位を与える。

２　前項の試験は、当該授業科目を履修した者でなければ、受けることができない。

（成績の評価）

第２６条　成績の評価は、優、良、可及び不可の４段階をもって表示し、優、良及び可を合格とする。

（試験の種類）

第２７条　各授業科目の試験は、定期試験、追試験、再試験及び臨時試験等とする。

（入学前及び在学時における他大学等での既修得単位等の認定）

第２８条　学長は教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学等で履修した授業科目について修得した単位（大学等で科目等履修生として修得した単位を含む）を、該当する授業科目を本学において履修及び修得したものと見なし、単位を与えることができる。

２　学長は教育上有益と認めるときは、あらかじめ他の大学等と協議の上、学生が授業科目を履修することを認め、その履修した授業科目について修得した単位は本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

３　前二項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、第１６条の編入学、第１７条の転入学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、６０単位を超えないものとする。

（教職に関する免許）

第２８条の２　本学の学部学科において取得できる教育職員の免許状の種類及び教科免許は、次のとおりとする。

学部	学科等	免許状の種類	教科の種類

保健医療学部	鍼灸学科スポーツ特修コース	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	保健体育 保健体育
保健医療学部	看護学科	養護教諭一種免許状	養護

２　前項の免許の資格を得たい者は、第２５条に基づく単位修得のほか、別表第２の鍼灸学科スポーツ特修コースの教育課程及び別表第４の看護学科の教育課程及び別表第８の教職に関する科目のうちから、所定の単位を修得しなければならない。

３　前項の所定の単位の修得に関し必要な事項は別に定める。

第八章　休学、復学、転学、退学及び除籍

（休学）

第２９条　疾病その他やむを得ない事情により３ヶ月以上修学することができない者は、学長の許可を得て休学することができる。

２　休学の期間は１年を超えることができない。ただし、特別の事由がある場合において、学長の許可を得たときは、この限りでない。

３　休学の期間は通算して４年を超えることはできない。

４　休学の期間は第１０条に規定する在学年限に算入しない。

（復学）

第３０条　休学期間中にその理由が消滅した場合は、学長の許可を得て復学することができる。

（転学）

第３１条　本学への在学期間中、他の大学等への入学又は転入学を志願しようとする者は、学長の許可を受けなければならない。

（退学）

第３２条　退学しようとするものは、学長の許可を受けなければならない。

（除籍）

第３３条　次の各号に該当する者は、学長が除籍することができる。

（１）　第１０条の規定により定められた在学年限を超えた者

（２）　第２９条の規定により定められた休学期間を超えて、なお復学することができない者

（３）　授業料を納入しない者
（４）　死亡した者又は長期間にわたり行方不明の者
２　前項（３）により除籍となった者が、所定の期日内に学費を納付した場合、復籍を認めることがある。

第九章　卒業及び学位

（卒業）
第３４条　本学に４年（第１６条、第１７条、第１８条の規定により入学したものについては、第１９条の規定により定められた在学すべき年数）以上在学し、所定の授業科目を履修し、単位を修得した者については、教授会の意見を聴き、学長が卒業を認定する。
２　学長は、前項の卒業を認定した者に対して、卒業証書を授与する。

（学位の授与）
第３５条　学長は、第３４条１項により卒業を認定した者に次の学位を授与する。

学部	学科	学位
保健医療学部	鍼灸学科	学士（鍼灸学）
	理学療法学科	学士（理学療法学）
	看護学科	学士（看護学）
	臨床検査学科	学士（臨床検査学）
	作業療法学科	学士（作業療法学）
	臨床工学科	学士（臨床工学）

第十章　科目等履修生、研究生、聴講生、特別聴講生及び外国人留学生

（科目等履修生）
第３６条　本学において、一又は複数の授業科目の履修を希望する者があるときは、学長は選考の上、科目等履修生として履修を許可することができる。

（研究生）
第３７条　本学において、特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、学長は選考の上、入学を許可することができる。
２　研究生となることを志願することができる者は大学を卒業した者又はこれと同等以上の能力があると学長が認めた者とする。

（聴講生）

第３８条　本学において、特定の授業科目について聴講を志願するものがあるときは、学長は選考の上、入学を許可することができる。

（特別聴講生）

第３８条の２ 他の大学又は短期大学（外国の大学又は短期大学を含む。以下この条において同じ）の学生で、本学において授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該他の大学又は短期大学との協議に基づき、学長は、特別聴講生として入学を許可することができる。

（外国人留学生）

第３９条　外国人で、本学に入学を志願する者があるときは、学長は選考の上、外国人留学生として入学を許可することができる。

第十一章　職員組織

（職員）

第４０条　本学に、学長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、技術職員及びその他の必要な職員を置く。

２　学長が必要と認めた場合には副学長を置くことができる。

（各組織の長）

第４１条　本学に、学長のほか、事務局長、研究科長、学部長、専攻科長、学科長、附属臨床実習施設長、及び附属図書館長等を置く。

（学長等の職務）

第４２条　学長は本学の校務をつかさどり、所属職員を統督する。

２　事務局長は、本学の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

３　研究科長は、本学の教授をもって充て、大学院の教育研究及び学生の福利厚生に関する事項を掌理する。

４　専攻科長は、本学の教授をもって充て、専攻科の教育研究及び学生の福利厚生に関する事項を掌理する。

５　学部長は、本学の教授をもって充て、保健医療学部の教育研究及び学生の福利厚生に関する事項を掌理する。

６　学科長は、各学科の教授をもって充て、学部長の命を受け、各学科の運営に関する連絡調整を行う。

７　附属臨床実習施設長は、本学の教授をもって充て、附属臨床実習の活動に関する事項を掌理する。

８　附属図書館長は、本学の教職員をもって充て、附属図書館に関する事項を掌理する。

第十二章　教授会、各種委員等

（教授会）

第４３条　本学の学生の入学、卒業及び課程の修了、学位授与その他教育研究に関する重要な事項を審議するため、教授会を置く。

２　教授会は、学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

３　教授会は理事長、法人本部長、学長、副学長、教授、准教授、講師及び事務局長をもって組織する。

（専門委員会）

第４４条　本学に、専門事項を審議する専門委員会を置く。

２　専門委員会は学長の付託を受け専門事項を審議する。

３　専門委員会に関し、必要な事項は別に定める。

第十三章　入学検定料、入学料、授業料等

（授業料等の金額）

第４５条　本学の入学検定料、入学料、授業料、教育充実費の納入額は別表第９のとおりとする。

（授業料等の納付）

第４６条　本学の学生の授業料等は４月１日から９月３０日までを前期、１０月１日から翌年３月３１日までを後期とし、その年額の２分の１に相当する額を、学長が指定した日までに納付しなければならない。

２　経済的事由により授業料等の納付が困難であって、学業優秀と認められた者その他やむを得ない事情があると認められた者については、授業料等の全部若しくは一部の納付を免除し、又はその徴収を猶予することができる。

３　第２９条により休学を認められた学生の学納金は、各学期の授業料の５分の１とする。

第十四章　賞罰

（表彰）

第４７条　学長は、表彰に値する行為があった学生を表彰することができる。

（懲戒）

第４８条　学長は、本学の学則その他学生に関する諸規定に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者に対して、懲戒することができる。

２　前項の懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。

３　前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する者に対して行うことができる。

（１）　性行不良で改善の見込みがないと認められる者

（２）　学業を怠り卒業の見込みがないと認められる者

（３）　正当な理由がなくて出席が常でない者

（４）　本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者

第十五章　大学開放及び生涯学習事業

（大学開放）

第４９条　本学は、教育研究上の支障のない限りにおいて、その教育研究施設及び設備を積極的に開放する。

（生涯学習事業）

第５０条　本学は、地域社会の発展に寄与するため、生涯学習事業をとおして本学の教育研究資源の地域社会への還元に積極的に努めるものとする。

第十六章　雑則

（雑則）

第５１条　この学則に定めるもののほか、この学則の施行に関し必要な事項は学長が別に定める。

附　則

１　この学則は平成１９年４月１日から施行する。ただし、第１２条、第１３条、第１４条、第１５条、第４５条、第４６条の規定は、文部科学大臣が本学の設置を認可した日より施行する。

２　第４条第２項適用にあたって、同条中の収容定員については、次表に掲げる年度の人数に読み替えるものとする。

年度	1年次	2年次	3年次	4年次	収容定員
平成19年度	120人				120人
平成20年度	120 人	120 人			240人
平成21年度	120 人	120 人	120 人		360人
平成22年度	120 人	120 人	120 人	120 人	480人

３　この学則は平成２３年４月１日から施行する。

４　第４条第２項適用にあたって、同条中の収容定員については、次表に掲げる年度の人数に読み替えるものとする。

年度	1年次	2年次	3年次	4年次	収容定員
平成23年度	200人	120人	120人	120人	560人
平成24年度	200 人	200 人	120人	120人	640人
平成25年度	200 人	200 人	200 人	120人	720人
平成26年度	200 人	200 人	200 人	200 人	800人

５　平成２３年３月３１日に在学する者については、従前の規定を適用する。

６　この学則は平成２４年４月１日から施行する。ただし、平成２４年３月３１日に在学する者については、従前の規定を適用する。

７　この学則は平成２５年４月１日から施行する。

８　この学則は平成２７年４月１日から施行する。

９　第４条第２項適用にあたって、同条中の収容定員については、次表に掲げる年度の人数に読み替えるものとする。

年度	1年次	2年次	3年次	4年次	収容定員
平成28年度	300人	200人	200人	200人	900人
平成29年度	300 人	300 人	200人	200人	1000人
平成30年度	300 人	300 人	300 人	200人	1100人
平成31年度	300 人	300 人	300 人	300 人	1200人

１０　この学則は平成２８年４月１日から施行する。ただし、平成２８年３月３１日に在学する者については、従前の規定を適用する。

１１　この学則は平成２９年４月１日から施行する。ただし、平成２９年３月３１日に在学する者については、従前の規定を適用する。

１２　この学則は平成３０年４月１日から施行する。

１３　第４条第２項適用にあたって、同条中の収容定員については、次表に掲げる年度の人数に読み替えるものとする。

年度	1年次	2年次	3年次	4年次	収容定員
平成30年度	380人	300人	300人	200人	1180人
平成31年度	380 人	380 人	300人	300人	1360人
平成32年度	380 人	380 人	380 人	300人	1440人
平成33年度	380 人	380 人	380 人	380 人	1520人

別表第1

鍼灸学科　鍼灸コース　教育課程

区分			授業科目	単位数
教養科目群		科学的思考	基礎ゼミナール	2
			生物学	2
			物理学	2
			情報処理	2
		人間理解と社会	心理学	2
			生命倫理学	2
			哲学・宗教学	2
			社会福祉学	2
			日本国憲法	2
			統計学	2
		語学	英語Ⅰ(初級)	2
			英語Ⅱ(中級)	2
			医学英語Ⅰ	2
			医学英語Ⅱ	2
			英会話Ⅰ	2
			英会話Ⅱ	2
学部共通科目群		保健医療	スポーツ健康科学演習	2
			健康科学(スポーツ社会学を含む)	2
			東洋思想史	2
			チーム医療とコミュニケーション	2
			生化学	2
			健康管理学Ⅰ	2
			健康管理学Ⅱ	2
			栄養学	2
			身体運動科学	2
			漢方医学概論	2
			統合医療概論	2
学科専門科目群	専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖学Ⅰ（骨・筋）	4
			解剖学Ⅱ（神経）	2
			解剖学Ⅲ（内臓・脈管）	2
			生理学Ⅰ（動物生理学）	2
			生理学Ⅱ（植物生理学）	2
			生理学Ⅲ（応用生理学）	2
			人体形態機能学演習	2
			運動学	2
		疾病の成り立ち、その予防及び回復の促進	病理学	2
			病理学演習	2
			整形外科学	2
			内科学Ⅰ	2
			内科学Ⅱ	2
			臨床医学各論Ⅰ（脳神経外科・心療内科）	2
			臨床医学各論Ⅱ（各科）	2
			臨床医学各論Ⅲ（各科）	2
			臨床医学各論Ⅳ（外科・麻酔科）	2
			スポーツ医学	2
			リハビリテーション医学	2
			画像診断学	2
		保健医療福祉とはり及びきゅうの理念	衛生学公衆衛生学	2
	専門科目	基礎はりきゅう学	経絡経穴学Ⅰ	1
			経絡経穴学Ⅱ	1
			経穴局所解剖演習Ⅰ	1
			経穴局所解剖演習Ⅱ	1
			鍼灸科学概論	1
			東洋医学概論Ⅰ	1
			東洋医学概論Ⅱ	1

区分			授業科目	単位数
学科専門科目群	専門科目	臨床はりきゅう学	鍼灸安全学	1
			臨床鍼灸学	1
			運動機能検査法	2
			現代医学系鍼灸学Ⅰ（整形外科系）	2
			現代医学系鍼灸学Ⅱ（内科系）	1
			東洋医学系検査法	2
			東洋医学各論Ⅰ	1
			東洋医学各論Ⅱ	1
		社会はりきゅう学	関係法規・経営論	2
			マーケティング入門	2
		実習	基礎鍼実技Ⅰ	1
			基礎鍼実技Ⅱ	1
			基礎灸実技Ⅰ	1
			基礎灸実技Ⅱ	1
			現代医学系鍼灸学実習Ⅰ	1
			現代医学系鍼灸学実習Ⅱ	1
			現代医学系鍼灸応用実習	1
			東洋医学系鍼灸実習Ⅰ	1
			東洋医学系鍼灸実習Ⅱ	1
			東洋医学系鍼灸応用実習	1
			附属施術所見学実習	1
			附属施術所基礎実習	2
			附属施術所応用実習	2
			学外見学実習Ⅰ	1
			学外見学実習Ⅱ	1
			臨床灸実習	1
			特殊鍼灸治療学（刺絡・通電等）	1
			応用鍼灸治療学Ⅰ（スポーツ総論）	1
			応用鍼灸治療学Ⅱ（スポーツ各論）	1
			応用鍼灸治療学Ⅲ（小児・婦人科）	1
			応用鍼灸治療学Ⅳ（外科・麻酔科・泌尿器科・耳鼻科・眼科）	1
			応用鍼灸治療学Ⅴ（内科）	1
			応用鍼灸治療学Ⅵ（リハビリ・老年）	1
			応用鍼灸治療学Ⅶ（物理療法）	1
			応用鍼灸治療学Ⅷ（美容・未病）	1
		総合領域	介護学概論	1
			ケアマネジメント	1
			老年ケア演習	1
			漢方医学各論	1
			キャリアデザイン	1
			鍼灸のための理学療法学・看護学	1
			鍼灸総合演習Ⅰ	4
			鍼灸総合演習Ⅱ	4
			鍼灸総合演習Ⅲ	4
			保健医療研究	2
			卒業研究	2
			スポーツ実習Ⅰ体つくり運動	1
			スポーツ傷害学・栄養学	2
			運動生理機能学演習	2
			トレーニング科学演習Ⅰ（レジスタンスエクササイズ1）	1
			トレーニング科学演習Ⅱ(エアロビックダンス・ウォーキング・ジョギング)	1
			トレーニング科学演習Ⅲ（レジスタンスエクササイズ2・水中運動）	1
			トレーニング科学演習Ⅳ(指導実習)	1
			スポーツ実習Ⅴ（ダンス）	1
			スポーツ実習Ⅶ（水泳）	1
卒業要件（最低必要単位数）				124

別表第2

鍼灸学科　スポーツ特修コース　教育課程

区分			授業科目	単位数
教養科目群		科学的思考	基礎ゼミナール	2
			生物学	2
			物理学	2
			情報処理	2
		人間理解と社会	心理学	2
			生命倫理学	2
			哲学・宗教学	2
			社会福祉学	2
			日本国憲法	2
			統計学	2
		語学	英語Ⅰ(初級)	2
			英語Ⅱ(中級)	2
			医学英語Ⅰ	2
			医学英語Ⅱ	2
			英会話Ⅰ	2
			英会話Ⅱ	2
学部共通科目群		保健医療	スポーツ健康科学演習	2
			健康科学(スポーツ社会学を含む)	2
			東洋思想史	2
			チーム医療とコミュニケーション	2
			生化学	2
			健康管理学Ⅰ	2
			健康管理学Ⅱ	2
			栄養学	2
			身体運動科学	2
			漢方医学概論	2
			統合医療概論	2
学科専門科目群	専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖学Ⅰ（骨・筋）	4
			解剖学Ⅱ（神経）	2
			解剖学Ⅲ（内臓・脈管）	2
			生理学Ⅰ（動物生理学）	2
			生理学Ⅱ（植物生理学）	2
			生理学Ⅲ（応用生理学）	2
			人体形態機能学演習	2
			運動学	2
		疾病の成り立ち、その予防及び回復の促進	病理学	2
			病理学演習	2
			整形外科学	2
			内科学Ⅰ	2
			内科学Ⅱ	2
			臨床医学各論Ⅰ（脳神経外科・心療内科）	2
			臨床医学各論Ⅱ（各科）	2
			臨床医学各論Ⅲ（各科）	2
			臨床医学各論Ⅳ（外科・麻酔科）	2
			スポーツ医学	2
			リハビリテーション医学	2
			画像診断学	2
		保健医療福祉とはり及びきゅうの理念	衛生学公衆衛生学	2
	専門科目	基礎はりきゅう学	経絡経穴学Ⅰ	1
			経絡経穴学Ⅱ	1
			経穴局所解剖演習Ⅰ	1
			経穴局所解剖演習Ⅱ	1
			鍼灸科学概論	1
			東洋医学概論Ⅰ	1
			東洋医学概論Ⅱ	1
		臨床はりきゅう学	鍼灸安全学	1
			臨床鍼灸学	1
			運動機能検査法	2
			現代医学系鍼灸学Ⅰ（整形外科系）	2
			現代医学系鍼灸学Ⅱ（内科系）	1
			東洋医学系検査法	2
			東洋医学各論Ⅰ	1
			東洋医学各論Ⅱ	1
		社会はりきゅう学	関係法規・経営論	2
			マーケティング入門	2

区分			授業科目	単位数
学科専門科目群	専門科目	実習	基礎鍼実技Ⅰ	1
			基礎鍼実技Ⅱ	1
			基礎灸実技Ⅰ	1
			基礎灸実技Ⅱ	1
			現代医学系鍼灸学実習Ⅰ	1
			現代医学系鍼灸学実習Ⅱ	1
			現代医学系鍼灸応用実習	1
			東洋医学系鍼灸実習Ⅰ	1
			東洋医学系鍼灸実習Ⅱ	1
			東洋医学系鍼灸応用実習	1
			附属施術所見学実習	1
			附属施術所基礎実習	2
			附属施術所応用実習	2
			学外見学実習Ⅰ	1
			学外見学実習Ⅱ	1
			臨床灸実習	1
			特殊鍼灸治療学（刺絡・通電等）	1
			応用鍼灸治療学Ⅰ（スポーツ総論）	1
			応用鍼灸治療学Ⅱ（スポーツ各論）	1
			応用鍼灸治療学Ⅲ（小児・婦人科）	1
			応用鍼灸治療学Ⅳ（外科・麻酔科・泌尿器科・耳鼻科・眼科）	1
			応用鍼灸治療学Ⅴ（内科）	1
			応用鍼灸治療学Ⅵ（リハビリ・老年）	1
			応用鍼灸治療学Ⅶ（物理療法）	1
			応用鍼灸治療学Ⅷ（美容・未病）	1
		総合領域	介護学概論	1
			ケアマネジメント	1
		総合領域	老年ケア演習	1
			漢方医学各論	1
			キャリアデザイン	1
			鍼灸のための理学療法学・看護学	1
			鍼灸総合演習Ⅰ	4
			鍼灸総合演習Ⅱ	4
			鍼灸総合演習Ⅲ	4
			保健医療研究	2
			卒業研究	2
			学校保健（小児保健・精神保健）	2
			学校保健(学校安全・救急処置)	2
			スポーツ心理学	2
			スポーツ実習Ⅰ体つくり運動	1
			スポーツ実習Ⅷ生涯スポーツ	1
			スポーツバイオメカニクス	2
			スポーツ傷害学・栄養学	2
			体力トレーニング論	2
			運動生理学	2
			運動生理機能学演習	2
			トレーニング科学演習Ⅰ（レジスタンスエクササイズ1)	1
			トレーニング科学演習Ⅱ(エアロビックダンス・ウォーキング・ジョギング)	1
			トレーニング科学演習Ⅲ（レジスタンスエクササイズ2・水中運動)	1
			トレーニング科学演習Ⅳ(指導実習)	1
		体育	スポーツ実習Ⅱサッカー	1
			スポーツ実習Ⅲ陸上競技	1
			スポーツ実習Ⅳ柔道	1
			スポーツ実習Ⅴダンス	1
			スポーツ実習Ⅵ器械運動	1
			スポーツ実習Ⅶ水泳	1
			体育原理	2
卒業要件（最低必要単位数）				140

別表第3

理学療法学科　教育課程

区分			授業科目	単位数
教養科目群		科学的思考	基礎ゼミナール	2
			物理学	2
			生物学	2
			情報処理	2
		人間理解と社会	心理学	2
			生命倫理学	2
			哲学・宗教学	2
			社会福祉学	2
			日本国憲法	2
			統計学	2
		語学	英語Ⅰ(初級)	2
			英語Ⅱ(中級)	2
			医学英語Ⅰ	2
			医学英語Ⅱ	2
			英会話Ⅰ	2
			英会話Ⅱ	2
学部共通科目群		保健医療	スポーツ健康科学演習	2
			健康科学(スポーツ社会学を含む)	2
			東洋思想史	2
			生化学	2
			健康管理学Ⅰ	2
			健康管理学Ⅱ	2
			チーム医療とコミュニケーション	2
			栄養学	2
			身体運動科学	2
			漢方医学概論	2
			統合医療概論	2
学科専門科目群	専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体の構造演習(運動器)	2
			人体の構造Ⅰ（循環・内臓）	2
			人体の構造Ⅱ(神経系)	2
			人体の構造実習	1
			人体の機能Ⅰ(動物性機能)	2
			人体の機能Ⅱ(植物性機能)	2
			基礎運動学	2
			臨床運動学	1
		疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	リハビリテーション概論	2
			公衆衛生学	1
			病理学	2
			内科学Ⅰ	2
			内科学Ⅱ	2
			救急処置法	1
			脳神経外科学	1
			整形外科学	1
			小児科学（人間発達学）	1
			精神医学	1
			臨床心理学	1
			リハビリテーション医学	1
			老年医学	1
			作業療法・芸術療法論	2
			言語聴覚療法、摂食・嚥下障害学	2
			理学療法のための看護学・鍼灸学	1
			介護学概論・ボランティア活動論	2
			スポーツ医学	2
			テーピング技術論	1

区分			授業科目	単位数
学科専門科目群	専門科目	基礎理学療法学	理学療法セミナーⅠ	1
			理学療法セミナーⅡ	1
			理学療法セミナーⅢ	1
			医療関係法規論	2
			理学療法触診法	1
		理学療法評価学	理学療法評価学総論	1
			理学療法評価学各論	2
			臨床理学療法評価学Ⅰ	1
			臨床理学療法評価学Ⅱ	1
			臨床理学療法評価学Ⅲ	1
		理学療法治療学	基礎日常生活活動学	2
			基礎運動療法学総論	2
			基礎運動療法学各論	1
			物理療法学	2
			運動器系理学療法学	2
			運動器系理学療法学技術論	1
			神経系理学療法学	2
			神経系理学療法学技術論	1
			内科系理学療法学	2
			内科系理学療法学技術論	1
			義肢装具学	1
			理学療法特論Ⅰ	2
			理学療法特論Ⅱ	2
		地域理学療法学	地域理学療法学	1
			生活環境論	1
			発達障害理学療法学	1
			老年期理学療法学	1
		卒業研究	卒業研究Ⅰ	2
			卒業研究Ⅱ	2
		臨床実習	臨床見学実習	1
			臨床評価実習	3
			臨床総合実習Ⅰ	8
			臨床総合実習Ⅱ	8
卒業要件（最低必要単位数）				124

別表第4

看護学科教育課程

区分			授業科目	単位数
教養科目群		科学的思考	基礎ゼミナール	2
			物理学	2
			生物学	2
			化学	2
			情報処理	2
			統計学	2
		人間理解と社会	心理学	2
			生命倫理学	2
			哲学	2
			社会福祉学	2
			日本国憲法	2
			東洋史概説	2
			西洋史概説	2
		語学	英語Ⅰ(初級)	2
			英語Ⅱ(中級)	2
			英会話Ⅰ	2
			医学英語	2
			基礎英語演習	2
			応用英語演習	2
学部共通科目群		保健医療	スポーツ健康科学演習	2
			健康科学(スポーツ社会学を含む)	2
			健康管理学Ⅰ	2
			健康管理学Ⅱ	2
			チーム医療とコミュニケーション	2
			栄養学	2
			身体運動科学	2
			東洋医療概論	2
			統合医療概論	2
			IPW論	1
学科専門科目群	専門基礎分野	人体の構造と機能	形態機能学Ⅰ	1
			形態機能学Ⅱ	1
			形態機能学Ⅲ	1
			形態機能学Ⅳ	1
			フィジカルアセスメント	2
			生化学	2
			発達心理学	2
		疾病の成り立ちと回復の促進	微生物学	1
			病理学	1
			臨床薬理学	1
			臨床病態学Ⅰ	1
			臨床病態学Ⅱ	1
			臨床病態学Ⅲ	1
			臨床病態学Ⅳ	1
			臨床病態学Ⅴ	1
			臨床心理学	2
		健康支援と社会保障制度	医療概論	1
			公衆衛生学	2
			看護関係法規	2
			保健統計学	2
			疫学	2

区分			授業科目	単位数
学科専門科目群	専門分野Ⅰ	基礎看護学	看護学概論	1
			看護理論	2
			生活援助論Ⅰ	2
			生活援助論Ⅱ	2
			診療援助論Ⅰ	2
			診療援助論Ⅱ	2
			看護過程演習	1
		臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	1
			基礎看護学実習Ⅱ	2
	専門分野Ⅱ	成人看護学	成人看護学概論	2
			成人看護援助論Ⅰ	1
			成人看護援助論Ⅱ	1
			成人看護援助論Ⅲ	1
			成人看護援助論Ⅳ	1
		老年看護学	老年看護学概論	2
			老年看護援助論Ⅰ	1
			老年看護援助論Ⅱ	1
		母性看護学	母性看護学概論	2
			母性看護援助論Ⅰ	1
			母性看護援助論Ⅱ	1
		小児看護学	小児看護学概論	2
			小児看護援助論Ⅰ	1
			小児看護援助論Ⅱ	1
		精神看護学	精神看護学概論	2
			精神看護援助論Ⅰ	1
			精神看護援助論Ⅱ	1
		臨地実習	成人看護学実習Ⅰ（急性）	3
			成人看護学実習Ⅱ（慢性）	3
			老年看護学実習Ⅰ	3
			老年看護学実習Ⅱ	1
			母性看護学実習	2
			小児看護学実習	2
			精神看護学実習	2
	統合分野	在宅看護論	在宅看護概論	2
			在宅看護援助論Ⅰ	1
			在宅看護援助論Ⅱ	1
			外来看護論	1
		看護の統合と実践Ⅰ	健康教育論	2
			家族看護学	1
			看護管理論	1
			災害・国際看護論	1
			養護概説	2
			学校保健	2
			健康相談活動論	2
		公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論	2
			公衆衛生看護学演習	2
			公衆衛生看護活動論Ⅰ	2
			公衆衛生看護活動論Ⅱ	2
			公衆衛生看護活動論Ⅲ	2
			公衆衛生看護活動論Ⅳ	2
			公衆衛生看護管理論	2
			保健医療福祉行政論	2
		臨地実習	在宅看護論実習	2
			公衆衛生看護学実習	4
			主題実習Ⅰ	2
			主題実習Ⅱ	1
		卒業研究	看護研究	1
			卒業研究	2
		看護の統合と実践Ⅱ	臨床看護学セミナーⅠ	2
			臨床看護学セミナーⅡ	2
			公衆衛生看護セミナー	1
			臨床看護技術セミナー	1
卒業要件（最低必要単位数）				124

別表第5

臨床検査学科　教育課程

区分			授業科目	単位数
教養科目群	科学的思考		基礎ゼミナール	2
			物理学	2
			生物学	2
			情報処理	2
	人間理解と社会		心理学	2
			生命倫理学	2
			哲学・宗教学	2
			社会福祉学	2
			日本国憲法	2
			統計学	2
	語学		英語Ⅰ（初級）	2
			英語Ⅱ（中級）	2
			医学英語Ⅰ	2
			医学英語Ⅱ	2
			英会話Ⅰ	2
			英会話Ⅱ	2
学部共通科目群	保健医療		スポーツ健康科学演習	2
			健康科学（スポーツ社会学を含む）	2
			東洋思想史	2
			生化学	2
			健康管理学Ⅰ	2
			健康管理学Ⅱ	2
			チーム医療とコミュニケーション	2
			栄養学	2
			身体運動科学	2
			漢方医学概論	2
			統合医療概論	2
学科専門科目群	専門基礎科目	人体の構造と機能	人体の構造Ⅰ	2
			人体の構造Ⅱ	2
			人体の構造実習	1
			人体の機能Ⅰ	2
			人体の機能Ⅱ	2
			生化学各論	2
			生化学実習	1
			分析化学	2
			小児医学	2
			老年医学	2
			救急災害医学	2
			薬理学	2
			リハビリテーション概論	2
		医学検査の基礎とその疾病との関連	臨床検査学総論	2
			検査技術科学序論	2
			病理学	2
		保健医療福祉と医学検査	医学概論	2
			公衆衛生学	2
			IPW論	1
		医療工学	医用工学概論	2
			医用工学実習	1

区分			授業科目	単位数
学科専門科目群	専門科目	臨床病態学	臨床病態学Ⅰ	2
			臨床病態学Ⅱ	2
		形態検査学	血液検査学Ⅰ	2
			血液検査学Ⅱ	2
			血液検査学実習	1
			病理検査学	2
			病理検査学実習	1
			一般検査学	1
		生物化学分析検査学	臨床化学検査学Ⅰ	2
			臨床化学検査学Ⅱ	2
			臨床化学検査学実習	1
			放射性同位元素検査学	1
			遺伝子検査学	2
			遺伝子検査学実習	1
			バイオテクノロジー演習	1
		病因・生体防御検査学	微生物検査学Ⅰ	2
			微生物検査学Ⅱ	2
			微生物検査学実習	1
			寄生虫検査学	1
			免疫検査学Ⅰ	2
			免疫検査学Ⅱ	2
			免疫検査学実習	1
			輸血・移植検査学	2
			輸血・移植検査学実習	1
		生理機能検査学	生理機能検査学Ⅰ	2
			生理機能検査学Ⅱ	2
			生理機能検査学Ⅲ	2
			生理機能検査学実習	1
			画像検査学	2
			超音波検査学Ⅰ	1
			超音波検査学Ⅱ	1
		検査総合管理学	検査総合管理学	2
			医療情報科学	2
			関係法規	1
		医療安全管理学	医療安全管理学	1
		総合領域	臨床薬理学	2
			食品衛生学	1
			食品関係法規	1
			総合演習Ⅰ	2
			総合演習Ⅱ	2
			総合演習Ⅲ	2
		卒業研究	卒業研究Ⅰ	2
			卒業研究Ⅱ	2
		臨地実習	臨地実習	7
卒業要件（最低必要単位数）				125

別表第6

作業療法学科教育課程

区分			授業科目	単位数
教養科目群		科学的思考	基礎ゼミナール	2
			物理学	2
			生物学	2
			情報処理	2
		人間理解と社会	心理学	2
			生命倫理学	2
			哲学・宗教学	2
			社会福祉学	2
			日本国憲法	2
			統計学	2
		語学	英語Ⅰ（初級）	2
			英語Ⅱ（中級）	2
			医学英語Ⅰ	2
			医学英語Ⅱ	2
			英会話Ⅰ	2
			英会話Ⅱ	2
学部共通科目群		保健医療	スポーツ健康科学演習	2
			健康科学（スポーツ社会学を含む）	2
			東洋思想史	2
			生化学	2
			健康管理学Ⅰ	2
			健康管理学Ⅱ	2
			チーム医療とコミュニケーション	2
			栄養学	2
			身体運動科学	2
			漢方医学概論	2
			統合医療概論	2
学科専門科目群	専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達	人体の構造演習（運動器）	2
			人体の構造Ⅰ（循環・内臓）	2
			人体の構造Ⅱ（神経系）	2
			人体の構造実習	1
			人体の機能Ⅰ（動物性機能）	2
			人体の機能Ⅱ（植物性機能）	2
			基礎運動学	2
			臨床運動学	1
		疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	リハビリテーション概論	1
			公衆衛生学	2
			病理学	2
			内科学Ⅰ	2
			内科学Ⅱ	2
			救急処置法	2
			脳神経外科学	2
			整形外科学	2
			小児科学（人間発達学）	2
			精神医学	2
			精神医学各論	2
			臨床心理学	2
			老年医学	1
			リハビリテーション医学	1
			医療関係法規論	2
			理学療法概論	1
			芸術療法論	1
			言語聴覚療法、摂食・嚥下障害学	2
			介護学概論・ボランティア活動論	2
			スポーツ医学	2
			漢方医学各論	2
			東洋医学概論Ⅰ	1
			東洋医学概論Ⅱ	1
			IPW論	1

区分			授業科目	単位数
学科専門科目群	専門科目	作業療法学基礎	基礎作業学	2
			作業科学入門	2
			作業療法概論	2
		作業療法評価学	作業療法評価学総論	2
			身体障害作業療法評価学	2
			精神障害作業療法評価学	1
			発達障害作業療法評価学	1
			高次脳機能障害作業療法評価学	1
		作業療法治療学	日常生活活動学	2
			身体障害作業療法治療学総論	2
			精神障害作業療法治療学総論	2
			老年期障害作業療法治療学総論	2
			発達障害作業療法治療学総論	2
			身体障害作業療法治療学各論	2
			精神障害作業療法治療学各論	2
			発達障害作業療法治療学各論	1
			老年期障害療法作業治療学各論	1
			義肢装具学	1
			作業療法特論Ⅰ	1
			作業療法特論Ⅱ	1
			身体障害作業療法治療学演習	1
			精神障害作業療法治療学演習	1
			老年期障害作業療法治療学演習	1
			発達障害作業療法治療学演習	1
		地域作業療法学	地域作業療法学	2
			生活環境論	1
			障害者地域生活支援論	1
		卒業研究	卒業研究Ⅰ	2
			卒業研究Ⅱ（身体障害）	2
			卒業研究Ⅱ（精神障害）	2
			卒業研究Ⅱ（老年期障害・地域）	2
			卒業研究Ⅱ（発達障害）	2
		臨床実習	臨地見学実習	1
			臨床検査実習	2
			臨床評価実習	4
			臨床総合実習	16
卒業要件（最低必要単位数）				126

別表第7

臨床工学科　教育課程

区分			授業科目	単位数
教養科目群	科学的思考		基礎ゼミナール	2
			物理学	2
			生物学	2
			化学	2
			情報処理	2
			統計学	2
	人間理解と社会		心理学	2
			生命倫理学	2
			哲学	2
			社会福祉学	2
			日本国憲法	2
			東洋史概説	2
			西洋史概説	2
	語学		英語Ⅰ（初級）	2
			英語Ⅱ（中級）	2
			英会話	2
			医学英語	2
			基礎英語演習	2
			応用英語演習	2
学部共通科目群	保健医療		スポーツ健康科学演習	2
			健康科学（スポーツ社会学を含む）	2
			健康管理学Ⅰ	2
			健康管理学Ⅱ	2
			チーム医療とコミュニケーション	2
			栄養学	2
			身体運動科学	2
			東洋医療概論	2
			統合医療概論	2
			IPW論	1
学科専門科目群	専門基礎科目	人体の構造及び機能	医学概論	1
			公衆衛生学	2
			人体の構造Ⅰ	2
			人体の構造Ⅱ	1
			人体の機能Ⅰ	2
			人体の機能Ⅱ	1
		臨床工学に必要な医学的基礎	生化学	2
			病理学	2
			免疫学	2
			薬理学	2
			看護学概論	1
			基礎医学実習	1
		臨床工学に必要な理工学的基礎	医用工学	2
			数学演習	1
			応用数学	2
			応用物理学	1
			応用化学	1
			電気工学Ⅰ	2
			電気工学Ⅱ	2
			電気工学実習	1
			電子工学Ⅰ	2
			電子工学Ⅱ	2
			電子工学実習	1
			放射線工学概論	1
		臨床工学に必要な医療情報技術とシステム工学の基礎	情報処理工学	2
			医療統計学	2
			システム制御工学	2
			情報処理・システム制御工学実習	1

区分			授業科目	単位数
学科専門科目群	専門科目	医用生体工学	生体物性工学	2
			生体材料工学	2
			バイオメカニクス	2
			バイオレオロジー	1
			計測工学	1
			生体情報処理工学	2
		医用機器学	医用機器学概論	2
			生体計測装置学	2
			生体計測装置学実習	1
			医用治療機器学	2
			医用治療機器学実習	1
			画像診断装置学	2
			医用監視システム装置学	2
		生体機能代行装置学	体外循環装置学	1
			体外循環療法学	2
			体外循環実習	1
			血液浄化装置学	1
			血液浄化療法学	2
			血液浄化実習	1
			人工呼吸装置学	1
			人工呼吸療法学	2
			人工呼吸実習	1
			人体機能補助装置学	1
			人体機能補助療法学	2
			人体機能補助実習	1
		医用安全管理学	医用機器安全管理学	2
			医用機器安全管理学実習	1
			関係法規	2
		関連臨床医学	臨床医学総論（内科学・外科学）	2
			内科学各論（循環器・呼吸器・腎・感染症）	2
			外科学各論（循環器・呼吸器・泌尿器・麻酔・集中治療学）	2
			臨床医学演習	1
		臨床実習	臨床実習	4
	専門特講	臨床工学技術特講	医用生体工学特講	1
			医用機器学特講	1
			生体機能代行技術特講	1
			関連臨床医学特講	1
			基礎工学特講	1
	研究分野	先進科学技術	先進科学技術論	1
			先進計測技術学	1
			先進治療技術学	1
			機能評価分析学	1
			機能評価学演習	1
			医療情報システム学	1
			医療情報システム学演習	1
			医用ロボット工学	1
			遺伝子検査学	1
			先進科学技術演習	1
		卒業研究	卒業研究Ⅰ	2
			卒業研究Ⅱ	2
卒業要件（最低必要単位数）				124

別表第8

教職に関する科目　教育課程

区分	授業科目	単位数
教職に関する科目	教職論	2
	教育原理	2
	教育心理学	2
	教育行政学	2
	教育課程論	2
	保健体育科教育法Ⅰ	2
	保健体育科教育法Ⅱ	2
	保健体育科教育法Ⅲ	2
	保健体育科教育法Ⅳ	2
	道徳教育論	2
	特別活動論	2
	教育方法論	2
	生徒指導論	2
	生徒指導論(養護教諭)	2
	教育相談の基礎と方法	2
	教育実習事前事後指導	1
	教育実習Ⅰ	2
	教育実習Ⅱ	2
	養護実習(事前事後指導含む)	5
	教職実践演習（中・高）	2
	教職実践演習（養護教諭）	2

別表第9

（単位：円）

学部名 学科名	学　年	入学料	授業料	教育充実費	合計	入学検定料
保健医療学部 鍼灸学科	１年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	２年次		900,000	680,000	1,580,000	
	３年次		900,000	680,000	1,580,000	
	４年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 理学療法学科	１年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	２年次		900,000	680,000	1,580,000	
	３年次		900,000	680,000	1,580,000	
	４年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 看護学科	１年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	２年次		900,000	680,000	1,580,000	
	３年次		900,000	680,000	1,580,000	
	４年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 臨床検査学科	１年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	２年次		900,000	680,000	1,580,000	
	３年次		900,000	680,000	1,580,000	
	４年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 作業療法学科	１年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	２年次		900,000	680,000	1,580,000	
	３年次		900,000	680,000	1,580,000	
	４年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 臨床工学科	１年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	２年次		900,000	680,000	1,580,000	
	３年次		900,000	680,000	1,580,000	
	４年次		900,000	680,000	1,580,000	

変更事項を記載した書類

〇変更時期
平成３０年４月１日

〇変更事由
・平成３０年度から保健医療学部に臨床工学科を新設し、さらに理学療法学科と看護学科の入学定員を１０名ずつ増やすことに伴い、学則の条文と別表を修正しました。
・平成３０年度から大学の目的と各学科の目的を変更することに伴い、学則の条文を修正しました。

〇変更点
・第１条の、大学の目的を修正
・第４条の１の入学定員及び収容定員の、理学療法学科と看護学科の数字を修正し、臨床工学科の項目を追加
・第４条の２の、各学科の目的を修正
・第２０条、第３５条、別表９に、臨床工学科に関する記述を追加
・第２８条の２、第４５条、別表７、別表８の、別表番号のずれを修正
・附則を追加
・別表７として、臨床工学科の教育課程を追加

森ノ宮医療大学学則　改定　新旧比較対照表　　（下線が変更箇所）

旧

（目的）
第１条　幅広い知識と高度な専門技術を有し、チーム医療の実践に求められる豊かな感性と高い倫理観を備えた専門職医療人を育成する。疾病の予防と治療や健康の維持と増進に有用な科学的根拠を示し、現代医学と伝統医学の双方を尊重した特色ある教育研究活動によって医学と医療の発展に寄与し、広く社会に貢献する。これをもって、専門職業人養成と社会貢献の機能を果たす。

（学部、学科、入学定員及び収容定員）
第４条　本学に保健医療学部鍼灸学科、理学療法学科、看護学科、臨床検査学科及び、作業療法学科を置く。
２　前項の学科の学生定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	収容定員
保健医療学部	鍼灸学科	60	240
	理学療法学科	60	240
	看護学科	80	320
	臨床検査学科	60	240
	作業療法学科	40	160
合計		300	1200

（学部及び学科の目的）
第４条の２　保健医療学部は、大学の目的に則り、生命の尊厳を認識し、個々の人格を尊重できる寛容性と社会的倫理観を備え、科学的根拠に基づく問題解決能力を有し、患者本位の医療を選択、実践し得る指導的人材の育成を目的とする。
２　鍼灸学科鍼灸コースは、豊かな人間性と幅広い知識や技術、それに基づく適正な判断力を身につけた指導的立場に立ち得る鍼灸師を育成することを目的とする。
３　鍼灸学科スポーツ特修コースは、前項の資格を有するとともに、保健体育に関する専門的知識を修得し、実践的指導力を持つ人材の養成を目的とする。
４　理学療法学科は、人間性を重視し、協調性をもってリハビリテーションチームの一員として活躍できる理学療法士を育成することを目的とする。
５　看護学科は、地域社会で生活する人間を深く理解し、豊かな知識と確かな技術に裏づけられたヒューマンケアリングを創造的に実践するための基礎力を養うとともに、豊かな教養を身につけた看護師、保健師を育成することを目的とする。
６　臨床検査学科は、医療を行う上で強い倫理観と幅広い教養、豊かな人間性を持ち、医療現場で即戦力として活躍できる実践的かつ高度な専門技術と幅広い知識を備えた上で、臨床検査の知識や技術を生かして医学・医療の進歩に貢献できる人材を育成することを目的とする。
７　作業療法学科は、命の尊さや人としての尊厳を大切にする感性と、チーム医療の一員として必要なコミュニケーション能力を備え、クライエントが必要とする意味ある作業を捉えた上で、すべての人の健康に貢献するリハビリテーションの専門職を養成することを目的とする。
８　臨床工学科は、医学及び工学の幅広い専門的知識並びに最先端の診断・治療技術を修得し、医療従事者としての自覚及び倫理観をもち、患者との間に良好な信頼関係を樹立できる能力を身につけた、より質の高い医療を提供できる臨床工学技士を育成することを目的とする。

新

（目的）
第１条　豊かな感性と高い倫理観に加え、チーム医療の実践に求められる幅広い知識・高度な専門技術・コミュニケーション能力を有する専門職医療人を育成する。疾病の予防と治療や健康の維持と増進に有用な科学的根拠を示し、現代医学と伝統医学の双方を尊重した特色ある教育研究活動によって医学と医療の発展に寄与し、広く社会に貢献する。これをもって、専門職業人養成と社会貢献の機能を果たす。

（学部、学科、入学定員及び収容定員）
第４条　本学に保健医療学部鍼灸学科、理学療法学科、看護学科、臨床検査学科、作業療法学科及び臨床工学科を置く。
２　前項の学科の学生定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	収容定員
保健医療学部	鍼灸学科	60	240
	理学療法学科	70	280
	看護学科	90	360
	臨床検査学科	60	240
	作業療法学科	40	160
	臨床工学科	60	240
合計		380	1520

（学部及び学科の目的）
第４条の２　保健医療学部は、大学の目的に則り、生命の尊厳を認識し、個々の人格を尊重できる寛容性と社会的倫理観を備え、科学的根拠に基づく問題解決能力を有し、患者本位の医療を選択、実践し得る指導的人材の育成を目的とする。
２　鍼灸学科鍼灸コースは、専門職医療人として、豊かな人間性、専門知識と専門技術を身につけた人材の育成を目的とする。
３　鍼灸学科スポーツ特修コースは、鍼灸コースと同様の人間性や知識、技術を身につけることに加え、保健体育に関する専門知識を修得し、実践的指導力を持つ人材の育成を目的とする。
４　理学療法学科は、科学性を持ちつつ人に優しい理学療法と、チーム医療を創造的に実践できる確かな専門知識と専門技術を身につけた人材の育成を目的とする。
５　看護学科は、チーム医療とヒューマンケアリングを創造的に実践できる確かな専門知識と専門技術ならびに医療人としての態度を身につけた人材の育成を目的とする。
６　臨床検査学科は、生命の尊さを深く認識し、医療人として高い倫理観と強い責任感を有し、誠実に臨床検査を実践することができる確かな専門知識と専門技術を身につけた人材の育成を目的とする。
７　作業療法学科は、チーム医療とクライエント中心の作業療法を創造的に実践できる確かな専門知識と専門技術を身につけた人材の育成を目的とする。
８　臨床工学科は、チーム医療における使命を理解し、臨床工学技士としての職責を自覚し、実践できる確かな専門知識と専門技術を身につけた人材の育成を目的とする。

<table>
<tr><th>旧</th><th>新</th></tr>
<tr>
<td>（教育課程）
第２０条
追加</td>
<td>（教育課程）
第２０条
８　臨床工学科の授業科目の種類及び単位数等は別表第７のとおりとする。</td>
</tr>
<tr>
<td>（教職に関する免許）
第２８条の２
２　前項の免許の資格を得たい者は、第２５条に基づく単位修得のほか、別表第２の鍼灸学科スポーツ特修コースの教育課程及び別表第４の看護学科の教育課程及び別表第７の教職に関する科目のうちから、所定の単位を修得しなければならない。</td>
<td>（教職に関する免許）
第２８条の２
２　前項の免許の資格を得たい者は、第２５条に基づく単位修得のほか、別表第２の鍼灸学科スポーツ特修コースの教育課程及び別表第４の看護学科の教育課程及び別表第８の教職に関する科目のうちから、所定の単位を修得しなければならない。</td>
</tr>
<tr>
<td>（学位の授与）
第３５条
<table><tr><th>学部</th><th>学科</th><th>学位</th></tr><tr><td rowspan="5">保健医療学部</td><td>鍼灸学科</td><td>学士（鍼灸学）</td></tr><tr><td>理学療法学科</td><td>学士（理学療法学）</td></tr><tr><td>看護学科</td><td>学士（看護学）</td></tr><tr><td>臨床検査学科</td><td>学士（臨床検査学）</td></tr><tr><td>作業療法学科</td><td>学士（作業療法学）</td></tr></table></td>
<td>（学位の授与）
第３５条
<table><tr><th>学部</th><th>学科</th><th>学位</th></tr><tr><td rowspan="6">保健医療学部</td><td>鍼灸学科</td><td>学士（鍼灸学）</td></tr><tr><td>理学療法学科</td><td>学士（理学療法学）</td></tr><tr><td>看護学科</td><td>学士（看護学）</td></tr><tr><td>臨床検査学科</td><td>学士（臨床検査学）</td></tr><tr><td>作業療法学科</td><td>学士（作業療法学）</td></tr><tr><td>臨床工学科</td><td>学士（臨床工学）</td></tr></table></td>
</tr>
<tr>
<td>第４５条　本学の入学検定料、入学料、授業料、教育充実費の納入額は別表第８のとおりとする。</td>
<td>第４５条　本学の入学検定料、入学料、授業料、教育充実費の納入額は別表第９のとおりとする。</td>
</tr>
<tr>
<td>附　則
追加</td>
<td>附　則
１２　この学則は平成３０年４月１日から施行する。
１３　第４条第２項適用にあたって、同条中の収容定員については、次表に掲げる年度の人数に読み替えるものとする。
<table><tr><th>年度</th><th>1年次</th><th>2年次</th><th>3年次</th><th>4年次</th><th>収容定員</th></tr><tr><td>平成30年度</td><td>380人</td><td>300人</td><td>300人</td><td>200人</td><td>1180人</td></tr><tr><td>平成31年度</td><td>380人</td><td>380人</td><td>300人</td><td>300人</td><td>1360人</td></tr><tr><td>平成32年度</td><td>380人</td><td>380人</td><td>380人</td><td>300人</td><td>1440人</td></tr><tr><td>平成33年度</td><td>380人</td><td>380人</td><td>380人</td><td>380人</td><td>1520人</td></tr></table></td>
</tr>
</table>

旧	新
別表第7 臨床工学科を追加	別表第7 臨床工学科　教育課程

区分			授業科目	単位数
教養科目群	科学的思考		基礎ゼミナール	2
			物理学	2
			生物学	2
			化学	2
			情報処理	2
			統計学	2
	人間理解と社会		心理学	2
			生命倫理学	2
			哲学	2
			社会福祉学	2
			日本国憲法	2
			東洋史概説	2
			西洋史概説	2
	語学		英語Ⅰ（初級）	2
			英語Ⅱ（中級）	2
			英会話	2
			医学英語	2
			基礎英語演習	2
			応用英語演習	2
学部共通科目群	保健医療		スポーツ健康科学演習	2
			健康科学（スポーツ社会学を含む）	2
			健康管理学Ⅰ	2
			健康管理学Ⅱ	2
			チーム医療とコミュニケーション	2
			栄養学	2
			身体運動科学	2
			東洋医療概論	2
			統合医療概論	2
			IPW論	1
学科専門科目群	専門基礎科目	人体の構造及び機能	医学概論	1
			公衆衛生学	2
			人体の構造Ⅰ	2
			人体の構造Ⅱ	1
			人体の機能Ⅰ	2
			人体の機能Ⅱ	1

旧	新

学科専門科目群	専門基礎科目	臨床工学に必要な医学的基礎	生化学	2
			病理学	2
			免疫学	2
			薬理学	2
			看護学概論	1
			基礎医学実習	1
		臨床工学に必要な理工学的基礎	医用工学	2
			数学演習	1
			応用数学	2
			応用物理学	1
			応用化学	1
			電気工学Ⅰ	2
			電気工学Ⅱ	2
			電気工学実習	1
			電子工学Ⅰ	2
			電子工学Ⅱ	2
			電子工学実習	1
			放射線工学概論	1
		臨床工学に必要な医療情報技術とシステム工学の基礎	情報処理工学	2
			医療統計学	2
			システム制御工学	2
			情報処理・システム制御工学実習	1
学科専門科目群	専門科目	医用生体工学	生体物性工学	2
			生体材料工学	2
			バイオメカニクス	2
			バイオレオロジー	1
			計測工学	1
			生体情報処理工学	2
		医用機器学	医用機器学概論	2
			生体計測装置学	2
			生体計測装置学実習	1
			医用治療機器学	2
			医用治療機器学実習	1
			画像診断装置学	2
			医用監視システム装置学	2
		生体機能代行装置学	体外循環装置学	1
			体外循環療法学	2
			体外循環実習	1
			血液浄化装置学	1
			血液浄化療法学	2
			血液浄化実習	1
			人工呼吸装置学	1
			人工呼吸療法学	2
			人工呼吸実習	1
			人体機能補助装置学	1
			人体機能補助療法学	2
			人体機能補助実習	1
		医用安全管理学	医用機器安全管理学	2
			医用機器安全管理学実習	1
			関係法規	2

旧	新

学科専門科目群	専門科目	関連臨床医学	臨床医学総論（内科学・外科学）	2
			内科学各論（循環器・呼吸器・腎・感染症）	2
			外科学各論（循環器・呼吸器・泌尿器・麻酔・集中治療学）	2
			臨床医学演習	1
		臨床実習	臨床実習	4
	専門特講	臨床工学技術特講	医用生体工学特講	1
			医用機器学特講	1
			生体機能代行技術特講	1
			関連臨床医学特講	1
			基礎工学特講	1
	研究分野	先進科学技術	先進科学技術論	1
			先進計測技術学	1
			先進治療技術学	1
			機能評価分析学	1
			機能評価学演習	1
			医療情報システム学	1
			医療情報システム学演習	1
			医用ロボット工学	1
			遺伝子検査学	1
			先進科学技術演習	1
		卒業研究	卒業研究Ⅰ	2
			卒業研究Ⅱ	2
卒業要件（最低必要単位数）				124

別表第7
別表第8

学部名 学科名	学　年	入学料	授業料	教育充実費	合計	入学検定料
保健医療学部 鍼灸学科	1年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	2年次		900,000	680,000	1,580,000	
	3年次		900,000	680,000	1,580,000	
	4年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 理学療法学科	1年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	2年次		900,000	680,000	1,580,000	
	3年次		900,000	680,000	1,580,000	
	4年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 看護学科	1年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	2年次		900,000	680,000	1,580,000	
	3年次		900,000	680,000	1,580,000	
	4年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 臨床検査学科	1年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	2年次		900,000	680,000	1,580,000	
	3年次		900,000	680,000	1,580,000	
	4年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 作業療法学科	1年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	2年次		900,000	680,000	1,580,000	
	3年次		900,000	680,000	1,580,000	
	4年次		900,000	680,000	1,580,000	

別表第8
別表第9

学部名 学科名	学　年	入学料	授業料	教育充実費	合計	入学検定料
保健医療学部 鍼灸学科	1年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	2年次		900,000	680,000	1,580,000	
	3年次		900,000	680,000	1,580,000	
	4年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 理学療法学科	1年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	2年次		900,000	680,000	1,580,000	
	3年次		900,000	680,000	1,580,000	
	4年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 看護学科	1年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	2年次		900,000	680,000	1,580,000	
	3年次		900,000	680,000	1,580,000	
	4年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 臨床検査学科	1年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	2年次		900,000	680,000	1,580,000	
	3年次		900,000	680,000	1,580,000	
	4年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 作業療法学科	1年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	2年次		900,000	680,000	1,580,000	
	3年次		900,000	680,000	1,580,000	
	4年次		900,000	680,000	1,580,000	
保健医療学部 臨床工学科	1年次	250,000	900,000	680,000	1,830,000	30,000
	2年次		900,000	680,000	1,580,000	
	3年次		900,000	680,000	1,580,000	
	4年次		900,000	680,000	1,580,000	

学則の変更の趣旨等を記載した書類

目次

１．学則変更（収容定員変更）の内容　…　1

２．学則変更（収容定員変更）の必要性　…　1

３．学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容　…　4

学則の変更の趣旨等を記載した書類

1.　学則変更（収容定員変更）の内容

森ノ宮医療大学は、平成 30 年度から保健医療学部に臨床工学科（入学定員 60 名）を開設し、さらに理学療法学科と看護学科の入学定員を 10 名ずつ増員することに伴い、大学の入学定員及び収容定員を以下の表のとおり変更する。

変更前と変更後の入学定員および収容定員（単位：人）

変更前				変更後		
保健医療学部 学科名	入学定員	収容定員	→	保健医療学部 学科名	入学定員	収容定員
鍼灸学科	60	240		鍼灸学科	60	240
理学療法学科	60	240		理学療法学科	**70**	**280**
看護学科	80	320		看護学科	**90**	**360**
臨床検査学科	60	240		臨床検査学科	60	240
作業療法学科	40	160		作業療法学科	40	160
				臨床工学科	**60**	**240**
合計	300	1200		合計	**380**	**1520**

2.　学則変更（収容定員変更）の必要性

（1）収容定員変更の背景

学校法人森ノ宮医療学園は、「臨床に優れ、かつ豊かな人間性に裏打ちされた医療人を育成する」という建学の精神のもと、昭和 48（1973）年、大阪市東成区に鍼灸師養成のための専門学校「大阪鍼灸専門学校（現：森ノ宮医療学園専門学校）」を開設した。その後は、「生命（いのち）への愛と畏敬」を学園の精神とし、基本理念である「人によりそい幸福（しあわせ）を希う学園」を目指して発展を続けてきた。平成 12 年には同専門学校に柔道整復学科を新設し、これまでに 3000 人以上の鍼灸師、1500 人以上の柔道整復師を輩出している。

平成 19 年 4 月には、大阪市住之江区に保健医療学部鍼灸学科と理学療法学科を備えた森ノ宮医療大学を開設し、以来、本学は保健医療分野における社会貢献を目指し、社

会的ニーズに即した教育と人材養成に努めてきた。大学創立から 4 年後の平成 23 年 4 月には、保健医療学部看護学科と大学院保健医療学研究科保健医療学専攻（修士課程）を設置し、大学創立 10 年目となる平成 28 年 4 月には、保健医療学部臨床検査学科と同学部作業療法学科を開設し、それと同時に、大学の目的としてチーム医療を担う人材の育成に本格的に取り組んでいくことを明示した。これは近年、疾患の治療だけでなく QOL 向上も視野に入れた「患者中心の医療」が重視されるようになり、それを実現するためのチーム医療や他職種連携に携わる人材の養成が社会的な課題となりつつあることを踏まえたものである。

そして今回、平成 30 年度から新たに臨床工学科が開設されれば、保健医療学部は 6 学科を有することになり、本学が目指しているチーム医療の実践を学ぶ場として、より多彩な職種の視点を取り入れた環境と教育内容を用意できると考えている。

さらに、チーム医療で重要な役割を担う看護師と理学療法士に対し、依然として高い求人ニーズがあることを考慮し、理学療法学科と看護学科の入学定員を 10 名ずつ増員することで、地域社会における保健医療分野の発展に寄与することを目指す。

（2）収容定員変更の必要性

1）理学療法学科

日本における理学療法士の需要は、少子高齢化とともに増加している。厚生労働省の「医療施設（静態・動態）調査・病院報告」によると、病院で働く理学療法士の数はここ 10 年間右肩上がりで増え続け【資料１】、リハビリテーション病院や、老人保健施設、デイサービス、在宅者に対する訪問リハビリ施設等、多岐にわたる医療機関から必要とされ、年々社会的需要が高まっている。特に団塊世代が 70 歳を迎え、高齢者数が増える中で、今後より一層必要性が増す職種である。

本学の理学療法学科に寄せられている近年の求人状況を見ても、過去 4 年間にわたり高い求人件数を維持している。平成 25 年度に寄せられた求人件数は 707 件であったが、平成 27 年度には 826 件となり、1.17 倍の増加率である。また、平成 28 年度は求人依頼に関する DM 発送を行っていないが、平成 29 年 3 月 24 日現在における求人件数は 808 件あり、求人倍率は約 13 倍を保っている【資料２】。

一方、近畿エリアでは 23 の大学が理学療法学科を設置している【資料３】。社会における需要や本学の求人件数の現状を勘案すると、理学療法士の数はまだ十分満たされて

いるとは言えず、本学の理学療法学科における収容定員変更（入学定員 10 名増）は、社会的な必要性を踏まえたものであると考える。

2）看護学科

日本における看護師の需要は、少子高齢化とともに増加している。厚生労働省の「医療施設（静態・動態）調査・病院報告」によると、病院で働く看護師の数はここ 10 年間右肩上がりで増え続けており、平成 18 年と平成 27 年の看護師数を比較すると約 20 万人増加している【資料１】。看護師の勤務先は、従来の病院に加え、老人保健施設やデイサービス、在宅者に対する訪問看護等、多くの医療施設へと拡大しており、年々社会的需要が高まっている。特に団塊世代が 70 歳を迎え、高齢者数が増える中で、今後より一層必要性が増す職種である。

本学に寄せられている近年の求人状況を見ても、看護師に対する求人は過去 4 年間にわたって順調に推移している。看護学科開設以来、求人依頼に関する DM 発送を行っていないが、平成 25 年度に寄せられた求人件数は 326 件、求人倍率は 4 倍であった。平成 27 年度には 450 件となり、件数は大幅に増加している。また、平成 29 年 3 月 24 日現在で求人数が 369 件となっており、年度途中ではあるものの、平成 28 年度は約 4.6 倍の求人倍率を保っている【資料２】。

また、平成 29 年 1 月 27 日現在、近畿圏内では 46 大学が看護関係の学部、学科等を設置しているが【資料４】、社会における需要や本学の求人件数の状況を勘案すると、看護師の数はまだ十分満たされているとは言えず、本学の看護学科における収容定員変更（入学定員 10 名増）は、社会的な必要性を踏まえたものであると考える。

3）臨床工学科

日本における臨床工学技士の需要は、少子高齢化とともに増加している。厚生労働省の「医療施設（静態・動態）調査・病院報告」によると、病院で働く臨床工学技士の数はここ 10 年間右肩上がりで増え続けており、平成 18 年と平成 27 年を比較すると約 9,200 人増加している【資料１】。また、臨床工学技士は、病院やクリニック、医療機器メーカー等、多岐にわたって必要とされている。日本透析医学会によると、慢性透析患者数は平成 27（2015）年 12 月時点で約 32 万 5 千人に達し、直近 10 年では約 6 万

人増加している【資料５】。臨床工学技士は慢性透析患者の治療に従事することができることから、臨床工学技士の必要性がますます高まっていると推察される。

また、大阪府や兵庫県の臨床工学技士でつくる「一般社団法人大阪府臨床工学技士会」「一般社団法人兵庫県臨床工学技士会」の 2 団体からは、チーム医療に欠かせない知識や技術、寛容性を身につけた臨床工学技士が求められていることなどから、4 年制大学での臨床工学技士養成が必要であるとして、本学の臨床工学科開設を要望する要望書が寄せられている【資料６】。

平成 28 年度現在、近畿には大学と専門学校をあわせて 10 校の臨床工学技士養成校があるが、このうち大阪にある 5 校のうち大学は 2 校、専門学校は 3 校となっている。大阪市内に限ると専門学校 3 校、大学は 0 校である【資料７】。その一方で、近畿の養成校には臨床工学技士の求人が多数寄せられており、中には求人数が入学定員を大きく上回り、14 倍近い求人倍率となっているところもある【資料８】。つまり、近畿および大阪エリアで輩出される臨床工学技士の数は需要に対してまだ十分とはいえず、本学の臨床工学科開設は、社会のニーズに即したものであると考える。

3.　学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

（1）教育課程の変更内容

既設 5 学科については、今回入学定員を 10 人ずつ増員する理学療法学科および看護学科だけでなく、他の 3 学科（鍼灸学科、臨床検査学科、作業療法学科）についても、収容定員の変更に伴う教育課程の変更は特に行わない。新設する臨床工学科の教育課程については、他学科の教育課程を基盤として策定する。

本学の教育課程は、「教養科目群」、「学部共通科目群」、「学科専門科目群」と順次体系的に構成されている。この構成は、医療に携わる専門職の養成に有効なプログラムを提供するのみならず、中央教育審議会の答申を踏まえ、学士力（知識・理解、汎用的技能、態度・志向性、統合的な学習経験と創造的思考力 [1]）を育むように編成されている。新学科も、これに準じて科目編成を行う。

[1] 学士課程教育の構築に向けて・中央教育審議会答申

授業運営は、学科専門科目群だけでなく教養科目群、学部共通科目群についても、多くの授業は学科ごとに実施するため、新学科の開設によって受講者数が増えたとしても、既設学科の教育の質が低下することはないと考える。ただし、複数学科の学生を共同で学ばせることが他職種連携の観点からむしろ効果的であると判断される場合は、複数学科合同で授業を行うことも検討する。

1）理学療法学科、看護学科、臨床工学科の教養科目群

「教養科目群」は、新設する臨床工学科を含む全 6 学科に共通する科目群である。教養・知識・知性は、問題や課題の性質・構造を見極め、合理的かつ適切な理解方法を考えて実行していくための基盤になるものであると同時に、異なる立場にある者との相互信頼・協力を促進するための基盤にもなるものである。この考え方に基づき、教育科目群は「科学的思考」、「人間理解と社会」、「語学」の 3 つの科目区分によって構成される。この群では、保健・医療・福祉領域に従事する専門職として必要な強い倫理観と豊かな人間性、そして柔軟かつ創造的な知性および実践できる能力の形成を育む。

なお、教養科目群を担当している専任教員の担当コマ数の増加は、平成 29 年度から専任教員と非常勤講師を補充することで最小限にとどめる。

2）理学療法学科、看護学科、臨床工学科の学部共通科目群

「学部共通科目群」では、専門職種間で相互理解を深めるため、新設する臨床工学科に既設 5 学科を加えた計 6 学科が、互いに密な連携をとる。特に「チーム医療とコミュニケーション」は、医療の現場でチームとして協働するために必要とされる資質や素養を身につけるために必修とした。ここでは医療者と患者、そして医療者同士でのコミュニケーションを学ぶとともに、医療におけるコミュニケーションの重要性とチーム医療の意義を学び、多様な環境に対応できる能力を育む。また、同じく必修とした「IPW 論」では、異なる医療職を目指す他学科の学生との症例検討等を通し、専門職間連携の方法について学びを深める。

なお、臨床工学科の新設により、学部共通科目を担当する非常勤講師を補充して充実をはかることから、これらの科目を担当する既存の教員の負担が増すわけではない。

3）理学療法学科、看護学科、臨床工学科の学科専門科目群

＜理学療法学科＞

理学療法学科の「学科専門科目群」は、「専門基礎科目」と「専門科目」に区分される。

「専門基礎科目」は、専門科目を学ぶための基礎的事項の修得のみならず、広く保健医療に携わる者の共通理解を必要とする知識の修得を目指し、2 つの領域から成る専門基礎科目を配置している。2 つの領域とは、人体の構造・機能、運動学を学ぶ「人体の構造と機能及び心身の発達」、リハビリテーション医学、内科学、整形外科学等を学ぶ「疾病の成り立ち及び回復過程の促進」である。

一方「専門科目」は、臨床で活躍するために必要な知識や技能を広く、深く修得するために「基礎理学療法」「理学療法評価学」「理学療法治療学」「地域理学療法学」「臨床実習」「卒業研究」の 6 領域で構成している。

＜看護学科＞

看護学科の「学科専門科目群」は、「専門基礎分野」、「専門分野Ⅰ」、「専門分野Ⅱ」、「統合分野」に区分される。

「専門基礎分野」は、専門科目を学ぶための基礎的事項の修得のみならず、広く保健医療に携わる者の共通理解を必要とする知識の修得を目指し、3 つの領域から成る専門基礎科目を配置している。3 つの領域とは、「人体の構造と機能」、「疾病の成り立ちと回復の促進」、「健康支援と社会保障制度」である。

「専門分野Ⅰ」は、基礎看護学の理論を学び、臨地実習を行う。

「専門分野Ⅱ」では、成人看護学、老年看護学、母性看護学、小児看護学、精神看護学の理論を学び、臨地実習を行う。

「統合分野」は、公衆衛生看護学、在宅看護論の理論を学び、臨地実習を行う。また、看護の統合と実践において、これまで修得した知識、技術を活かし総合的な学習を行う。

＜臨床工学科＞

臨床工学科の「学科専門科目群」は、「専門基礎科目」、「専門科目」、「専門特講」「研究分野」に区分される。

まず、「専門基礎科目」においては、専門科目を学ぶための基礎的事項の修得のみならず、広く保健医療に携わる者の共通理解を必要とする知識の修得を目指す。教養科目群における「医療を行う上で必要な高い倫理観、豊かな人間性、柔軟かつ想像力豊かな知性及び問題解決能力の形成」と学部共通科目群における「医療におけるコミュニケー

ションの重要性とチーム医療の意義による多様な環境に対応できる能力の形成」という目的を踏まえ、4 つの領域から成る専門基礎科目を配置している。4 つの領域とは、「人体の構造及び機能」、「臨床工学に必要な医学的基礎」、「臨床工学に必要な理工学的基礎」、「臨床工学に必要な医療情報技術とシステム工学の基礎」である。

次に「専門科目」では、臨床工学技士として必要な知識と技術を学び、問題解決のための基本的な能力、臨床現場で必要とされる基礎的な業務実践能力、チーム医療の一員として医療に携わることの重要性を理解できる能力及び社会人としての基本的な遵守事項を育む。科目区分は「医用生体工学」、「医用機器学」、「生体機能代行装置学」、「医用安全管理学」、「関連臨床医学」、「臨床実習」の 6 領域から構成する。

「専門特講」では、4 年間積み上げた知識と技術を臨床現場で実践できるよう、臨床工学技士としての専門的知識と実践的能力を最終確認するための科目群から成る授業科目を配置している。

「研究分野」では、医療現場においてチーム医療での役割に寄与すると共に、高度化・複雑化した医用機器のニーズに対応し、これに伴う治療技術の促進と医療イノベーションに資する臨床工学技士を輩出するための科目群として「先進科学技術」と「卒業研究」を配置する。

（2）教育方法及び履修指導方法の変更内容

入学定員を 10 名ずつ増やす理学療法学科と看護学科を含め、既設 5 学科の教育方法及び履修指導方法については従来の方法で行う。また、新設する臨床工学科についても既設学科で採用している教育方法、履修指導方法を基本とした方法をとることで、学部全体の教育方法及び履修指導方法の質は、今回の収容定員の変更前と比較して、同等以上の内容が担保されると考えられる。

本学では以下に示す教育方法及び履修指導方法を行う。

1） 教育方法

① 他学科との連携教育

チーム医療の実践に求められる豊かな感性と高い倫理観を備えた専門職医療人を育成するためには他学科（他職種）との連携教育が必要不可欠となる。学部共通科目においてチーム医療や IPW（Interprofessional Work）（専門職連携）を他学科の学生と共

に学び、自分の専門領域のみならず他領域の広範な視点を加えてチームで目標を共有し実践できる能力を育成する。

② 少人数教育

実習・演習は少人数のグループを編成することで、学生の積極的な参加を促し学修効果を高める。講義に関しても、科目に応じてグループワークや討論の場を積極的に設けて学生の主体的・能動的な学修態度を育成すると共に、個別的な学修支援の徹底を図る。3 年次からは学生を各研究室にふり分け、卒業研究に必要な専門知識を深めるために学生一人ひとりの志向や能力を見極め、きめ細かな指導を行う。

③ 課題探究・問題解決能力を養う教育

将来、臨床で遭遇する可能性のある多種多様な問題を解決するには論理的・総合的な判断能力が必要である。実習・演習では「なぜ」という問いを大切にし、教員が安易に答えを提示するのではなく学生自ら答えを導き出すことを手助けする。たとえその答えが間違っていてもそのプロセスを重視し掘り下げて考える力を育む。

また卒業研究では問題点を抽出し解決するための科学的思考力や、臨床現場の中に新しいものを見つけようとする課題探究能力を養う。

④ 担任制・チューター制の導入

本学では学科毎に担任制あるいはチューター制度を導入し、担当教員が定期的に履修方法や学生生活に関して面接指導を行う。理学療法学科と臨床工学科では、1、2 年次は担任制をとり、3 年次以降は卒業研究担当教員がチューターとなって対応や指導にあたる。看護学科では 4 年間チューター制をとる。

また、学生と教員とのコミュニケーションを充実させるため、専任教員はオフィスアワーを設定し、講義に関する質問だけでなく、学修方法や学生生活に関する相談にも応じる。

⑤ キャップ制の導入

本学のすべての学科でキャップ制を導入している。臨床工学科においては、履修科目の年間登録上限単位数を 44 単位（半期では 22 単位）で設定している。

年間登録上限単位数を設定することは、単位の実質化を目的に、学生負担の軽減と履修科目の学修時間の確保を行うことで、十分な学修効果を上げることを目指している。特に、病院等医療施設における臨床実習を履修するまでに指定規則に定める単位数をおおよそ修得し、必要な知識を備えたうえで臨床実習に出ることが望ましいことに加え、

一般教養科目群等に関する科目の履修に関し十分な学修時間を確保できるような上限とした。

2) 履修方法とその指導

大学における履修は高等学校までの履修と比べて相違点が多いことから、学生が履修方法を理解できるよう定例的に履修指導を行い、最終的には自律できるようにする。

まず、各年次の前期開始日のオリエンテーションで履修指導を実施し、学生自身の興味・関心を尊重し、卒業後の進路も視野に入れた科目履修を促す。さらに、履修に関わる質問への対応や成績不良者の指導などは、随時個別に実施する。担任あるいはチューターが中心となって学生指導に当たるが、卒業研究の担当者などとも連携して、適切な対応･指導を実施する。

（３）教員組織の変更内容

この度の収容定員に係る学則変更による、既設学科における教員組織の変更点については、大学院保健医療学研究科の専任教員 1 名（教授）が、平成 30 年度から臨床工学科の兼務となる。

大学院保健医療学研究科は、保健医療学専攻（修士課程）の入学定員が 6 名（収容定員 12 名）で、後期博士課程の医療科学専攻（平成 30 年度開設予定）の入学定員が 2 名（収容定員 6 名）となっている。大学院全体の専任教員数は 51 名（うち教授 36 名）で、学生数と比較しても十分であることから、教授 1 名が大学院と臨床工学科を兼務することになっても大学院教育の質は低下しないと考えられる。

新たに開設する臨床工学科の教員の新規採用については、本学の教育理念・教育方針を十分に理解していること、教育者としての資質・熱意を有すること、研究活動に積極的に取り組んでいることなどを条件として進めている。臨床工学科の新規採用教員が既設学科の「学部共通科目群」等の教育課程でも授業科目を担当することで、保健医療学部全体の教育の質を高める体制を構築する。同様に、既設学科の教員も臨床工学科の教育課程の一部で教鞭を執ることにより、チーム医療の実践に求められる他職種理解を促進させることを目指す。従って、臨床工学科開設前と比べ、同等以上の教育の質が担保されると考えられる。

また、平成 30 年度から理学療法学科と看護学科で 10 名ずつ入学定員を増やすことに備え、前年度または前々年度から専任教員の増員を進める。

具体的な教員組織の変更内容は以下のとおりである。

1)理学療法学科

理学療法学科では、平成 30 年度から入学定員が 10 名増えることを踏まえ、平成 29 年度から専任教員 1 名を新規採用するほか、助手 1 名を平成 30 年度から助教に昇格させる予定である。

2)看護学科

看護学科では、平成 30 年度から入学定員が 10 名増えることを踏まえ、専任教員を平成 28 年度に 2 名、平成 29 年度に 1 名採用。また、本学の助産学専攻科と看護学科を兼務していた助手 1 名について、平成 29 年度から助教に昇格させ看護学科専任とすることで対応をはかる。

3)臨床工学科

臨床工学科の専任教員は 10 名（教授 4 名、准教授 4 名、講師 2 名）で組織される。このうち医師の資格を持つ者が 1 名（教授）、臨床工学技士の資格を持つ者が 5 名（准教授 3 名、講師 2 名）、臨床検査技師が 1 名（教授）で、臨床における実務経験や臨床工学技士を養成する大学での教育経験を有する。なお、臨床工学技士の資格を持つ者は全員が教員就任時に臨床経験 10 年以上である。また 10 名のうち 9 名が博士の学位を有し（工学 5 名、医学 2 名、応用情報科学 2 名）、残る 1 名（講師）は修士（応用情報科学）の学位を持つ。よって、臨床工学科の専任教員は臨床工学の教育研究をするにあたって十分な資質を有していると考える。

（4）大学全体の施設・設備の変更内容

新設する臨床工学科は、平成 28 年度の臨床検査学科、作業療法学科開設にあわせて建設した南棟を主に使用する。また、南棟には十分な広さの図書館や体育館等、全学で共用する施設・設備を整備しており、臨床工学科設置前と比べても同等以上の内容が担保されると考えられる。

理学療法学科と看護学科については、既に入学定員の 10 名増加に対応できるだけの十分な施設・設備を備えていることから、入学定員変更を受けた特別な措置を講じなくとも変更前と同等以上の内容を担保できると考えている。

なお、大学全体の施設・設備の具体的な概要は、以下の通りである。

まず、校舎の基本的な整備方針として、高度な知識と臨床技術を修得した専門職医療人を育成することから、少人数の教室を備えると共に、特に実習室の充実を図る。校舎整備の具体的な方針として、①少人数指導も可能な講義室群、②基礎的な技術指導が可能な実習室群、③個人指導及び問題解決能力を養う演習室群、④教員の積極的な研究を促す実験・研究室群、⑤地域との交流の場、生涯学習の場となり得る施設群などを目指し、各室を整備する。

1）講義室群

講義室は学部全体で大小併せて 41 室（うち南棟は 18 室）ある。各学科専有の講義室のほか、学部共有で使用を予定している講義室を用いて合同講義や少人数制の講義をすべての学年で同時に行えるよう整備している。

2）基礎的な技術指導が可能な実習室

実習室は学部全体で 36 室（うち南棟は 14 室）ある。いずれの実習室も学生数に対応した機器・備品を配備し、基礎的な技術指導が可能なように整備する。さらに、学部共有の顕微鏡室 1 室を南棟に、情報処理室 1 室を東棟に設けている。

3）専任教員の実験・研究施設

専任教員の研究室は、学部全体で 60 室（うち南棟は 20 室）あり、個人研究室が 37 室、共同研究室が 23 室で、すべての専任教員が使用するのに十分な数と広さを備えている。

実験室は、東棟に学部共有の動物実験室 1 室及び飼育室 1 室と、生理学系実験室 2 室、多目的実験室 3 室、さらに南棟に検査系実験室等 3 室を整備する。

4）個別指導及び問題解決能力を養う演習室

語学演習や卒業研究に活用できる小スペースの演習室を複数配置する。学生と教員が直接対話できる小空間を用いることにより、問題提起の訓練や解決能力向上の育成に役立たせる。

5) 地域との交流の場、生涯学習の拠点

平成 28 年度に完成した南棟の 2 階に図書館を整備し、図書館の面積は従来の 346.2 ㎡から 1027.17 ㎡となり、閲覧座席数も 122 席から 150 席へ、収容可能冊数も 3 万 8000 冊から 8 万冊へと拡大した。体育館についても南棟に設置しており、図書館や体育館、大講義室等の学内施設は、内部の利用だけに留まらず、研修会や市民講座等を誘致して地域の人たちの利用を促し、生涯学習の拠点とする。

6)その他

学生が自習等を行うためのフリースペースを、平成 28 年度からは東棟 1 階と西棟 1 階に加え、西棟 2 階、南棟の 1、3、4、5、7 階のロビーにも整備した。特に南棟 7 階では、専任教員の研究室前に学生の自習等のスペースを設けることにより、学生と教員が気軽にコミュニケーションをとれる空間をつくっている。

学則の変更の趣旨等を記載した書類

＜資料目次＞

資料１　職種別に見た病院の従事者数

資料２　森ノ宮医療大学における理学療法士・看護師の求人状況

資料３　近畿エリアの理学療法士養成大学一覧

資料４　近畿エリアの看護師養成大学一覧

資料５　慢性透析患者数の推移

資料６　臨床工学技士会からの要望書（大阪府、兵庫県）

資料７　近畿の臨床工学技士養成校一覧

資料８　近畿の臨床工学技士養成校における求人状況

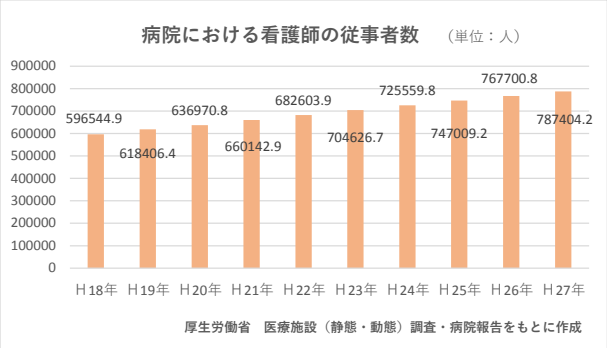
資料1

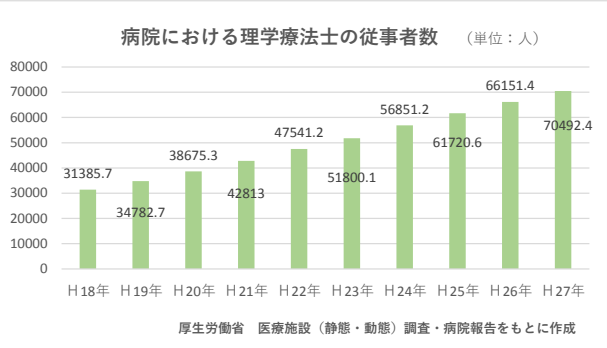
職種別に見た病院の従事者数（常勤換算）　（平成29年1月27日現在）

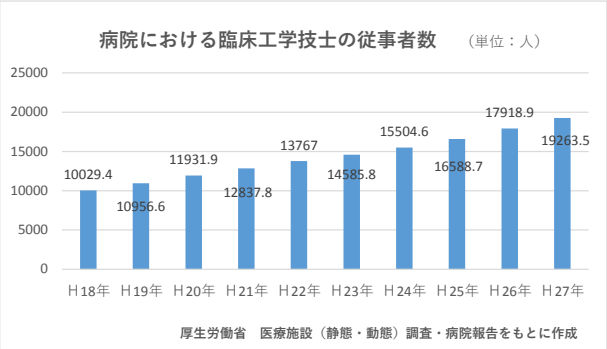
（単位：人）

	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
看護師	596544.9	618406.4	636970.8	660142.9	682603.9	704626.7	725559.8	747009.2	767700.8	787404.2
理学療法士	31385.7	34782.7	38675.3	42813	47541.2	51800.1	56851.2	61720.6	66151.4	70492.4
臨床工学技士	10029.4	10956.6	11931.9	12837.8	13767	14585.8	15504.6	16588.7	17918.9	19263.5

厚生労働省　医療施設（静態・動態）調査・病院報告をもとに作成





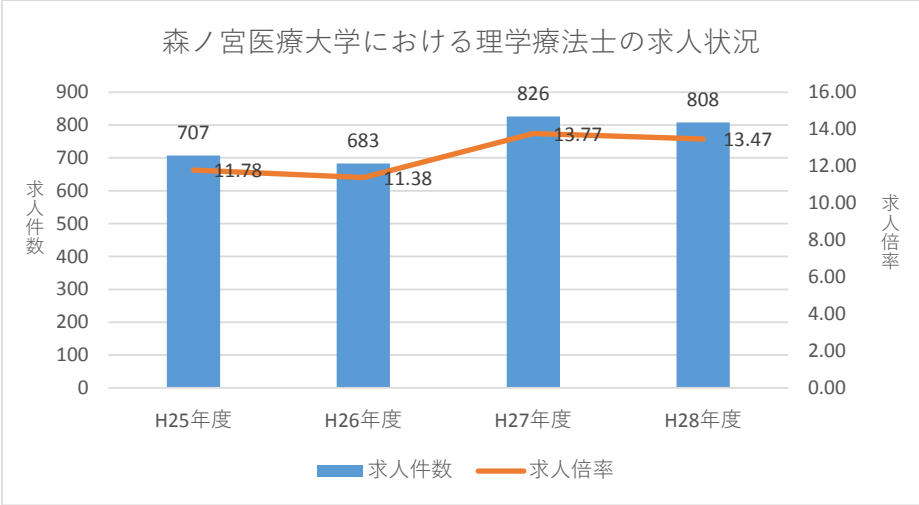


森ノ宮医療大学における理学療法士・看護師の求人状況

森ノ宮医療大学における理学療法士の求人状況（H29年3月24日現在）

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
求人件数	707	683	826	808
求人倍率	11.78	11.38	13.77	13.47

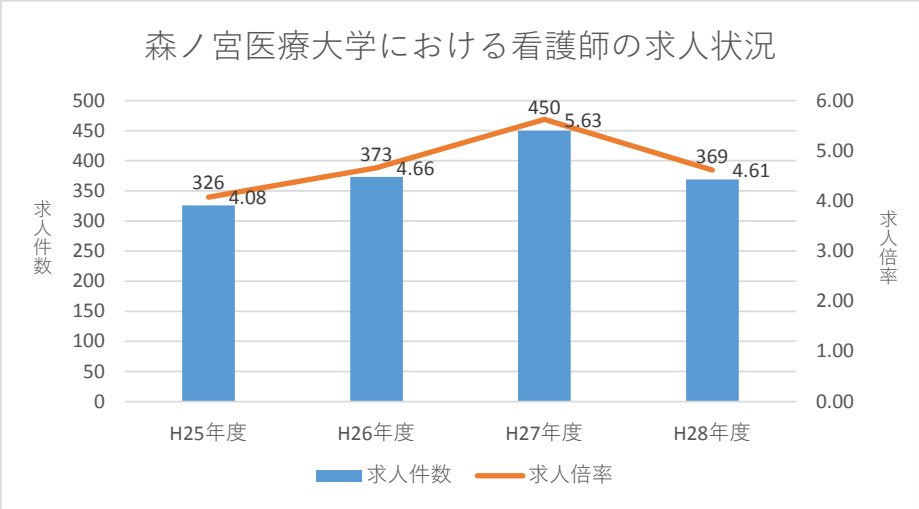
※求人倍率は、1学年定員数60名に対して計算）



森ノ宮医療大学における看護師の求人状況（H29年3月24日現在）

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
求人件数	326	373	450	369
求人倍率	4.08	4.66	5.63	4.61

※求人倍率は、1学年定員数80名に対して計算）



資料2

近畿エリアの理学療法士養成大学一覧

資料3

文部科学省ホームページ文部科学大臣指定（認定）医療関係技術者養成学校一覧（平成27年5月1日現在）より抜粋
（平成29年1月27日現在）

（国立）

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設置者	備考
1	京都	京都大学	医学部人間健康科学科 理学療法学専攻	18	4	H16.4.1	606-8507	京都市左京区聖護院川原町53	国立大学法人 京都大学	H20.4名称変更
2	兵庫	神戸大学	医学部保健学科 理学療法学専攻	20	4	H7.4.1	654-0142	神戸市須磨区友が丘7-10-2	国立大学法人 神戸大学	
合　計		2 大学		38						

（公立）

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設置者	備考
1	大阪	大阪府立大学	地域保健学域 総合リハビリテーション学類 理学療法学専攻	25	4	H17.4.1	583-8555	羽曳野市はびきの3-7-30	公立大学法人 大阪府立大学	H17.4府立大学の統合 H21.4入学定員変更20→25 H22.4学
合　計		1 大学		25						

（私立）

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設置者	備考
1	京都	京都橘大学	健康科学部理学療法学科	60	4	H24.4.1	607-8175	京都市山科区大宅山田町34番 地	学校法人 京都橘学園	
2	京都	佛教大学	保健医療技術学部理学療法学科	40	4	H18.4.1	603-8301	京都市北区紫野北花ノ坊町96	学校法人 佛教教育学園	H21.4設置者変更
3	大阪	藍野大学	医療保健学部理学療法学科	80	4	H16.4.1	567-0012	茨木市東太田4-5-4	学校法人 藍野学院	
4	大阪	大阪河崎リハビリテーション大学	リハビリテーション学部リハビリ テーション学科理学療法学専攻	60	4	H18.4.1	597-0104	貝塚市水間158	学校法人 河崎学園	
5	大阪	大阪電気通信大学	医療福祉工学部理学療法学科	40	4	H18.4.1	575-0063	四條畷市清瀧1130-70	学校法人 大阪電気通信大学	
6	大阪	大阪保健医療大学	保健医療学部リハビリテーション学科 理学療法学専攻	70	4	H21.4.1	530-0043	大阪市北区天満1-9-27	学校法人 福田学園	H25.4入学定員変更60→70
7	大阪	大阪行岡医療大学	医療学部理学療法学科	80	4	H24.4.1	567-0801	茨木市総持寺1丁目1番41号	学校法人 行岡保健衛生学園	
8	大阪	関西医療大学	保健医療学部理学療法学科	60	4	H19.4.1	590-0482	泉南郡熊取町若菜2-11-1	学校法人 関西医療学園	H27.4入学定員変更40→60
9	大阪	関西福祉科学大学	保健医療学部リハビリテーション学科 理学療法学専攻	80	4	H23.4.1	582-0026	柏原市旭ヶ丘3-11-1	学校法人 玉手山学園	
10	大阪	四條畷学園大学	リハビリテーション学部リハビリ テーション学科理学療法学専攻	40	4	H17.4.1	574-0011	大東市北条5-11-10	学校法人 四條畷学園	
11	大阪	森ノ宮医療大学	保健医療学部理学療法学科	60	4	H19.4.1	559-8611	大阪市住之江区南港北1-26-16	学校法人 森ノ宮医療学園	
12	大阪	大和大学	保健医療学部総合リハビリテーション学科理学療法学専攻	40	4	H26.4.1	564-0082	吹田市片山町2-5-1	学校法人 西大和学園	
13	兵庫	甲南女子大学	看護リハビリテーション学部理学療法学科	60	4	H19.4.1	658-0001	神戸市東灘区森北町6-2-23	学校法人 甲南女子学園	
14	兵庫	神戸学院大学	総合リハビリテーション学部理学療法学 科	40	4	H27.4.1	651-2180	神戸市西区伊川谷町有瀬518	学校法人 神戸学院	新規
15	兵庫	神戸学院大学	総合リハビリテーション学部医療リハビ リテーション学科理学療法学専攻	40	4	H17.4.1	651-2180	神戸市西区伊川谷町有瀬518	学校法人 神戸学院	H27.4.1募集停止
16	兵庫	神戸国際大学	リハビリテーション学部理学療法学 科	80	4	H21.4.1	658-0032	神戸市東灘区向洋町中9-1-6	学校法人 八代学院	
17	兵庫	宝塚医療大学	保健医療学部理学療法学科	40	4	H23.4.1	666-0162	宝塚市花屋敷緑ガ丘1	学校法人 平成医療学園	
18	兵庫	姫路獨協大学	医療保健学部理学療法学科	40	4	H18.4.1	670-8524	姫路市上大野7-2-1	学校法人 獨協学園	
19	兵庫	兵庫医療大学	リハビリテーション学部理学療法学 科	40	4	H19.4.1	650-8530	神戸市中央区港島1丁目3番6	学校法人 兵庫医科大学	
20	奈良	畿央大学	健康科学部理学療法学科	70	4	H15.4.1	635-0832	北葛城郡広陵町馬見中4-2-2	学校法人 冬木学園	H26.4入学定員変更60→70
合 計		20 大学		1,120						
総 計		23 大学		1,183						

近畿エリアの看護師養成大学一覧

資料4

文部科学省ホームページ文部科学大臣指定（認定）医療関係技術者養成学校一覧（平成27年5月1日現在）より抜粋
（平成29年1月27日現在）

（国立）

No	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設　置　者	備　考
1	滋賀	滋賀医科大学	医学部看護学科	60	4	H6.4.1	520-2192	大津市瀬田月輪町	国立大学法人 滋賀医科大学	
2	京都	京都大学	医学部人間健康科学科看護学専攻	70	4	H16.4.1	606-8501	京都市左京区吉田本町36-1	国立大学法人 京都大学	H20.4名称変更
3	大阪	大阪大学	医学部保健学科看護学専攻	80	4	H6.4.1	565-0871	吹田市山田丘1-7	国立大学法人 大阪大学	
4	兵庫	神戸大学	医学部保健学科看護学専攻	80	4	H7.4.1	654-0142	神戸市須磨区友が丘7-10-2	国立大学法人 神戸大学	
合　計		4 大学		290						

（公立）

No	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設　置　者	備　考
1	滋賀	滋賀県立大学	人間看護学部人間看護学科	70	4	H15.4.1	522-8533	彦根市八坂町2500	公立大学法人 滋賀県立大学	H25.4入学定員変更60→70
2	京都	京都府立医科大学	医学部看護学科	85	4	H14.4.1	602-0875	京都市上京区清和院口寺町東入 中御霊町410	京都府公立大学法人	H22.4入学定員変更75→85
3	大阪	大阪府立大学	地域保健学域看護学類	120	4	H17.4.1	583-8555	羽曳野市はびきの3-7-30	公立大学法人 大阪府立大学	H15.4入学定員変更80→110 H17.4府立大学の統合 H21.4入学定員変更110→117 H24.4入学定員変更117→120、名称変更
4	大阪	大阪市立大学	医学部看護学科	55	4	H16.4.1	545-0051	大阪市阿倍野区旭町1-5-17	公立大学法人 大阪市立大学	H25.4入学定員変更40→55
5	兵庫	兵庫県立大学	看護学部看護学科	100	4	H16.4.1	673-8588	明石市北王子町13-71	公立大学法人 兵庫県立大学	H16.4県立大学の統合 H25.4設置者変更
6	兵庫	神戸市看護大学	看護学部看護学科	95	4	H8.4.1	651-2103	神戸市西区学園西町3-4	神戸市	H24.4入学定員変更80→95
7	奈良	奈良県立医科大学	医学部看護学科	85	4	H16.4.1	630-8521	橿原市四条町840	公立大学法人 奈良県立医科大学	H24.4入学定員変更80→85
8	和歌山	和歌山県立医科大学	保健看護学部保健看護学科	80	4	H16.4.1	641-0011	和歌山市三葛580	公立大学法人 和歌山県立医科大学	
合　計		8 大学		690						

（私立）

No	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設　置　者	備　考
1	滋賀	聖泉大学	看護学部看護学科	80	4	H23.4.1	521-1123	彦根市肥田町720	学校法人 聖泉学園	
2	京都	京都学園大学	健康医療学部看護学科	80	4	H27.4.1	615-8577	京都市右京区山ノ内五反田町18 番地	学校法人京都学園	新規
3	京都	京都看護大学	看護学部看護学科	95	4	H26.4.1	604-8845	京都市中京区壬生東高田町1-21	学校法人 京都育英館	
4	京都	京都光華女子大学	健康科学部看護学科	80	4	H23.4.1	615-0882	京都市右京区西京極葛野町38	学校法人 光華女子学園	
5	京都	京都橘大学	看護学部看護学科	95	4	H17.4.1	607-8175	京都市山科区大宅山田町34	学校法人 京都橘学園	H20.4入学定員80→90 H22.4入学定員90→95
6	京都	同志社女子大学	看護学部 看護学科	80	4	H27.4.1	610-0395	京都府京田辺市興戸南鉾立97番1	学校法人同志社	新規
7	京都	佛教大学	保健医療技術学部看護学科	65	4	H24.4.1	603-8301	京都市北区紫野北花ノ坊町96	学校法人 佛教教育学園	
8	京都	明治国際医療大学	看護学部看護学科	60	4	H18.4.1	629-0392	南丹市日吉町保野田ヒノ谷6-1	学校法人 明治東洋医学院	H20.4名称変更
9	大阪	藍野大学	医療保健学部看護学科	80	4	H16.4.1	567-0012	茨木市東太田4-5-4	学校法人 藍野学院	

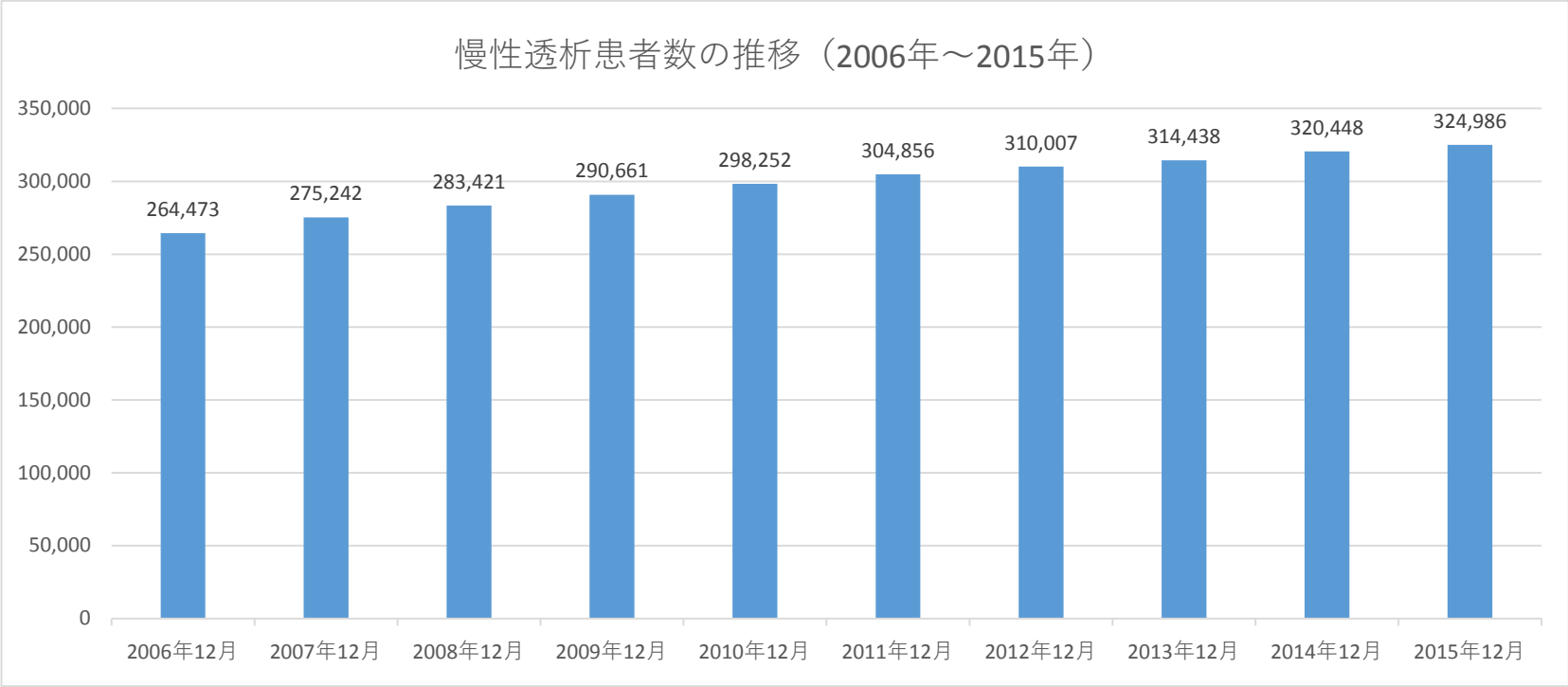
No	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設　置　者	備　　考
10	大阪	大阪青山大学	健康科学部看護学科	80	4	H27.4.1	562-8580	大阪府箕面市新稲2-11-1	学校法人大阪青山学 園	新規
11	大阪	大阪医科大学	看護学部看護学科	85	4	H22.4.1	569-0095	高槻市八丁西町7-6	学校法人 大阪医科大学	
12	大阪	関西医療大学	保健看護学部保健看護学科	90	4	H21.4.1	590-0482	泉南郡熊取町若葉2-11-1	学校法人 関西医療学園	H27.4入学定員変更80→90
13	大阪	四條畷学園大学	看護学部看護学科	80	4	H27.4.1	574-0001	大東市学園町６－４５	学校法人四條畷学園	新規
14	大阪	摂南大学	看護学部看護学科	100	4	H24.4.1	573-0101	枚方市長尾峠町45番1号	学校法人 常翔学園	
15	大阪	千里金蘭大学	看護学部看護学科	90	4	H20.4.1	565-0873	吹田市藤白台5-25-1	学校法人 金蘭会学園	H27.4入学定員変更80→90
16	大阪	太成学院大学	看護学部看護学科	80	4	H19.4.1	587-8555	堺市美原区平尾1060-1	学校法人 天満学園	
17	大阪	宝塚大学	看護学部看護学科	100	4	H22.4.1	530-0012	大阪市北区芝田1-13-16	学校法人 関西女子学園	
18	大阪	梅花女子大学	看護保健学部看護学科	80	4	H22.4.1	567-8578	茨木市宿久庄2-19-5	学校法人 梅花学園	H27.4学部名称変更
19	大阪	森ノ宮医療大学	保健医療学部看護学科	80	4	H23.4.1	559-8611	大阪市住之江区南港北1-26-16	学校法人 森ノ宮医療学園	
20	大阪	大和大学	保健医療学部看護学科	80	4	H26.4.1	564-0082	吹田市片山町2-5-1	学校法人 西大和学園	
21	兵庫	関西看護医療大学	看護学部看護学科	90	4	H18.4.1	656-2131	淡路市志筑1456-4	学校法人 関西看護医療大学	H20.4名称変更・設置者変更 H27.4入学定員変更80→90
22	兵庫	関西国際大学	保健医療学部看護学科	80	4	H25.4.1	673-0521	三木市志染町青山1-18	学校法人 濱名学院	
23	兵庫	関西福祉大学	看護学部看護学科	80	4	H18.4.1	678-0255	赤穂市新田380-3	学校法人 関西金光学園	
24	兵庫	近大姫路大学	看護学部看護学科	100	4	H19.4.1	671-0101	姫路市大塩町2042-2	学校法人 近畿大学弘徳学園	
25	兵庫	甲南女子大学	看護リハビリテーション学部看護学科	100	4	H19.4.1	658-0001	神戸市東灘区森北町6-2-23	学校法人 甲南女子学園	H21.4入学定員変更75→85 H25.4入学定員変更85→90 H27.4入学定員変更90→100
26	兵庫	神戸常盤大学	保健科学部看護学科	75	4	H20.4.1	653-0838	神戸市長田区大谷町2-6-2	学校法人 玉田学園	
27	兵庫	神戸女子大学	看護学部看護学科	80	4	H27.4.1	650-0046	神戸市中央区港島中町4-7-2	学校法人行吉学園	新規
28	兵庫	園田学園女子大学	人間健康学部人間看護学科	80	4	H18.4.1	661-8520	尼崎市南塚口町7-29-1	学校法人 園田学園	
29	兵庫	兵庫大学	健康科学部看護学科	90	4	H18.4.1	675-0195	加古川市平岡町新在家2301	学校法人 睦学園	H24.4入学定員変更60→90
30	兵庫	武庫川女子大学	看護学部看護学科	80	4	H27.4.1	663-8558	兵庫県西宮市池開町6-46	学校法人武庫川学院	新規
31	兵庫	兵庫医療大学	看護学部看護学科	100	4	H19.4.1	650-8530	神戸市中央区港島1丁目3番6	学校法人 兵庫医科大学	
32	奈良	畿央大学	健康科学部看護医療学科	90	4	H20.4.1	635-0832	北葛城郡広陵町馬見中4-2-2	学校法人 冬木学園	H24.4入学定員変更80→90
33	奈良	天理医療大学	医療学部看護学科	70	4	H24.4.1	632-0018	天理市別所町80番地の1	学校法人天理 よろづ相談所学園	
34	奈良	奈良学園大学	保健医療学部看護学科	80	4	H26.4.1	636-8503	生駒郡三郷町立野北3-12-1	学校法人 奈良学園	
合　計		34 大学		2,855						
総　計		46 大学		3,835						

慢性透析患者数の推移

一般社団法人 日本透析医学会「図説 わが国の慢性透析療法の現況 2015 年12 月31 日現在」p. 3 掲載の「慢性透析患者数の推移」のデータから作成

年月	2006年12月	2007年12月	2008年12月	2009年12月	2010年12月	2011年12月	2012年12月	2013年12月	2014年12月	2015年12月
患者数	264,473	275,242	283,421	290,661	298,252	304,856	310,007	314,438	320,448	324,986

（単位：人）



資料５

近畿の臨床工学技士養成校一覧

（平成29年1月26日現在）

一般社団法人日本臨床工学技士教育施設協議会のHPを基に作成

番号	都道府県	設置者	種別	名称	郵便番号	住所	定員
1	三重県	私立	大学	鈴鹿医療科学大学　医用工学部　臨床工学科	510-0293	三重県鈴鹿市岸岡町1001-1	４０名
2	兵庫県	私立	大学	姫路獨協大学　医療保健学部　臨床工学科	670-8524	兵庫県姫路市上大野7-2-1	４０名
3	和歌山県	私立	大学	近畿大学　生物理工学部　医用工学科	649-6493	和歌山和歌山県紀の川市西三谷930	５０名
4	兵庫県	私立	専門	神戸総合医療専門学校　臨床工学科	654-0142	兵庫県神戸市須磨区友が丘7-1-21	７０名
5	京都府	私立	専門	京都保健衛生専門学校　臨床工学技士専攻科	602-8155	京都府京都市上京区千本通竹屋町東入主税町910	２４名
6	大阪府	私立	専門	大阪医専　臨床工学学科	531-0076	大阪府大阪市北区大淀中1-10-3	１２０名
7	大阪府	私立	専門	大阪ハイテクノロジー専門学校　臨床工学技士科	532-0003	大阪府大阪市淀川区宮原1-2-43	２００名
8	大阪府	私立	専門	日本メディカル福祉専門学校 臨床工学科	533-0015	大阪府大阪市東淀川区大隅1-3-14	８０名
9	大阪府	私立	大学	藍野大学　医療保健学部　臨床工学科	567-0012	大阪府茨木市東太田4-5-4	４０名
10	大阪府	私立	大学	大阪電気通信大学　医療福祉工学部　医療福祉工学科	575-0063	大阪府四條畷市清滝1130-70	８０名

近畿2府4県の養成校　10校（大学5校、専門学校5校）

うち、大阪府の養成校　5校（大学2校、専門学校3校）

資料7

近畿の臨床工学技士養成校における求人状況　（平成27年度）

（各校のホームページ等をもとに作成）

（求人倍率は入学定員に対しての倍率）

	a大学	b 大学	c専門学校
求人件数	227件	305件	―
求人数	485名	553名	919件
求人倍率	12.1倍	13.8倍	13.1倍

学生の確保の見通し等を記載した書類

１　学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

（1）学生の確保の見通し

ア、定員充足の見込み

1）入学定員設定の考え方

本学は開学以来安定して志願者数を確保しており、医療系大学として周辺地域の方々に支持されてきた。この度、保健医療学部臨床工学科を開設し、理学療法学科と看護学科の入学定員を増員するに当たり、①教員組織、実習指導体制、学生支援体制、教育施設・設備等の面において現行の水準が確保できること、②「学則の変更の趣旨等を記載した書類」に記載されている人材需要に応えること、③長期的な学生確保が可能であること、等の観点を考慮した。

また、上記の要件に加え、「臨床工学技士学校養成所指定規則」及び「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則」「保健師助産師看護師学校養成所指定規則」にある定員等を考慮し、教育効果や学習効率を十分に達成できる環境を構築する上で支障のない人数として総合的に判断した結果、臨床工学科の入学定員を 60 名（収容定員 240 名）、理学療法学科の入学定員を 10 名増員し 70 名（収容定員 280 名）、看護学科の入学定員を 10 名増員し 90 名（収容定員 360 名）に設定することとした。

大学名	学部名	学科名	入学定員
森ノ宮医療大学	保健医療学部	鍼灸学科	60 名
		理学療法学科	**60 名→70 名**
		看護学科	**80 名→90 名**
		作業療法学科	40 名
		臨床検査学科	60 名
		臨床工学科（新設）	**60 名**

2）定員を充足する見込み

全国の志願者動向、本学の入試状況、同分野を有する近隣大学の入試動向及び競合関係、本学保健医療学部臨床工学科への進路希望状況等の調査や分析をおこなった。その結果、下記に記す内容により、長期的かつ継続的に学生を確保し定員を充足する見通しであると判断した。

①全国的に「保健系分野」への進学ニーズが高いこと

②本学が開学以来順調に志願者を確保していること

③近畿エリアにおいて臨床工学技士養成校、理学療法士養成校および看護師養成校への進学ニーズが見込めること。また、近畿エリアにおいて臨床工学技士養成校である私立大学が少なく、特に大阪市内には1校もないこと

④第三者機関による「臨床工学科（仮称）への高校生の入学意向に関するアンケート」の調査結果より、十分な志願者を確保できると見込めること

イ、定員充足の根拠となる調査結果の概要

1）理学療法、看護、臨床工学を含む「保健系分野」への全国的な進学ニーズ

文部科学省発表の学校基本調査（大学の関係学科別入学者数）より、保健系分野への進学者数は年々増加していることがわかる。過去5年間の増加率を平均すると、大学全体では毎年4.1%、私立大学では毎年5.1%ずつ進学者数が増加している。【資料1】

また、日本私立学校振興・共済事業団私学経営情報センター集計の「私立大学・短期大学等入学志願動向」より、理学療法、看護、臨床工学を含む保健系学部に対する「志願者数」「受験者数」「入学者数」はいずれも過去5ヵ年にわたり増加している。また同様に、志願倍率は6倍前後、入学定員充足率は100%を割ることなく安定的に推移していることからもニーズの高さがわかる。【資料2】

2）本学の医療系大学としての実績（入試状況）【資料3】

本学は過去5ヵ年にわたり安定して志願者を確保しており、十分な学生数を継続して確保し続けている。そうした本学の医療系大学としての実績は理学療法学科、看護学科、臨床工学科の定員充足の見込みを裏付ける一つの根拠といえる。

＜理学療法学科＞

理学療法学科では開設以来、順調に志願者を確保している。

過去の入試状況をみると、平成24年度入試の志願者数は304人（競争率3.86倍）、平成25年度入試の志願者数が490名（競争率5.91倍）、平成26年度入試の志願者数が452名（競争率5.47倍）、平成27年度入試の志願者数が792名（競争率7.52倍）、平成28年度入試の志願者数が722名（競争率7.27倍）と安定的に高水準を維持し続けている。このことから、理学療法学科の入学定員を10名増員しても、定員が充足される可能性は高いと考えられる。

＜看護学科＞

本学の位置する近畿エリアでは看護師養成校の新増設が続き、競合校が乱立しているが、本学看護学科は開設以来順調に志願者を確保している。

平成24年度入試の志願者数は505人（競争率4.31倍）と高水準を記録、その後も平成25年度入試の志願者数が1,119名（競争率9.25倍）、平成26年度入試の志願者数が925名（競争率6.78倍）、平成27年度入試の志願者数が1,315名（競争率7.39倍）、平成28年度入試の志願者数が1,436名（競争率9.23倍）と高い率を維持

している。このことから、看護学科の入学定員を 10 名増員しても定員が充足される可能性は高いと考えられる。

＜臨床工学科＞

臨床工学科はこれから開設する新学科であるため本学での実績はまだないが、2016 年 4 月に本学が開設した作業療法学科・臨床検査学科では定員を満たすに十分な志願者数を確保し、新設学科でも確実に志願者を集めることができた。これは、本学が医療者を育成する大学として社会的に認められつつあることを示しているといえる。

保健医療学部全体でみると、平成 24 年度入試の志願者数は 925 人（競争率 3.20 倍）、平成 25 年度入試の志願者数が 1,808 名（競争率 6.10 倍）、平成 26 年度入試の志願者数が 1,529 名（競争率 4.72 倍）、平成 27 年度入試の志願者数が 2,978 名（競争率 4.89 倍）、平成 28 年度入試の志願者数が 3,299 名（競争率 5.73 倍）となっており、競争率は常に高い水準を維持している。

この度の臨床工学科の開設により、本学は医療分野 6 学科を有する医療の総合的な大学としてさらに認知されることが期待できる。よって、臨床工学科の定員充足だけでなく保健医療学部全体の更なる学生獲得についても、十分に期待できると考えている。

3) 同分野を有する近隣大学の入試動向および競合関係

本学と同分野の学科等を有する近隣大学が志願者を十分に確保できていることも、本学が理学療法学科、看護学科、臨床工学科の定員を充足できると考える一つの根拠となっている。以下で、それらの近隣大学の状況について述べる。

＜理学療法学科＞

本学が独自に実施した、2016 年度入学生を対象にしたアンケート（2016 年 4 月実施）において、「本学よりも志望順位が高かった学校」として名前の挙がった学校と、2016 年度入学辞退者を対象にしたアンケート（2016 年度入試期間中に実施）において「最終進路決定先」として名前の挙がった学校のうち、回答の多かった上位 5 校は、兵庫医療大学・畿央大学・大和大学・大阪府立大学・関西医療大学だった。これらの大学はいずれも近畿エリアにキャンパスを有し、学力などの志願者の特性も本学志願者と同程度と考えられ、本学理学療法学科の競合校と位置づけることができるが、入試においていずれも入学定員を上回る志願者数を確保している状況である。【資料 4】このことは、本学が理学療法学科の入学定員を 60 名から 70 名に変更）しても、定員を充足できると考える根拠の一つとなっている。

＜看護学科＞

本学が独自に実施した、2016 年度入学生を対象にしたアンケート（2016 年 4 月実施）において、「本学よりも志望順位が高かった学校」として名前の挙がった学校と、2016 年度入学辞退者を対象にしたアンケート（2016 年度入試期間中に実施）において「最終進路決定先」として名前の挙がった学校のうち、回答の多かった上位 5 校は、兵庫医療大学・畿央大学・大阪医科大学・武庫川女子大学・関西医療大学だった。これらの大学はいずれも近畿エリアにキャンパスを有し、学力などの志願者の特性も本学志願者と同程度と考えられ、本学看護学科の競合校と位置づけることができるが、入試においていずれも入学定員を上回る志願者数を確保している。【資料 5】このことは、本学が看護学科の入学定員を 80 名から 90 名に変更）しても、定員を充足できると考える根拠の一つとなっている。

＜臨床工学科＞

近畿エリアには臨床工学技士養成校である私立大学が 5 校あり、いずれの大学も 2016 年度入試において入学定員の 2.1 倍から 11.7 倍の志願者数を確保している。【資料 6】

なお、近畿エリアの臨床工学技士養成校である私立大学 5 校の設置場所をみると、大阪府茨木市（1 校：藍野大学）、大阪府四條畷市（1 校：大阪電気通信大学）、兵庫県姫路市（1 校：姫路獨協大学）、和歌山県紀の川市（1 校：近畿大学）、三重県鈴鹿市（1 校：鈴鹿医療科学大学）となっており、本学の位置する大阪府大阪市には臨床工学技士養成校である私立大学が 1 校も設置されておらず、設置されれば私立大学では本学が大阪市で初めてとなる【資料 7】。

また、本学の半径約 20km 圏内は、本学への出願者が多く居住するエリアであることも考慮すると【資料 8】、本学の臨床工学科は大阪市内や大阪市と近接する市区町村からの学生確保が期待できる。さらに、私立大学の養成校がない京都府・奈良県・滋賀県からの学生確保もある程度見込めると考えられ、これらのことは、本学が臨床工学科の入学定員を充足できると考える根拠の一つになっている。

4)「森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）への高校生の入学意向に関するアンケート」調査結果【資料 9】

森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への進学ニーズを調査する目的で、第三者機関である一般財団法人日本開発構想研究所による下記のアンケート調査を行った。

・実　　施　　者：一般財団法人日本開発構想研究所
・アンケート題目：森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）への高校生の入学意向に関するアンケート
・調 査 対 象 者：平成 28 年度において高等学校 2 学年である者
・調 査 対 象 校：森ノ宮医療大学近隣に所在する高等学校 204 校
・実　地　期　間：平成 28 年 10 月～平成 28 年 12 月

アンケート調査により、以下の点が示された。

① 森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への受験意向について［資料 9－p.9］

臨床工学科への受験意向について調査した結果、「受験してみたい」144 人（2.2%）、「受験先として検討したい」414 人（6.4%）の合計 558 人（8.6%）が臨床工学科への受験意向を示した。

② 森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への入学意向について［資料 9－p.9］

上記①にて臨床工学科への受験意向を示した 558 人と、「わからない」と回答した 2,781 人、合計 3,339 人に、臨床工学科を受験し、合格した場合の入学意向について調査した。

その結果は「入学を希望する」が 289 人（8.7%）、「入学を検討する」が 1,156 人（34.6%）で、合計 1,445 人（43.3%）が臨床工学科への入学意向を示した。

③ 上記①と②をクロス集計した結果［資料 9－p.10］

臨床工学科を「受験してみたい」と回答した上で、「入学を希望する」と回答した高校 2 年生は 93 人となり、臨床工学科の入学定員 60 人に対して約 1.55 倍の入学意向を実数にて確保したといえる。

また、臨床工学科を「受験してみたい」または「受験先として検討したい」と回答した上で、「入学を希望する」と回答した高校 2 年生は合計 157 人となり、臨床工学科の入学定員 60 人に対し、約 2.61 倍が入学意向を示している。

以上の調査結果と、調査対象の高等学校以外の高校生の進学も考えられることから、臨床工学科の入学定員を満たす学生は十分に確保できるものと考える。

5) 定員充足の根拠となる調査結果の結論

上記 1）～4）から、臨床工学科の入学定員を 60 名とし、看護学科・理学療法学科の入学定員を 10 名増員しても、定員を満たす志願者の確保が見込めると考えている。

（２）学生確保に向けた具体的な取組状況

本学では学生確保に向け、アドミッションセンターが中心となり様々な取り組みを行っている。具体的には、広報室で起案している各種企画の内容的な報告・連絡・相談とその確定および学科内への業務依頼、情報の提供をアドミッションセンター会議において行い、それを各学科及び部署にフィードバックする体制が構築されている。この体制により、「オープンキャンパス」「進学相談会」「高校訪問」「教員対象説明会」等の学生募集活動を教職協働で連携し、長期的な学生確保のビジョンを持って取り組むことが可能となっている。

主な取り組み（予定含む）は以下のとおりである。

1）オープンキャンパス

毎年、各高等学校のイベントや競合大学のスケジュールを考慮した上で、本学が求める学生が幅広く参加できるよう日程を調整し、内容においても開催時期ごとにテーマを設け、本学の認知向上とともに各学問領域への興味を喚起するものとなっている。また、高校 3 年生を対象とするだけでなく、1・2 年生を対象としたプログラムや保護者を対象とした「保護者のための進学説明会」を実施することで、長期的な学生の確保に力を入れている。

2）受験雑誌・進学サイト

受験生等からの本学に対する資料請求件数は、開学以来順調に伸び続けている【資料 10】。資料請求件数全体のうち、受験雑誌や進学サイトを経由した請求が概ね八割程度を占めていることから、それらを通じた長期的な学生確保の取り組みに力を入れる。

また、これまで受験雑誌や進学サイトに掲載してきた内容に加え、臨床工学科の新設に伴う新増設企画（新学科を特集するための専用の企画）への参加や、掲載雑誌およびサイトの拡大、広告枠の拡大などについても順次実施していく。

3）進学相談会／高校ガイダンス

複数の大学がブースを設け、来場した高校生やその保護者から相談を受け付ける「進学相談会」と、大学の広報担当者などが高校に出向いて各学科の特色などを説明する「高校ガイダンス」を、本学の通学圏内となるエリアを中心に年間を通して実施する。参画する相談会／ガイダンスの学問分野を看護・医療系に限定し、看護・医療関連への興味関心の高い生徒との接点を増やすと同時に、高校 1・2 年生を対象とした相談会／ガイダンスへの参画を増やし、長期的かつ安定的な学生の確保に向けた取り組みを行っている。

進学相談会 2016 年度（2016 年 4 月～2016 年 12 月）実績 : 延べ 49 会場で実施、682 名と接触。

高校ガイダンス 2016 年度（2016 年 4 月～2017 年 2 月）実績 : 延べ 247 校で実施、3,978 名と接触。

4）高校訪問

周辺の高等学校教員へ本学の認知度を向上させる目的で、高等学校を訪問する。訪問目的と必要性を吟味し、訪問対象校や訪問時期・訪問回数・提案内容等を精査する。本学と同じ学科を有する大学が少ない近隣府県の高等学校への訪問を強化し、本学の認知度を高めることで当該分野に興味のある生徒の獲得を狙う。

2016 年度（2016 年 4 月～2017 年 2 月）実績 : 延べ 1,032 校（予備校含む）訪問。近畿 2 府 4 県では延べ 877 校訪問。

5）教員対象説明会

近隣府県の高等学校の教員を対象とした説明会を実施する。認知度や募集力の短期的な向上ではなく、より長期的な学生募集力の強化を目的としており、そのため本学全体の情報提供のほか、各学科の設置の趣旨やアドミッションポリシー、入学者選抜の方法等の情報を提供する。

6）本学 WEB サイト

本学 WEB サイトに新学科紹介ページを作成し、臨床工学科及び臨床工学技士への興味関心を促すとともに、日々更新される最新情報を滞りなく発信するツールとして活用する。受験生だけでなく、高校 1・2 年生を対象とした専用コンテンツも開設しており、長期的な学生の確保を意識した構成となっている。

２．人材需要の動向等社会の要請

（１） 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

ア、理学療法学科

チーム医療と科学性を持った理学療法を創造的に実践できる理学療法士の育成を目指し、下記にある①～④のような能力・知識を持つ人材を養成する。

①精度の高い専門的知識と専門技術

地域社会や医療現場等でのチームにおける理学療法の役割を理解し、それぞれの専門領域において、実践に即した精度の高い知識と専門技術を発揮することができる人材。

②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力

チーム医療を実践するために他職種に関する幅広い知識と患者･家族の想いを理解し、チーム医療の実践に欠かせない協調性・コミュニケーション能力を駆使して、根拠や倫理観に基づいた理学療法を提供することができる人材。

③豊かな人間力

他者への思いやりの心を持ち、人によりそう豊かな感性、その想いを医療の力にかえることのできる人間力、さらには生命と真摯に向き合う高い倫理観を有する人材。

④主体的問題解決能力

理学療法が実践される現場に適応し、患者や家族あるいは地域住民といった人々のニーズを見極め、個別のニーズに応えられるよう主体的かつ創造的に問題を解決できる人材。

イ、看護学科

看護学科では、チーム医療とヒューマンケアリングを創造的に実践できる看護師の育成を目指し、下記のような人材を養成する。

①精度の高い専門的知識と専門技術

地域社会や医療現場等でのチームにおける看護の役割を理解し、自己の看護観をもち、実践に即した精度の高い知識と専門技術を活用し、それぞれの立場を理解した上で看護力を発揮できる人材。

②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力

チーム医療を実践するために他職種に関する幅広い知識と患者･家族の想いを理解し、チーム医療の実践に欠かせない協調性・コミュニケーション能力を駆使して、根拠や倫理観に基づいたケアを提供できる人材。

③豊かな人間力

他者への思いやりの心を持ち、人によりそう豊かな感性、その想いを医療の力にかえることのできる人間力、さらには生命と真摯に向き合う高い倫理観を有する人材。

④主体的問題解決能力

看護が実践される現場に適応し、患者や家族あるいは地域住民といった人々のニーズを見極め、個別のニーズに応えられるよう主体的かつ創造的に問題を解決できる人材。

ウ、臨床工学科

チーム医療における使命を理解し、臨床工学技士としての職責を自覚し、実践できるよう下記にある①～④の能力を身につけた人材を養成する。

①精度の高い専門的知識と専門技術

地域社会や医療現場等でのチームにおける臨床工学の役割を理解し、自己の知識・技術を点検・評価し、実践に即した精度の高い知識と専門技術を活用し、それぞれの立場を理解した上で臨床工学技士としての知識力と技術力を発揮することができる人材。

②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力

チーム医療を実践するために他職種に関する幅広い知識と患者･家族の想いを理解し、チーム医療の実践に欠かせない協調性･コミュニケーション能力を駆使して、医学の進歩と地域･社会福祉の向上に寄与することができる人材。

③豊かな人間力

他者への思いやりの心を持ち、人によりそう豊かな感性、その想いを医療の力にかえることのできる人間力、さらには生命と真摯に向き合う高い倫理観を育むことができる人材。

④主体的問題解決能力

臨床工学技士に相応しい高い専門性と研究能力を備え、健康に関する諸問題をあらゆる角度から科学的視点で捉え、主体的に創造的に問題を解決することができる人材。

（２）上記（１）が社会的・地域的な人材需要の動向等を踏まえていることの根拠

ア、理学療法学科

1)　社会的な需要

日本における理学療法士の需要は、少子高齢化とともに増加している。厚生労働省の「医療施設（静態・動態）調査・病院報告」によると、病院で働く理学療法士の数はここ 10 年間右肩上がりで増え続けている【資料 11】。理学療法士は、リハビリテーション病院や老人保健施設、デイサービス、在宅者に対する訪問リハビリ施設等、多岐にわたる医療機関から必要とされ、年々社会的需要が高まっている。特に団塊世代が 70 歳を迎え、高齢者数が増える中で、今後より一層必要性が増す職種である。

2) 本学に対する求人状況

本学が依頼を受けている求人は、過去 3 年間にわたり高い件数を維持している。平成 25 年度に寄せられた求人件数は 707 件であったが、平成 27 年度には 826 件となり、1.17 倍の増加率である。また、平成 28 年度は求人依頼に関する DM 発送を行っていないが、平成 29 年 3 月 24 日現在における求人件数は 808 件あり、求人倍率は約 13 倍を保っている。【資料 12】

3) 近畿エリアにおける他大学の状況

平成 29 年 1 月 27 日現在、近畿圏内では 23 大学が理学療法学科を設置している【資料 13】。社会における需要や本学の求人件数の現状を勘案すると、理学療法士の数はまだ十分満たされているとは言えず、本学の理学療法学科卒業生への需要は今後も高い水準を保つと考えられる。

イ、看護学科

1）社会的な需要

日本における看護師の需要は、少子高齢化とともに増加している。厚生労働省の「医療施設（静態・動態）調査・病院報告」によると、病院で働く看護師の数はここ 10 年間右肩上がりで増え続けており、平成 18 年と平成 27 年の看護師数を比較すると約 20 万人増加している【資料 11】。また、看護師の勤務先としては従来の病院に加えて老人保健施設やデイサービス、在宅者に対する訪問看護等多くの医療施設へと拡大しており、年々社会的需要が高まっている。特に団塊世代が 70 歳を迎え、高齢者数が増える中で、今後より一層必要性が増す職種である。

2）本学に対する求人状況

本学が依頼を受けている求人件数は、過去 4 年間にわたり年々増加傾向にある。看護学科開設以来、求人依頼に関する DM 発送を行っていないが、開設初年度の平成 25 年度に寄せられた求人件数は 326 件、求人倍率は約 4 倍だった。平成 27 年度には 450 件となり、件数は大幅に増加している。また、平成 29 年 3 月 24 日現在における求人数は 369 件となっており、年度途中ではあるが、平成 28 年度の求人倍率は約 4.6 倍を保っている。【資料 12】

3）近畿エリアにおける他大学の状況

平成 29 年 1 月 27 日現在、近畿圏内では 46 大学が看護学部または看護学科を設置している【資料 14】。社会における需要や本学の求人件数の状況を勘案すると、看護師の数はまだ十分満たされているとは言えず、本学の看護学科卒業生への需要は今後も高い水準を保つと考えられる。

ウ、臨床工学科

1）社会的な需要

日本における臨床工学技士の需要は、少子高齢化とともに増加している。厚生労働省の「医療施設（静態・動態）調査・病院報告」によると、病院で働く臨床工学技士の数はここ 10 年間右肩上がりで増え続けており、平成 18 年と平成 27 年を比較すると約 9,200 人増加している【資料 11】。また、臨床工学技士は病院、クリニック、医療機器メーカー等、多岐にわたる施設で必要とされている。日本透析医学会によると、慢性透析患者は平成 27(2015) 年 12 月時点で約 32 万 5 千人に達し、直近 10 年では約 6 万人増加している【資料 15】。臨床工学技士は慢性透析患者の治療に従事できることから、臨床工学技士の必要性がますます高まっていると推察される。

2）業界団体からの要請

大阪府や兵庫県の臨床工学技士でつくる「一般社団法人大阪府臨床工学技士会」「一般社団法人兵庫県臨床工学技士会」の 2 団体は、チーム医療に欠かせない知識や技術、寛容性を身につけた臨床工学技士が求められていることなどから、4 年制大学での臨床工学技士養成が必要であるとして、本学の臨床工学科開設を要望している【資料 16】。

よって、本学の臨床工学技士養成は、業界団体からの要請にも沿ったものである。

3) 近畿および大阪エリアにおける臨床工学技士の需要状況

平成 28 年度、近畿には大学と専門学校をあわせて 10 校の臨床工学技士養成校がある。このうち 5 校は大阪にあり、大学が 2 校、専門学校が 3 校となっている。大阪市内に限ると、養成校は専門学校 3 校で、大学は 1 校もない【資料 17】。その一方で、近畿の養成校には臨床工学技士の求人が多数寄せられている。中には求人数が入学定員を大きく上回り、14 倍近い求人倍率となっているところもある【資料 18】。

よって、近畿および大阪エリアで輩出される臨床工学技士の数は需要に対してまだ十分とはいえないため、本学の臨床工学科卒業生への需要は十分に見込めると考えられる。

4) 既設学科の求人状況

本学の既存 3 学科（看護学科、理学療法学科、鍼灸学科）の就職状況は、過去を見ても良好である。理学療法学科および鍼灸学科においては過去 3 年間、看護学科においては完成年度を迎えた平成 26 年度以降の 2 年間、就職希望者全員が就職を果たしている【資料 19】。

ゆえに、本学は医療職を養成する医療系大学として医療機関等から一定の評価を得ていると言え、新設する臨床工学科の卒業生に対しても採用ニーズが見込める。

5)第三者機関による採用意向調査結果【資料 20】

①調査の概要

森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の卒業生に対する医療機関および企業の採用意向を調査する目的で、第三者機関である一般財団法人日本開発構想研究所によるアンケート調査を行った。

・実施者：一般財団法人日本開発構想研究所
・アンケート題目：森ノ宮医療大学保健医療大学臨床工学科（仮称）の卒業生に対する病院・医療系企業等の採用意向に関するアンケート調査
・調査対象者：卒業生の就職が見込まれる病院等 3,922 施設の臨床工学技士採用担当者
・実施期間：平成 28 年 11 月～平成 29 年 2 月
・有効回答率等：配布数・・・3,924 施設、有効回答数・・・673 施設、
有効回答率・・・約 17.1%

②調査の結果

上記のアンケート結果から、以下のことが明らかになった。

・入学定員以上の求人件数の確保が見込める〔資料 20－p15～16〕

本学臨床工学科卒業生を「採用したい」と考える施設は 68 件だった。これらの施設に対し、本学臨床工学科の卒業生を毎年何人採用したいか尋ね、その結果を基に算出したところ、入学定員 60 名の 1.68 倍にあたる 101 人分の求人が見込めることが明らかになった。したがって本学の臨床工学科の就職先は十分に確保できるといえる。

・5割以上の採用先が、大学卒業の臨床工学技士を求めている〔資料 20－p7〕

医療施設等の人材採用における最終学歴についてはどのような最終学歴が採用対象として優先されるかを尋ねたところ、54.9%にあたる 325 件が「大学」を第 1 位に挙げた。専門学校や短期大学においては 206 件にとどまった。以上のことから、臨床工学技士の採用では専門学校や短期大学の卒業者より、学士号を有する大卒者が求められていることが分かった。

エ、結論

理学療法士と看護師に対する社会的需要は高水準であり、本学に寄せられている理学療法士および看護師の求人依頼数も順調である。

一方、臨床工学技士の社会的需要も高く、近隣の臨床工学技士養成校に対する求人依頼数も順調である。第三者機関によるアンケート結果でも、多くの施設は大卒の臨床工学技士を採用したいと考えており、本学臨床工学科の卒業生に対しても入学定員 60 名に対して 1.68 倍の採用が毎年見込めることが示された。

また、本学の既設学科の卒業生の就職状況は良好であり、本学は医療専門職を輩出する医療系大学として一定の評価を社会から得ているといえる。

以上を総合的に判断すると、本学の理学療法学科、看護学科、臨床工学科が養成する人材は社会的な要請に対応したものであり、卒業生に対する中長期的な人材需要は十分確保できると考えられる。

学生の確保の見通し等を記載した書類　　資料目次

資料１　保健系学科入学者推移表
資料２　私立大学入学志願動向
資料３　過去５ヵ年の本学入学試験状況
資料４　理学療法学科競合校の入試動向
資料５　看護学科競合校の入試動向
資料６　近畿エリアの臨床工学技士養成校である私立大学の入試動向
資料７　近畿エリアにおける臨床工学技士養成校である私立大学位置
資料８　本学出願者の居住地ヒートマップ
資料９　森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）への高校生の入学意向に関するアンケート調査報告
資料１０　森ノ宮医療大学 年度別資料請求件数

資料１１　職種別に見た病院の従事者数
資料１２　森ノ宮医療大学における理学療法士・看護師の求人状況
資料１３　近畿エリアの理学療法士養成大学一覧
資料１４　近畿エリアの看護師養成大学一覧
資料１５　慢性透析患者数の推移
資料１６　臨床工学技士会からの要望書（大阪府、兵庫県）
資料１７　近畿の臨床工学技士養成校一覧
資料１８　近畿の臨床工学技士養成校における求人状況
資料１９　森ノ宮医療大学における既設学科の就職状況
資料２０　森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）の卒業生に対する病院・医療系企業等の採用意向に関するアンケート調査報告

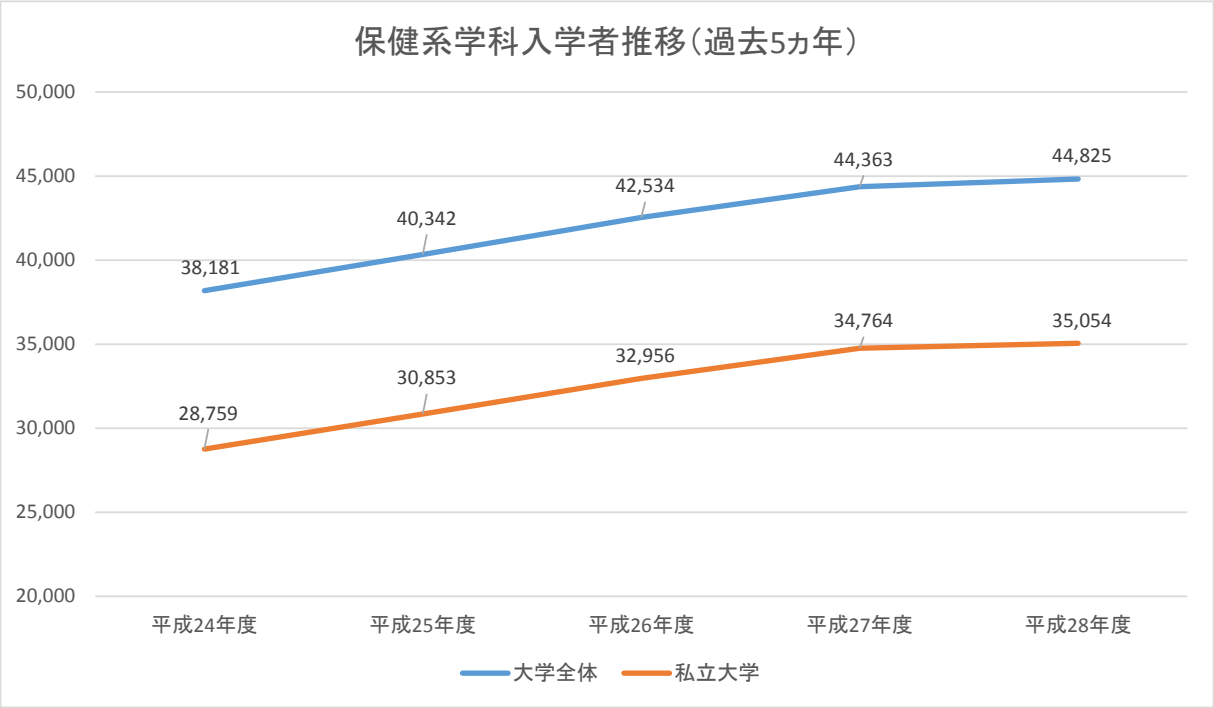
保健系学科入学者推移表

資料1

区分	大学区分	年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
保健系（医学・歯学・薬学を除く）	大学全体	人数	38,181	40,342	42,534	44,363	44,825
		前年比増加率	—	105.7%	105.4%	104.3%	101.0%
	私立大学	人数	28,759	30,853	32,956	34,764	35,054
		前年比増加率	—	107.3%	106.8%	105.5%	100.8%

※文部科学省　学校基本調査　（大学の関係学科別入学者数）　保健系分野を年度ごとに抜粋　【単位は人】

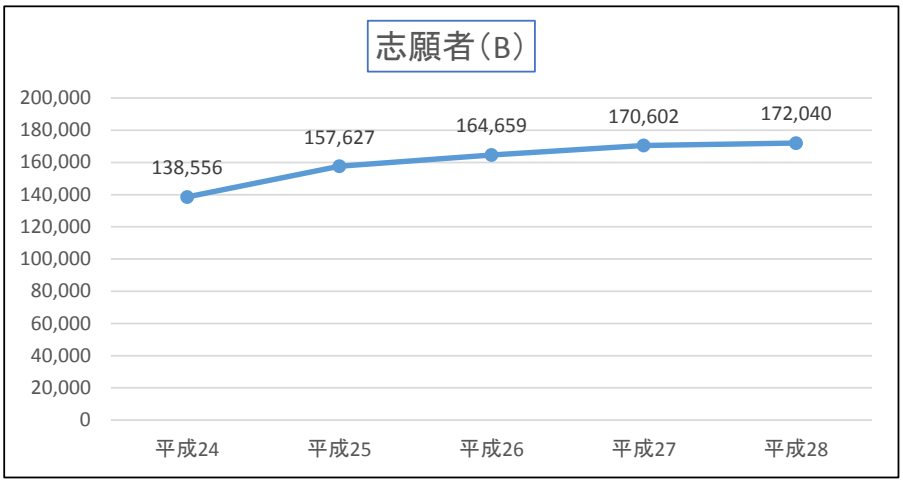
※平成28年度は速報値（2016年8月4日公表）

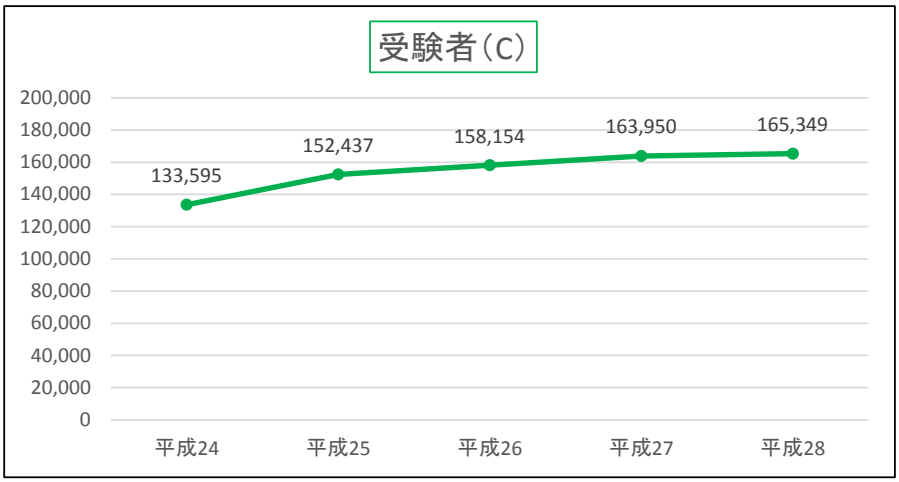


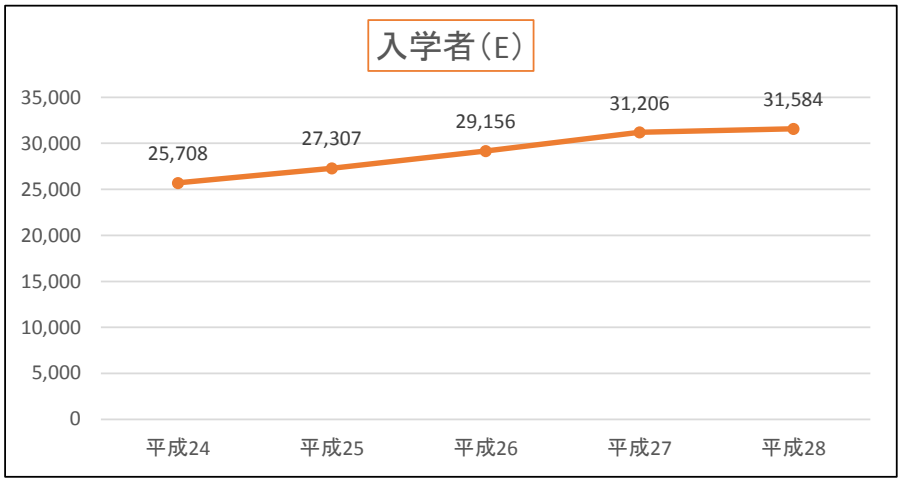
私立大学入学志願動向 【学部系統別の動向（大学/過去5ヵ年）】　資料2

区分	年度	集計学部数	入学定員（A）	志願者（B）	受験者（C）	合格者（D）	入学者（E）	志願倍率（B/A）	合格率（D/C）	歩留率（E/D）	定員充足率（E/A）
保健系	平成24	154	23,414	138,556	133,595	46,612	25,708	5.92	34.89	55.15	109.8
	平成25	161	24,734	157,627	152,437	50,020	27,307	6.37	32.81	54.59	110.4
	平成26	175	27,033	164,659	158,154	56,334	29,156	6.09	35.62	51.76	107.85
	平成27	192	28,998	170,602	163,950	61,599	31,206	5.88	37.57	50.66	107.61
	平成28	198	30,330	172,040	165,349	63,762	31,584	5.67	38.56	49.53	104.13

※日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向」より抜粋







過去5ヵ年の本学入学試験状況

資料3

2017.3.13現在

（志願者数・受験者数・合格者数・競争率・入学者数）

学部	学科	入試年度	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率（受験者数／合格者数）	入学者数
保健医療学部	看護学科	H28	80	1,436	1,375	149	**9.23**	−−
		H27	80	1,315	1,278	173	**7.39**	90
		H26	80	925	895	132	**6.78**	90
		H25	80	1,119	1,073	116	**9.25**	88
		H24	80	505	491	114	**4.31**	88
	理学療法学科	H28	60	722	705	97	**7.27**	−−
		H27	60	792	775	103	**7.52**	70
		H26	60	452	443	81	**5.47**	70
		H25	60	490	473	80	**5.91**	68
		H24	60	304	297	77	**3.86**	68
	鍼灸学科	H28	60	183	180	112	**1.61**	−−
		H27	60	206	201	106	**1.90**	67
		H26	60	152	149	102	**1.46**	64
		H25	60	199	194	89	**2.18**	68
		H24	60	116	112	90	**1.24**	68
	作業療法学科	H28	40	381	367	76	**4.83**	−−
		H27	40	244	232	89	**2.61**	50
		H26	H27年4月開設のため入試データなし					
		H25						
		H24						
	臨床検査学科	H28	60	577	560	122	**4.59**	−−
		H27	60	421	407	122	**3.34**	72
		H26	H27年4月開設のため入試データなし					
		H25						
		H24						
	合計	H28	300	3,299	3,187	556	**5.73**	−−
		H27	300	2,978	2,893	593	**4.89**	349
		H26	200	1,529	1,487	315	**4.72**	224
		H25	200	1,808	1,740	285	**6.1**	224
		H24	200	925	900	281	**3.2**	224

H28の入学者数は現時点で未確定のため、「−−」と表記。

理学療法学科競合校の入試動向　　資料4

大学名	学部学科名（入学定員数）	年度	入試方法		志願者数	受験者数	合格者数	倍率（志願者/合格者）
兵庫医療大学	リハビリテーション学部 理学療法学科（40名）	2016	一般	理学療法前期A日程	181	180	43	4.2
				理学療法前期B日程	143	143	25	5.7
			センター利用	理学療法前期	35	34	9	3.9
			公募	専願	93	93	13	7.2
			合計		452	450	90	5.0
畿央大学	健康科学部 理学療法学科（70名）	2016	一般	理学療法前期A3科目	161	160	21	7.7
				理学療法前期B3科目	137	137	22	6.2
				理学療法前期C3科目	109	107	17	6.4
				理学療法前期A2科目	172	172	13	13.2
				理学療法前期B2科目	141	139	13	10.8
				理学療法前期C2科目	126	122	13	9.7
				理学療法中期3科目	28	27	3	9.3
				理学療法中期2科目	94	91	9	10.4
			公募	公募A	170	170	20	8.5
				公募B	142	142	18	7.9
				公募C	131	131	14	9.4
			AO	リーダーシップ	27	27	3	9.0
				グローバル	3	3	0	0.0
				セミナー	18	18	1	18.0
			合計		1459	1446	167	8.7
大和大学	保健医療学部 総合リハビリテーション学科 理学療法学専攻（40名）	2016	一般	総合－理学療法学第1回	71	71	14	5.1
				総合－理学療法学第2回3教科型	70	69	8	8.8
				総合－理学療法学第2回2教科型	57	56	9	6.3
				総合－理学療法学第3回3教科型	77	65	21	3.7
				総合－理学療法学第3回2教科型	66	55	9	7.3
				総合－理学療法学第4回3教科型	43	34	13	3.3
				総合－理学療法学第4回2教科型	39	30	4	9.8
				総合－理学療法学第5回	36	32	9	4.0
			センター利用	総合－理学療法学3教科型前期	16	16	1	16.0
				総合－理学療法学5教科型前期	5	5	2	2.5
				総合－理学療法学3教科型後期	5	5	2	2.5
			公募	第1回	89	88	21	4.2
				第2回	71	71	20	3.6
			合計		645	597	133	4.8
大阪府立大学	総合リハビリテーション学部 理学療法学科（25名）	2016	前期		47	38	16	2.9
			後期		28	15	4	7.0
			推薦		89	89	7	12.7
			合計		164	142	27	6.1
関西医療大学	保健医療学部 理学療法学科（60名）	2016	一般	理学療法3科目型前期	22	21	6	3.7
				理学療法2科目型前期	105	102	24	4.4
				理学療法2科目型中期	31	28	7	4.4
				理学療法2科目型後期	16	15	8	2.0
			センター利用	理学療法前期	32	32	9	3.6
				理学療法中期	5	5	3	1.7
				理学療法併用方式中期	5	3	2	2.5
				理学療法後期	3	3	2	1.5
				理学療法併用方式後期	2	2	1	2.0
			公募	Ⅰ期	93	93	27	3.4
				Ⅱ期	59	53	11	5.4
			合計		373	357	100	3.7

※各大学情報については、学校法人河合塾運営のKei-net2016年度入試データを基に作成。

看護学科競合校の入試動向　　資料5

大学名	学部学科名（入学定員数）	年度	入試方法		志願者数	受験者数	合格者数	倍率（志願者/合格者）
兵庫医療大学	看護学部 看護学科 （100名）	2016	一般	前期	430	425	126	3.4
				後期	73	70	8	9.1
			センター利用	前期	59	59	13	4.5
				後期	10	10	3	3.3
			公募	専願	173	172	26	6.7
				公募A	315	314	42	7.5
			合計		1060	1050	218	4.9
畿央大学	健康科学部 看護医療学科 （70名）	2016	一般	看護医療前期A3科目	244	243	45	5.4
				看護医療前期B3科目	205	202	45	4.6
				看護医療前期C3科目	166	159	32	5.2
				看護医療前期A2科目	250	250	22	11.4
				看護医療前期B2科目	207	202	29	7.1
				看護医療前期C2科目	176	168	18	9.8
				看護医療中期3科目	38	37	5	7.6
				看護医療中期2科目	129	127	10	12.9
			公募	公募A	207	205	33	6.3
				公募B	196	194	27	7.3
				公募C	174	168	25	7.0
			AO	リーダーシップ	32	32	2	16.0
				グローバル	6	6	2	3.0
				セミナー	24	24	1	24.0
			合計		2054	2017	296	6.9
大阪医科大学	看護学部 看護学科 （85名）	2016	一般	一般	490	484	142	3.5
			センター利用	センター利用	210	210	46	4.6
			公募	推薦	113	113	10	11.3
				特別奨学金推薦	38	38	5	7.6
			合計		851	845	203	4.2
武庫川女子大学	看護学部 看護学科 （80名）	2016	一般	看護A3科目型	345	344	64	5.4
				看護B3科目型	252	168	21	12.0
				看護C	50	47	13	3.8
				看護D3教科型	26	26	15	1.7
				看護D4教科型	13	13	9	1.4
			公募	公募制（スタンダード型）前期	285	280	31	9.2
				公募制（高得点科目重視型）前期	229	226	28	8.2
				公募制（スタンダード型）後期	154	110	12	12.8
				公募制（高得点科目重視型）後期	126	91	10	12.6
			合計		1480	1305	203	7.3
関西医療大学	保健看護学部 保健看護学科 （90名）	2016	一般	2科目型前期	286	264	46	6.2
				2科目型中期	102	89	13	7.8
				2科目型後期	69	62	7	9.9
			センター利用	前期	71	71	11	6.5
				中期	28	28	6	4.7
				併用方式中期	23	20	4	5.8
				保健看護	16	16	2	8.0
				併用方式後期	13	13	2	6.5
			公募	公募Ⅰ期	165	157	37	4.5
				公募Ⅱ期	110	105	13	8.5
			合計		883	825	141	6.3

※各大学情報については、学校法人河合塾運営のKei-net2016年度入試データを基に作成。

近畿エリアの臨床工学技士養成校である私立大学の入試動向

大学名	学部学科名（入学定員数）	年度	入試方法	募集人数	志願者数	受験者数	合格者数	志願倍率	入学者数
藍野大学	医療保健学部 臨床工学科 （40名）	2016	公募推薦	6	36	38	16	6.0	11
			一般	20	63	61	39	3.2	16
			AO	3	9	9	2	3.0	2
			センター試験	5	20	20	18	4.0	7
			指定校推薦入試	6	6	6	6	1.0	6
			合計	**40**	**129**	**127**	**81**	**3.2**	42
大阪電気通信大学	医療福祉工学部 医療福祉工学科 （80名）	2016	公募推薦	25	41	41	28	1.6	201（※1）
			一般	26	83	82	30	3.2	
			AO	10	24	24	24	2.4	
			センター試験	4	7	7	2	1.8	
			得意科目セレクト	6	9	8	6	1.5	
			専門・総合学科特別	5	1	0	0	0.2	
			合計	**76**	**165**	**162**	**90**	**2.2**	201（※1）
姫路獨協大学	医療保健学部 臨床工学科 （40名）	2016	公募推薦・指定校	15	27	17	17	1.8	データなし
			一般・セ併	20	31	26	26	1.6	
			センター利用	5	17	17	17	3.4	
			AO	35（※2）	6	6	6	－	
			その他	－	1	1	1	－	
			合計	**40**	**82**	**67**	**67**	**2.1**	
近畿大学	生物理工学部 医用工学科 （50名）	2016	公募推薦	16	130	130	54	8.1	61
			一般	20	304	264	91	15.2	
			センター併用	4	32	20	11	8.0	
			センター利用	10	119	119	52	11.9	
			合計	**50**	**585**	**533**	**208**	**11.7**	61
鈴鹿医療科学大学	医用工学部 臨床工学科 （40名）	2016	**合計**	**40**	**264**	**119**	**48**	**6.6**	データなし

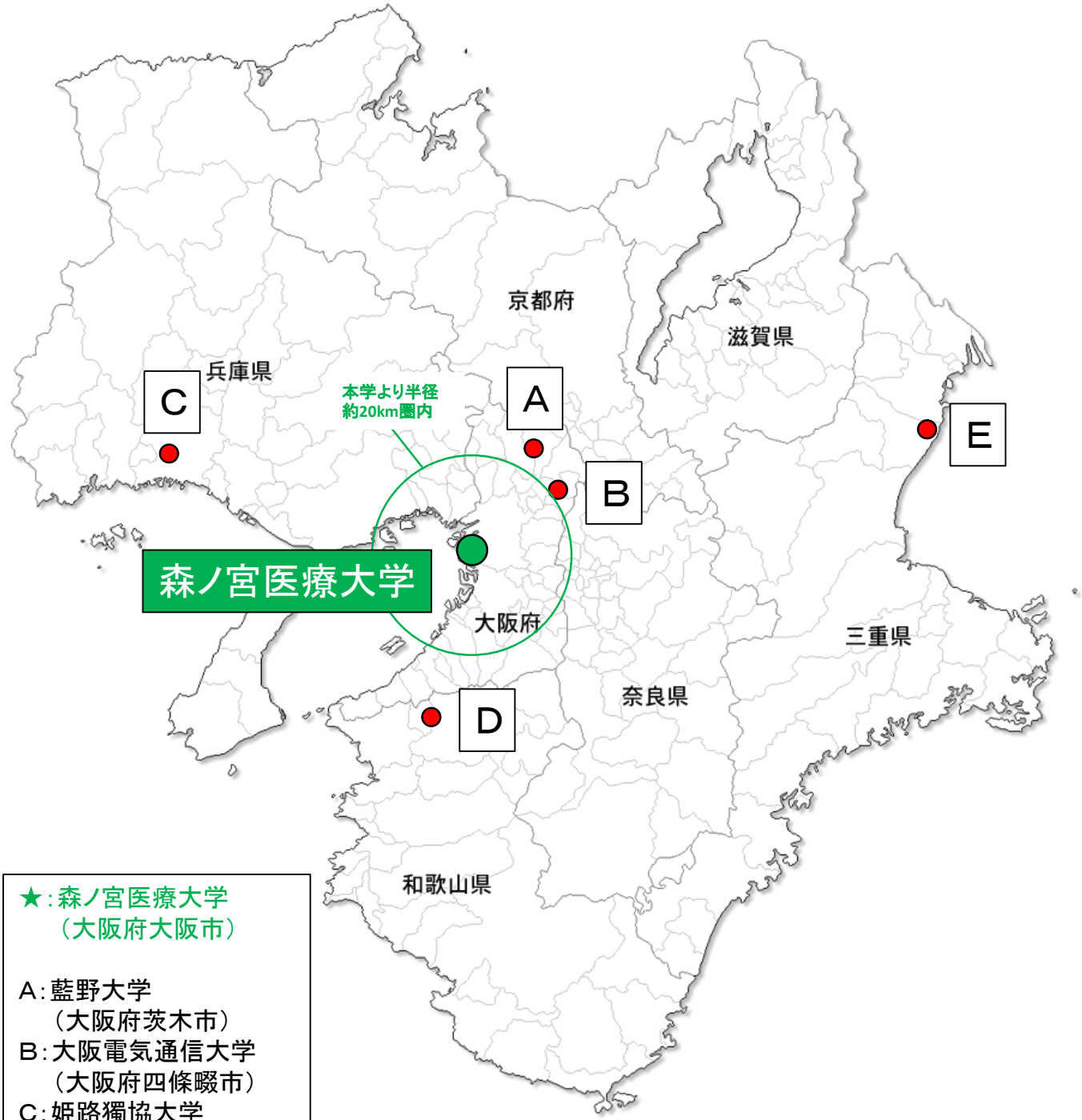
※各大学情報については、公式ウェブサイトにより調査。志願倍率は募集人数に対する志願者数の割合です。

※1：医療福祉工学部全体

※2：医療保健学部全体

資料7

近畿エリアにおける臨床工学技士養成校である私立大学位置

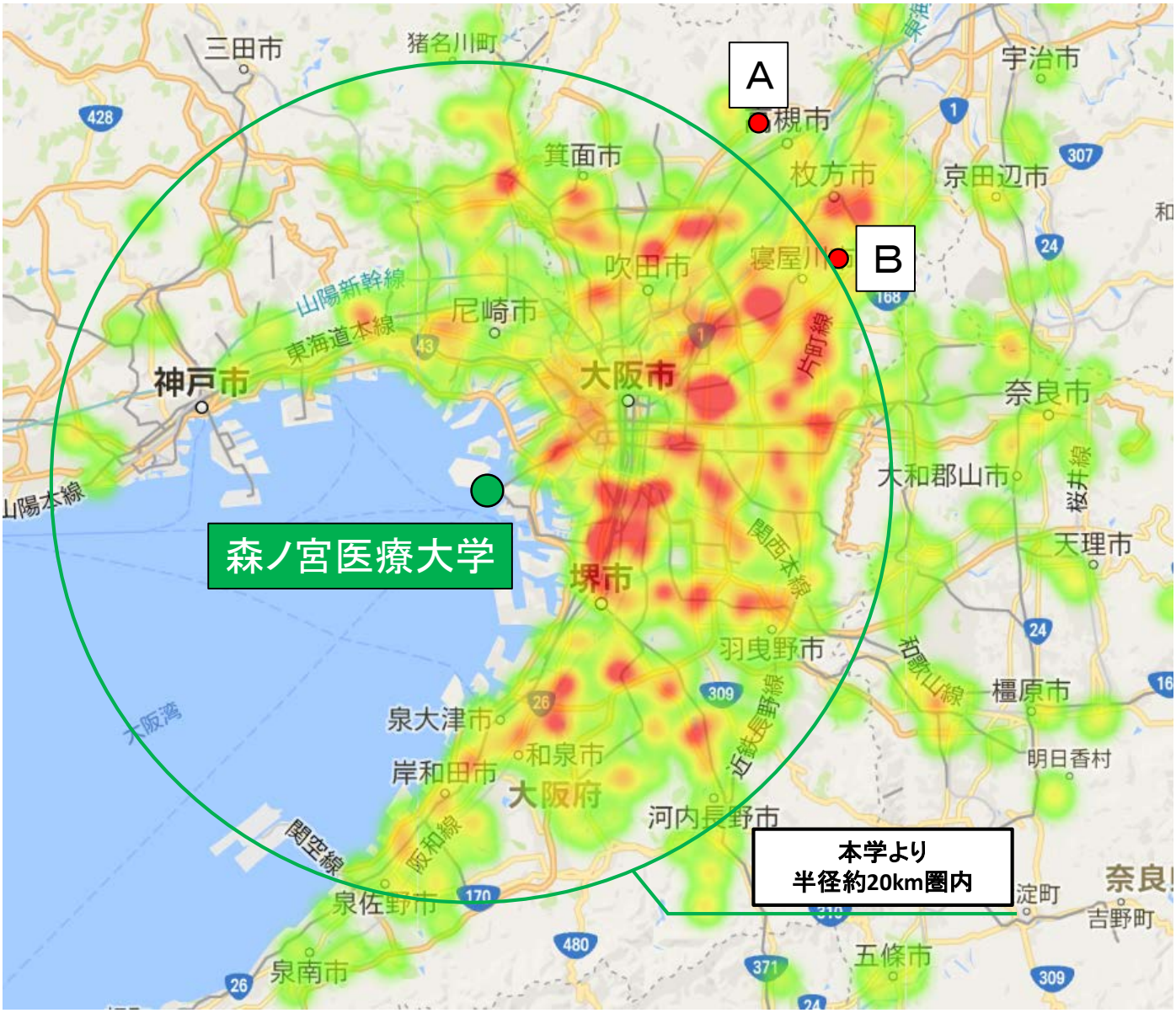


★:森ノ宮医療大学
（大阪府大阪市）

A:藍野大学
（大阪府茨木市）
B:大阪電気通信大学
（大阪府四條畷市）
C:姫路獨協大学
（兵庫県姫路市）
D:近畿大学
（和歌山県紀の川市）
E:鈴鹿医療科学大学
（三重県鈴鹿市）

資料8

本学出願者の居住地ヒートマップ（2017年度入試）



★：森ノ宮医療大学
（大阪府大阪市）

A：藍野大学
（大阪府茨木市）
B：大阪電気通信大学
（大阪府四條畷市）

※本学調べ（2017年度入試 出願者の居住地）。
赤い部分ほど出願者数が多く、緑に近づくほど出願者数が少ないことを示す。

緑	黄	橙	赤
1人	2～4人	5～9人	10人～

資料９

森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）への
高校生の入学意向に関するアンケート調査報告

平成２９年１月

一般財団法人　日本開発構想研究所

森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）への
高校生の入学意向に関するアンケート調査報告

１．調査概要

(1)　調査目的

平成 30 年 4 月に予定している森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）の開設に向けて、設置年度の進学対象層に対する森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）への入学意向を把握することを目的とする。

(2)　調査対象高校及び対象者

近隣に所在する高等学校、または、森ノ宮医療大学に進学実績のある高等学校を中心に、2 府 4 県（京都府、大阪府、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県）に所在する高等学校の在学者で平成 30 年度大学進学対象となる高校 2 年生。

(3)　調査方法

近隣に所在する高等学校、または、森ノ宮医療大学に進学実績のあるものを中心とした高等学校 204 校に 24,670 人分のアンケート用紙及び森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）の概要を示したリーフレットを送付し、教室等で直接アンケート用紙に記入する方法により実施。回答用紙は一般財団法人日本開発構想研究所へ高校から直接郵送。

この結果、高校 2 年生 14,235 人から有効回答（有効回収率約 57.7%）があった。

集計結果より、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）への入学意向を分析した。

(4)　調査実施期間

平成 28 年 10 月～平成 28 年 12 月

(5)　有効回収率等

調査対象者数：高等学校 204 校 24,670 人

有効回答者数：高等学校 160 校 14,402 人の回答のうち、高校 2 年生 14,235 人

有効回収率　：約 57.7%（高校 2 年生 14,235 人÷調査対象者 24,670 人）

※森ノ宮医療大学にて設置を構想している保健医療学部臨床工学科は仮称であるが、その旨の表示を本文中では省略した。

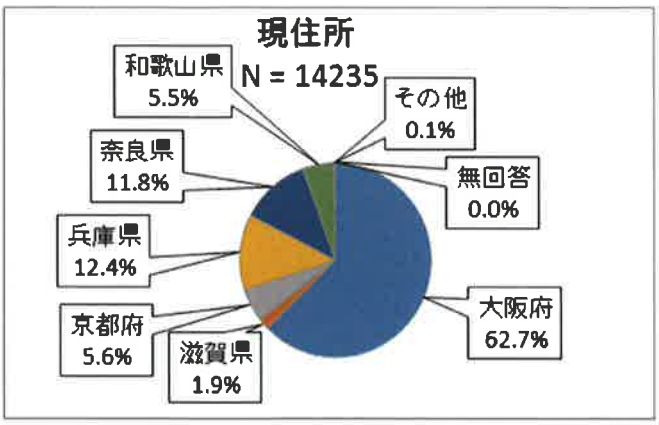
2．調査結果

(1) 現住所について

現住所について調査した結果、高校2年生14,235人のうち、「大阪府」が8,912人（62.7%）と最も多く、次いで「兵庫県」1,761 人（12.4%）、「奈良県」1,678 人（11.8%）、「京都府」797 人（5.6%）、「和歌山県」790 人（5.5%）、「滋賀県」277 人（1.9%）、「その他」17 人（0.1%）、「無回答」3 人（0.0%）の順になっている。

現住所

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大阪府	8,912	62.7
2	滋賀県	277	1.9
3	京都府	797	5.6
4	兵庫県	1,761	12.4
5	奈良県	1,678	11.8
6	和歌山県	790	5.5
7	その他	17	0.1
	無回答	3	0.0
	N（%ベース）	14,235	100

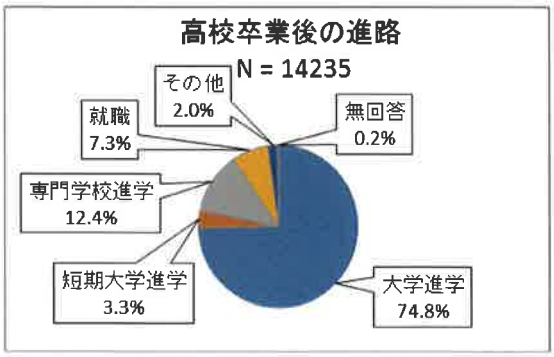


(2) 高校卒業後の進路について

高校卒業後の進路について調査した結果、高校2年生14,235人のうち、10,640人（74.8%）が「大学進学」を希望しており、「短期大学進学」は 472 人（3.3%）、合わせて 11,112 人（78.1%）が国内の高等教育機関への進学を希望している。さらに、「専門学校進学」1,763 人（12.4%）を合わせると、12,875 人（90.5%）が高等学校卒業後、進学を希望している。

高校卒業後の進路

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学進学	10,640	74.8
2	短期大学進学	472	3.3
3	専門学校進学	1,763	12.4
4	就職	1,042	7.3
5	その他	284	2.0
	無回答	34	0.2
	N（%ベース）	14,235	100



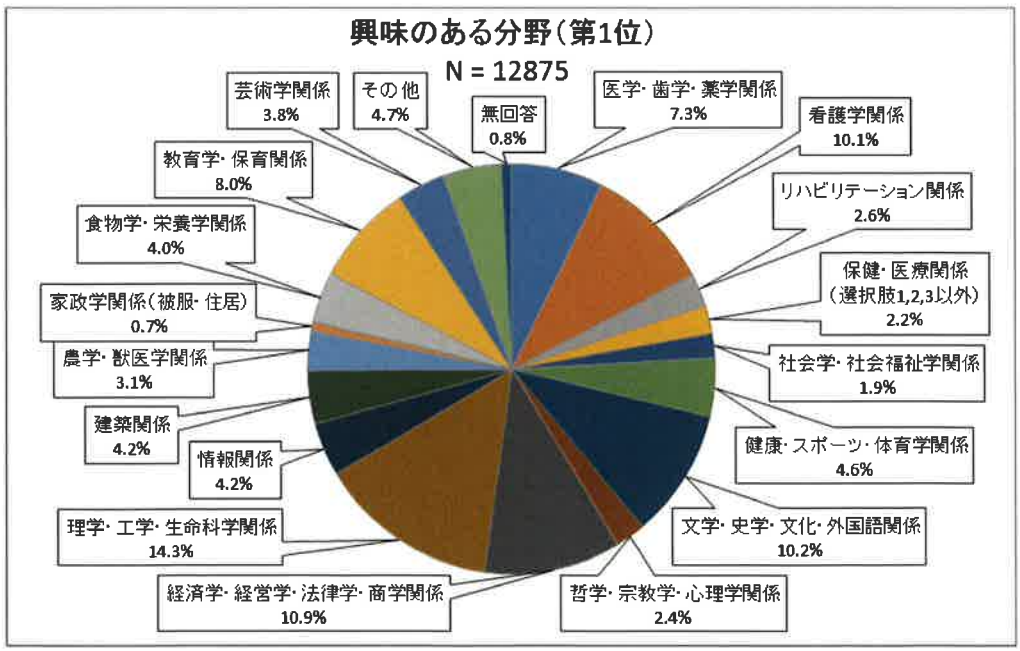
（3）興味のある分野について

3-1　興味のある分野（第１位）について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 12,875 人に、興味のある分野（第 1 位）について調査した。その結果は、5.0%以上の割合を占めたものを挙げると、「理学・工学・生命科学関係」が 1,846 人（14.3%）と最も多く、次いで「経済学・経営学・法律学・商学関係」1,403 人（10.9%）、「文学・史学・文化・外国語関係」1,319 人（10.2%）、「看護学関係」1,301 人（10.1%）、「教育学・保育関係」1,031 人（8.0%）、「医学・歯学・薬学関係」942 人（7.3%）の順になっている。

興味のある分野（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	医学・歯学・薬学関係	942	7.3
2	看護学関係	1,301	10.1
3	リハビリテーション関係	331	2.6
4	保健・医療関係（選択肢1,2,3以外）	280	2.2
5	社会学・社会福祉学関係	247	1.9
6	健康・スポーツ・体育学関係	592	4.6
7	文学・史学・文化・外国語関係	1,319	10.2
8	哲学・宗教学・心理学関係	305	2.4
9	経済学・経営学・法律学・商学関係	1,403	10.9
10	理学・工学・生命科学関係	1,846	14.3
11	情報関係	544	4.2
12	建築関係	535	4.2
13	農学・獣医学関係	395	3.1
14	家政学関係（被服・住居）	85	0.7
15	食物学・栄養学関係	518	4.0
16	教育学・保育関係	1,031	8.0
17	芸術学関係	495	3.8
18	その他	608	4.7
	無回答	98	0.8
	N（%ベース）	12,875	100

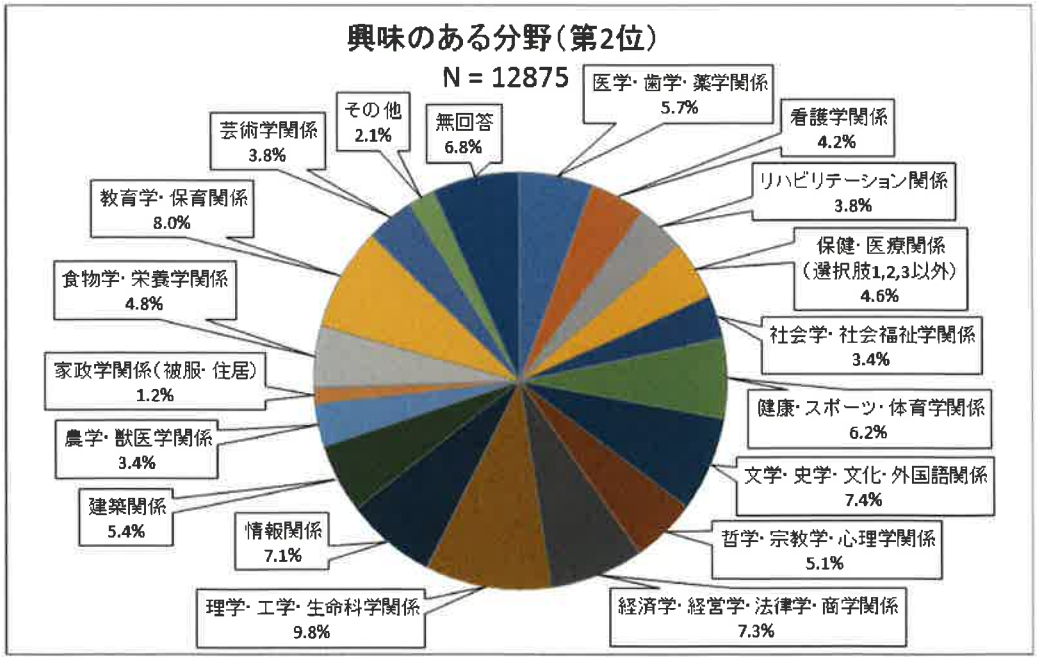


3-2　興味のある分野（第２位）について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 12,875 人に、興味のある分野（第 2 位）について調査した。その結果は、5.0%以上の割合を占めたものを挙げると、「理学・工学・生命科学関係」が 1,262 人（9.8%）と最も多く、次いで「教育学・保育関係」1,028 人（8.0%）、「文学・史学・文化・外国語関係」947 人（7.4%）、「経済学・経営学・法律学・商学関係」941 人（7.3%）、「情報関係」914 人（7.1%）、「無回答」873 人（6.8%）、「健康・スポーツ・体育学関係」800 人（6.2%）、「医学・歯学・薬学関係」738 人（5.7%）、「建築関係」691 人（5.4%）、「哲学・宗教学・心理学関係」660 人（5.1%）の順になっている。

興味のある分野（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	医学・歯学・薬学関係	738	5.7
2	看護学関係	535	4.2
3	リハビリテーション関係	486	3.8
4	保健・医療関係（選択肢1,2,3以外）	588	4.6
5	社会学・社会福祉学関係	440	3.4
6	健康・スポーツ・体育学関係	800	6.2
7	文学・史学・文化・外国語関係	947	7.4
8	哲学・宗教学・心理学関係	660	5.1
9	経済学・経営学・法律学・商学関係	941	7.3
10	理学・工学・生命科学関係	1,262	9.8
11	情報関係	914	7.1
12	建築関係	691	5.4
13	農学・獣医学関係	439	3.4
14	家政学関係（被服・住居）	160	1.2
15	食物学・栄養学関係	615	4.8
16	教育学・保育関係	1,028	8.0
17	芸術学関係	493	3.8
18	その他	265	2.1
	無回答	873	6.8
	N（%ベース）	12,875	100

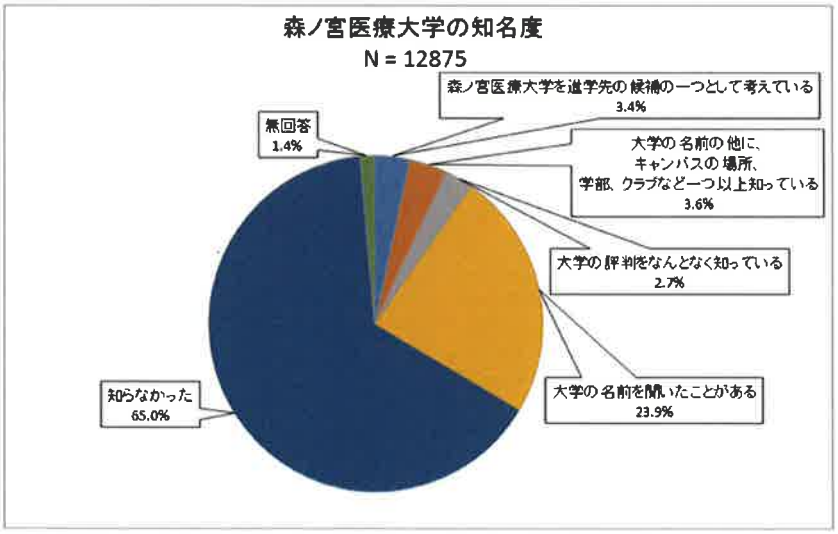


（4）森ノ宮医療大学の知名度について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 12,875 人に、森ノ宮医療大学の知名度について調査した。その結果は、「知らなかった」が 8,378 人（65.0%）と最も多く、次いで、「大学の名前を聞いたことがある」が 3,078 人（23.9%）、「大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部、クラブなど一つ以上知っている」461 人（3.6%）、「森ノ宮医療大学を進学先の候補の一つとして考えている」439 人（3.4%）、「大学の評判をなんとなく知っている」343 人（2.7%）、「無回答」176 人（1.4%）の順になっている。

森ノ宮医療大学の知名度

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	森ノ宮医療大学を進学先の候補の一つとして考えている	439	3.4
2	大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部、クラブなど一つ以上知っている	461	3.6
3	大学の評判をなんとなく知っている	343	2.7
4	大学の名前を聞いたことがある	3,078	23.9
5	知らなかった	8,378	65.0
	無回答	176	1.4
	N（%ベース）	12,875	100

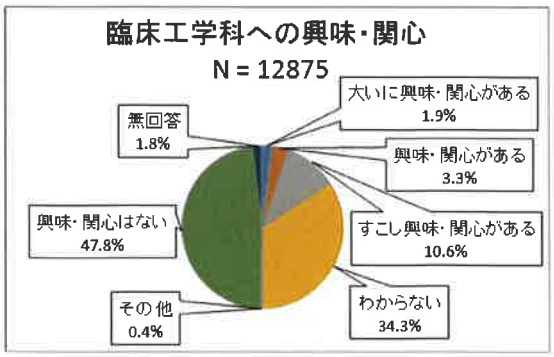


（5）森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への興味・関心について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 12,875 人のうち、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科について「大いに興味・関心がある」と回答したのは 240 人（1.9%）である。また、「興味・関心がある」427 人（3.3%）、「すこし興味・関心がある」1,362 人（10.6%）との回答があり、「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「すこし興味・関心がある」の合計 2,029 人（15.8%）が森ノ宮医療大学保健医療学部に興味を示している。

臨床工学科への興味・関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	240	1.9
2	興味・関心がある	427	3.3
3	すこし興味・関心がある	1,362	10.6
4	わからない	4,411	34.3
5	その他	53	0.4
6	興味・関心はない	6,152	47.8
	無回答	230	1.8
	N（%ベース）	12,875	100



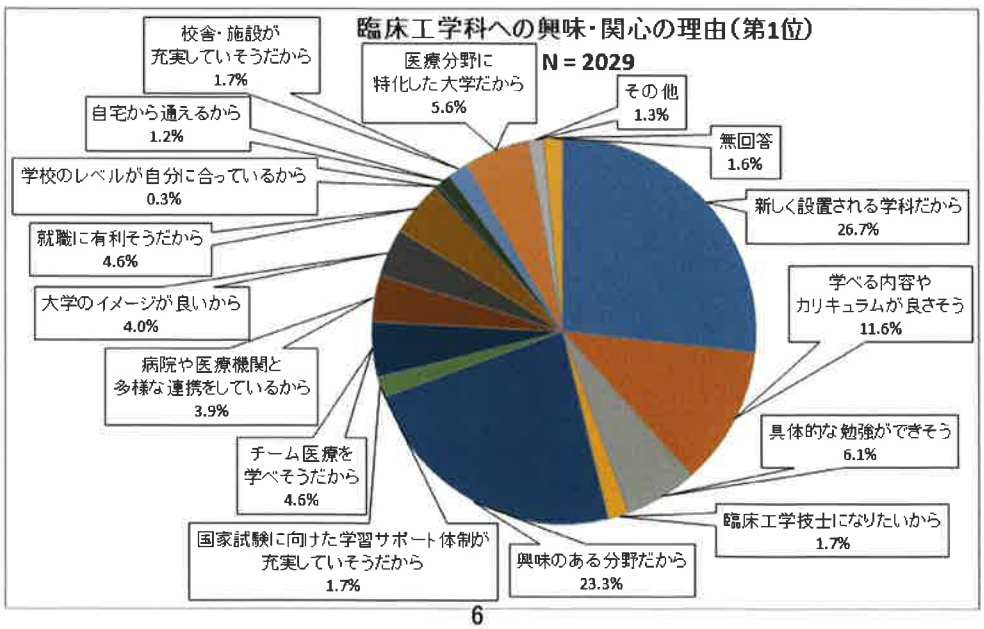
（6）興味・関心の理由について

6-1　興味・関心の理由（第１位）について

「(5) 森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への興味・関心について」にて森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科に興味・関心を示した 2,029 人に、興味・関心の理由（第 1 位）について調査した。その結果、「新しく設置される学科だから」が 541 人（26.7%）と最も多く、次いで「興味のある分野だから」472 人（23.3%）、「学べる内容やカリキュラムが良さそう」236 人（11.6%）、「具体的な勉強ができそう」123 人（6.1%）、「医療分野に特化した大学だから」114 人（5.6%）、「就職に有利そうだから」94 人（4.6%）、「チーム医療を学べそうだから」93 人（4.6%）、「大学のイメージが良いから」82 人（4.0%）、「病院や医療機関と多様な連携をしているから」79 人（3.9%）、「臨床工学技士になりたいから」35 人（1.7%）、「国家試験に向けた学習サポート体制が充実していそうだから」35 人（1.7%）、「校舎・施設が充実していそうだから」35 人（1.7%）、「無回答」33 人（1.6%）「その他」26 人（1.3%）、「自宅から通えるから」25 人（1.2%）、「学校のレベルが自分に合っているから」6 人（0.3%）の順になっている。

臨床工学科への興味・関心の理由（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	新しく設置される学科だから	541	26.7
2	学べる内容やカリキュラムが良さそう	236	11.6
3	具体的な勉強ができそう	123	6.1
4	臨床工学技士になりたいから	35	1.7
5	興味のある分野だから	472	23.3
6	国家試験に向けた学習サポート体制が充実していそうだから	35	1.7
7	チーム医療を学べそうだから	93	4.6
8	病院や医療機関と多様な連携をしているから	79	3.9
9	大学のイメージが良いから	82	4.0
10	就職に有利そうだから	94	4.6
11	学校のレベルが自分に合っているから	6	0.3
12	自宅から通えるから	25	1.2
13	校舎・施設が充実していそうだから	35	1.7
14	医療分野に特化した大学だから	114	5.6
15	その他	26	1.3
	無回答	33	1.6
	N（%ベース）	2,029	100

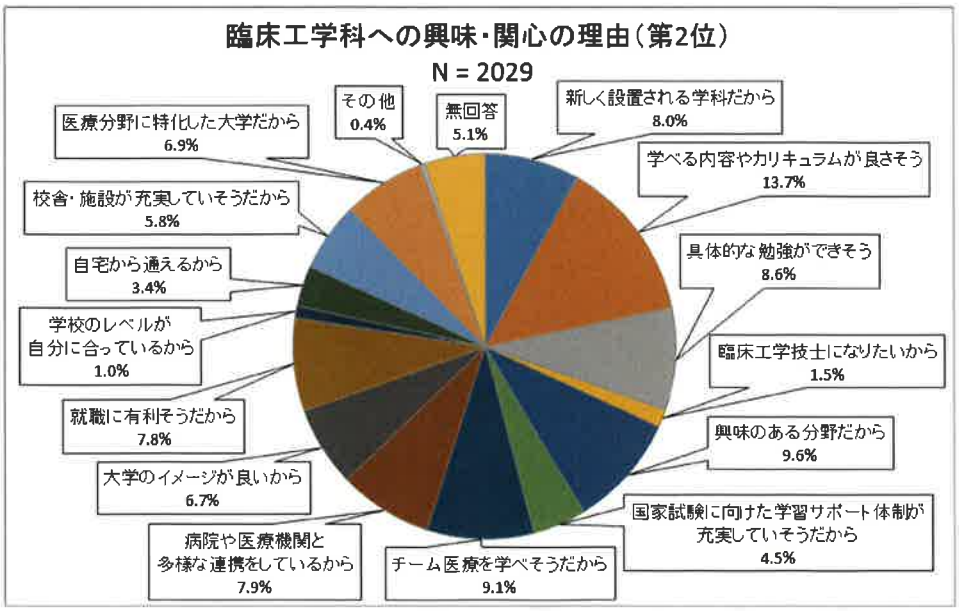


6-2　興味・関心の理由（第 2 位）について

「(5) 森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への興味・関心について」にて森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科に興味・関心を示した 2,029 人に、興味・関心の理由（第 2 位）について調査した。その結果、「学べる内容やカリキュラムが良さそう」が 277 人（13.7%）と最も多く、次いで「興味のある分野だから」195 人（9.6%）、「チーム医療を学べそうだから」184 人（9.1%）、「具体的な勉強ができそう」174 人（8.6%）、「新しく設置される学科だから」が 162 人（8.0%）、「病院や医療機関と多様な連携をしているから」161 人（7.9%）、「就職に有利そうだから」159 人（7.8%）、「医療分野に特化した大学だから」139 人（6.9%）、「大学のイメージが良いから」136 人（6.7%）、「校舎・施設が充実していそうだから」118 人（5.8%）、「無回答」104 人（5.1%）、「国家試験に向けた学習サポート体制が充実していそうだから」92 人（4.5%）、「自宅から通えるから」69 人（3.4%）、「臨床工学技士になりたいから」30 人（1.5%）、「学校のレベルが自分に合っているから」21 人（1.0%）、「その他」8 人（0.4%）の順になっている。

臨床工学科への興味・関心の理由（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	新しく設置される学科だから	162	8.0
2	学べる内容やカリキュラムが良さそう	277	13.7
3	具体的な勉強ができそう	174	8.6
4	臨床工学技士になりたいから	30	1.5
5	興味のある分野だから	195	9.6
6	国家試験に向けた学習サポート体制が充実していそうだから	92	4.5
7	チーム医療を学べそうだから	184	9.1
8	病院や医療機関と多様な連携をしているから	161	7.9
9	大学のイメージが良いから	136	6.7
10	就職に有利そうだから	159	7.8
11	学校のレベルが自分に合っているから	21	1.0
12	自宅から通えるから	69	3.4
13	校舎・施設が充実していそうだから	118	5.8
14	医療分野に特化した大学だから	139	6.9
15	その他	8	0.4
	無回答	104	5.1
	N（%ベース）	2,029	100

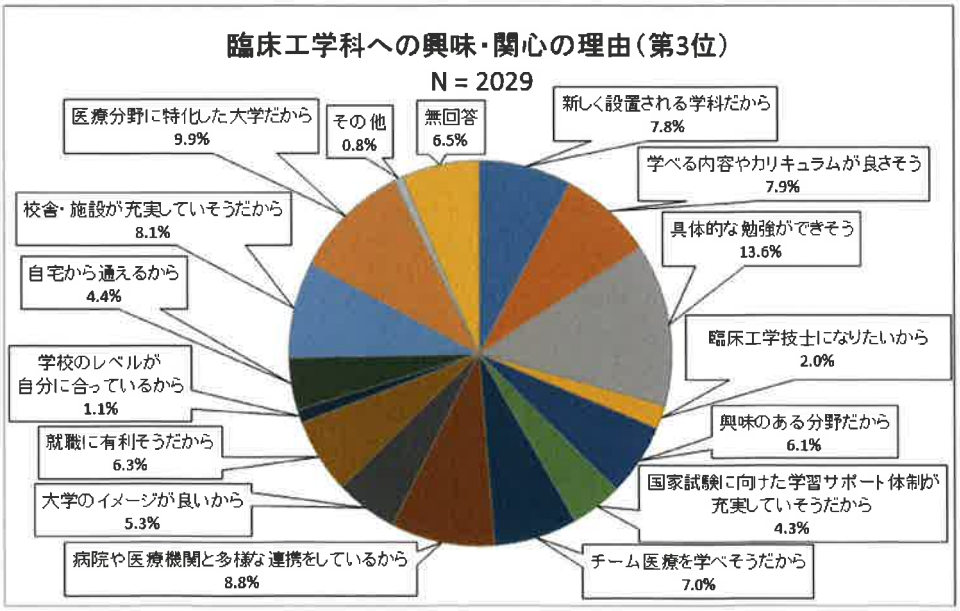


6-3　興味・関心の理由（第３位）について

「(5) 森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への興味・関心について」にて森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科に興味・関心を示した 2,029 人に、興味・関心の理由（第３位）について調査した。その結果、「具体的な勉強ができそう」が 276 人（13.6%）と最も多く、次いで「医療分野に特化した大学だから」200 人（9.9%）、「病院や医療機関と多様な連携をしているから」179 人（8.8%）、「校舎・施設が充実していそうだから」165 人（8.1%）、「学べる内容やカリキュラムが良さそう」160 人（7.9%）、「新しく設置される学科だから」が 158 人（7.8%）、「チーム医療を学べそうだから」142 人（7.0%）、「無回答」131 人（6.5%）、「就職に有利そうだから」128 人（6.3%）、「興味のある分野だから」124 人（6.1%）、「大学のイメージが良いから」108 人（5.3%）、「自宅から通えるから」89 人（4.4%）、「国家試験に向けた学習サポート体制が充実していそうだから」88 人（4.3%）、「臨床工学技士になりたいから」41 人（2.0%）、「学校のレベルが自分に合っているから」23 人（1.1%）、「その他」17 人（0.8%）の順になっている。

臨床工学科への興味・関心の理由（第3位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	新しく設置される学科だから	158	7.8
2	学べる内容やカリキュラムが良さそう	160	7.9
3	具体的な勉強ができそう	276	13.6
4	臨床工学技士になりたいから	41	2.0
5	興味のある分野だから	124	6.1
6	国家試験に向けた学習サポート体制が充実していそうだから	88	4.3
7	チーム医療を学べそうだから	142	7.0
8	病院や医療機関と多様な連携をしているから	179	8.8
9	大学のイメージが良いから	108	5.3
10	就職に有利そうだから	128	6.3
11	学校のレベルが自分に合っているから	23	1.1
12	自宅から通えるから	89	4.4
13	校舎・施設が充実していそうだから	165	8.1
14	医療分野に特化した大学だから	200	9.9
15	その他	17	0.8
	無回答	131	6.5
	N（%ベース）	2,029	100



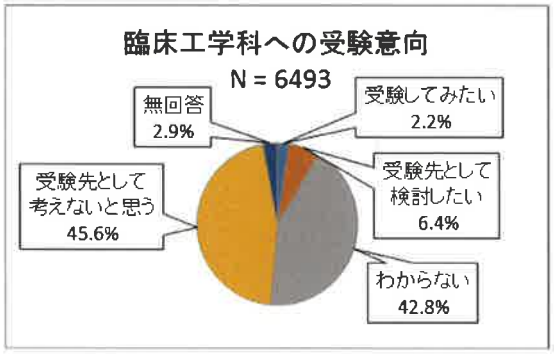
（7）森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への受験意向について

「大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 12,875 人のうち、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」、「すこし興味・関心がある」、「わからない」、「その他」と回答した 6,493 人に、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への受験意向について調査した。

その結果は、「受験してみたい」144 人（2.2%）、「受験先として検討したい」414 人（6.4%）となり、合計 558 人（8.6%）が森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への受験意向を示している。

臨床工学科への受験意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	受験してみたい	144	2.2
2	受験先として検討したい	414	6.4
3	わからない	2,781	42.8
4	受験先として考えないと思う	2,963	45.6
	無回答	191	2.9
	N（%ベース）	6,493	100



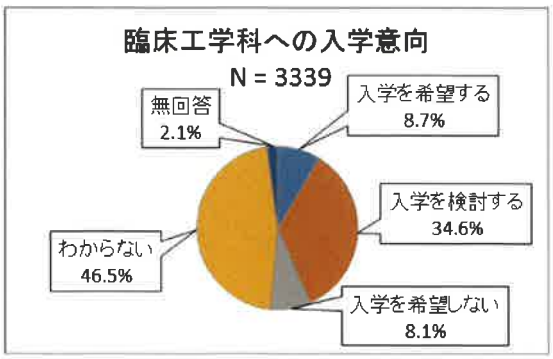
（8）森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への入学意向について

「（7）森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への受験意向について」にて、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への受験意向を示した 558 人と、「わからない」と回答した 2,781 人、合計 3,339 人に、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科を受験し、合格した場合の入学意向について調査した。

その結果は、「入学を希望する」が 289 人（8.7%）、「入学を検討する」が 1,156 人（34.6%）となり、合計 1,445 人（43.3%）が森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への入学意向を示している。

臨床工学科への入学意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学を希望する	289	8.7
2	入学を検討する	1,156	34.6
3	入学を希望しない	272	8.1
4	わからない	1,553	46.5
	無回答	69	2.1
	N（%ベース）	3,339	100



3．調査結果のまとめ

「(7) 森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への受験意向について」と、「(8) 森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への入学意向について」の調査結果をクロス集計した結果は下表である。

受験意向 ×入学意向

上段:度数 下段:%		受験意向			
		合計	受験してみたい	受験先として検討したい	わからない
入学意向	全体	3339	144	414	2781
		100.0	4.3	12.4	83.3
	入学を希望する	289	93	64	132
		100.0	32.2	22.1	45.7
	入学を検討する	1156	38	286	832
		100.0	3.3	24.7	72.0
	入学を希望しない	272	3	15	254
		100.0	1.1	5.5	93.4
	わからない	1553	9	42	1502
		100.0	0.6	2.7	96.7
	無回答	69	1	7	61
		100.0	1.4	10.1	88.4

上記の表から森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科に「受験してみたい」と回答した上で、「入学を希望する」と回答した高校 2 年生は 93 人となり、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の入学定員 60 人に対して約 1.55 倍の入学意向を実数にて確保したといえる。

また、保健医療学部臨床工学科に「受験してみたい」または「受験先として検討したい」と回答した上で、「入学を希望する」と回答した高校 2 年生は合計 157 人となり、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の入学定員 60 人に対し、約 2.61 倍の入学意向を示している。

以上の調査結果と、調査対象の高等学校以外からの高校生の進学も考えられることから、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の入学定員を満たす学生は十分に確保できるものと考える。

調査票

森ノ宮医療大学 保健医療学部 臨床工学科（仮称）の設置に係るアンケート調査

・森ノ宮医療大学では、平成30年4月を目処に、保健医療学部 臨床工学科（仮称）の新規設置を計画しております。このアンケート調査は、その計画の基礎資料にするため、高校2年生のみなさんの卒業後の進路等についてお聞きするものです。ご協力をお願いいたします。
・このアンケート結果は、統計資料としてのみ用い、目的以外に利用することはありません。
・回答は、該当する番号を回答欄の □ の中へ直接記入してください。

森ノ宮医療大学において設置を計画している保健医療学部 臨床工学科（仮称）について

■臨床工学科（仮称）
- 入学定員（予定）　：60名
- 取得可能な資格（予定）　：臨床工学技士国家試験受験資格
- 卒業後の想定進路　：総合病院、クリニック、人工透析センター、医療機器メーカー など

＊臨床工学科(仮称)の設置は計画中であり、学科名称、入学定員、取得可能資格等については変更する場合があります。

［　あなたに関することについてお答えください　］

【回答欄】

問1. あなたの学年をおたずねします。
1. 高校2年生　　2. その他（　　）　□

問2. あなたの性別についておたずねします。
1. 男子　　2. 女子　□

問3. あなたのお住まい（現住所）についておたずねします。
1. 大阪府　2. 滋賀県　3. 京都府　4. 兵庫県　5. 奈良県
6. 和歌山県　7. その他（　　）　□

［　卒業後の進路についてお答えください　］

問4. あなたは高校卒業後どのような進路をお考えですか。次の中から1つだけ選んでください。
1. 大学進学
2. 短期大学進学
3. 専門学校進学
4. 就職
5. その他（　　）

1～3を選ばれた方は 問5へお進みください。
4、5を選ばれた方は問11へお進みください。　□

問5. あなたは進学先（大学、短期大学、専門学校）で学ぶ分野として、どの分野に興味を持っていますか。次の中であてはまるものを第2位まで選んでください。回答後は問6へお進みください。

1. 医学・歯学・薬学関係
2. 看護学関係
3. リハビリテーション関係
4. 保健・医療関係（選択肢1,2,3以外）
5. 社会学・社会福祉学関係
6. 健康・スポーツ・体育学関係
7. 文学・史学・文化・外国語関係
8. 哲学・宗教学・心理学関係
9. 経済学・経営学・法律学・商学関係
10. 理学・工学・生命科学関係
11. 情報関係
12. 建築関係
13. 農学・獣医学関係
14. 家政学関係（被服・住居）
15. 食物学・栄養学関係
16. 教育学・保育関係
17. 芸術学関係
18. その他（具体的に　　）

第1位　□
第2位　□

次のページへお進みください ⇨

ここからは保健医療学部 臨床工学科（仮称）の概要（リーフレット）と、
類似する大学･学部･学科一覧をご覧いただいた上でお答えください。

問６. あなたは森ノ宮医療大学を知っていますか。次の中から１つだけ選んでください。

1. 森ノ宮医療大学を進学先の候補の一つとして考えている
2. 大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部、クラブなど一つ以上知っている
3. 大学の評判をなんとなく知っている
4. 大学の名前を聞いたことがある
5. 知らなかった

問７. あなたは、森ノ宮医療大学の保健医療学部 臨床工学科（仮称）について、どのように考えますか。次の中から１つだけ選んでください。

1. 大いに興味・関心がある
2. 興味・関心がある
3. すこし興味・関心がある
4. わからない
5. その他（具体的に　　）
6. 興味・関心はない

１～３を選ばれた方は 問８へお進みください。
４、５を選ばれた方は 問９へお進みください。
６　を選ばれた方は問 11へお進みください。

問８. 問７で「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「すこし興味・関心がある」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から第３位まで選んでください。回答後は問９へお進みください。

1. 新しく設置される学科だから
2. 学べる内容やカリキュラムが良さそう
3. 具体的な勉強ができそう
4. 臨床工学技士になりたいから
5. 興味のある分野だから
6. 国家試験に向けた学習サポート体制が充実していそうだから
7. チーム医療を学べそうだから
8. 病院や医療機関と多様な連携をしているから
9. 大学のイメージが良いから
10. 就職に有利そうだから
11. 学校のレベルが自分に合っているから
12. 自宅から通えるから
13. 校舎・施設が充実していそうだから
14. 医療分野に特化した大学だから
15. その他

（具体的に:　　）

第１位
第２位
第３位

問９. あなたは森ノ宮医療大学の保健医療学部 臨床工学科（仮称）を受験したいと思いますか。次の中から１つだけ選んでください。

1. 受験してみたい
2. 受験先として検討したい
3. わからない
4. 受験先として考えないと思う

1～3 を選ばれた方は問 10へお進みください。
4　を選ばれた方は問 11へお進みください。

問 10. 森ノ宮医療大学の保健医療学部 臨床工学科（仮称）に受験し合格した場合の入学意向について、次の中から１つだけ選んでください。

1. 入学を希望する
2. 入学を検討する
3. 入学を希望しない
4. わからない

問 11. 森ノ宮医療大学の新学科の設置計画にあたって、ご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

◆ご協力ありがとうございました。

類似する大学･学部･学科一覧

森ノ宮医療大学が設置を計画している学科：保健医療学部 臨床工学科（仮称）

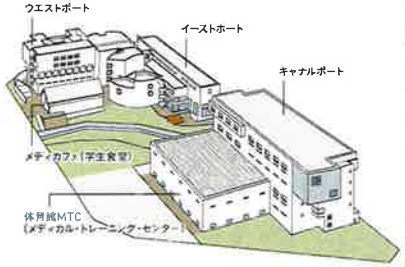
所在地	区分	大学名	学部名	学科名	入学定員	入学金	授業料	施設設備費等	諸会費	合計
三重県	私立	鈴鹿医療科学大学	医用工学部	臨床工学科	40	200,000	1,300,000	0	93,370	1,593,370
大阪府	私立	大阪電気通信大学	医療福祉工学部	医療福祉工学科	80	200,000	985,000	390,000	47,000	1,622,000
大阪府	私立	藍野大学	医療保健学部	臨床工学科	40	250,000	1,150,000	516,333	17,000	1,933,333
兵庫県	私立	姫路獨協大学	医療保健学部	臨床工学科	40	300,000	1,100,000	400,000	53,300	1,853,300
和歌山県	私立	近畿大学	生物理工学部	医用工学科	50	250,000	935,000	430,000	15,500	1,630,500
愛知県	私立	藤田保健衛生大学	医療科学部	臨床工学科	40	300,000	800,000	550,000	146,000	1,796,000
愛知県	私立	中部大学	生命健康科学部	臨床工学科	40	280,000	930,000	440,000	55,370	1,705,370
新潟県	私立	新潟医療福祉大学	医療技術学部	臨床技術学科	80	350,000	1,000,000	500,000	33,600	1,883,600
岡山県	私立	岡山理科大学	工学部	生命医療工学科	60	220,000	845,000	465,000	0	1,530,000
岡山県	私立	川崎医療福祉大学	医療技術学部	臨床工学科	60	300,000	1,000,000	400,000	60,000	1,760,000
広島県	私立	広島工業大学	生命学部	生体医工学科	60	250,000	1,120,000	320,000	41,000	1,731,000
広島県	私立	広島国際大学	保健医療学部	医療技術学科 臨床工学専攻	50	250,000	1,530,000	0	16,000	1,796,000
香川県	私立	徳島文理大学	保健福祉学部	臨床工学科	45	280,000	920,000	410,000	23,720	1,633,720
大阪府	**私立**	**森ノ宮医療大学**	**保健医療学部**	**臨床工学科（仮称）**	**60（予定）**	**250,000**	**900,000**	**680,000**	**129,000**	**1,959,000**

注1）各大学情報については、日本私立大学団体連合会発行の学生納付金等調査（平成28年度入学生）および公式ウェブサイト等により調査しました。
注2）各大学の学費については、諸会費などを含んでいない場合があるため、概算として参考にして下さい。
注3）森ノ宮医療大学の学費は予定であり、変更する場合があります。

CAMPUS

2016年に新棟が完成し、躍進を続けるベイエリアのキャンパスが学びの舞台。

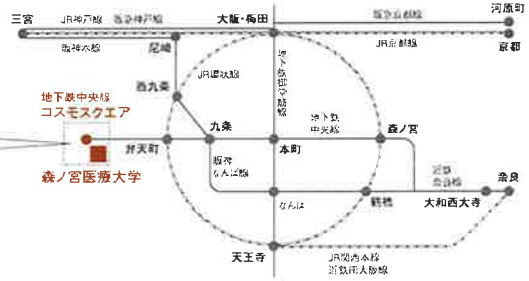
キャンパスは、大阪南港のベイエリア。海を身近に感じながら、静かに落ち着いて学べる環境が整っています。2016年には、7階建ての新校舎「キャナルポート」も完成。教員と学生が一体となった学習空間（ラーニングコモンズ）や図書館なども新設され、より充実した施設で医療のスキルを身につけていくことができます。



■図書館【メディカル・アイ】

医療分野の豊富な蔵書や電子ジャーナルをはじめ、パソコンを使って勉強できる環境、グループで活用できる個室などを完備。学生の学習・研究拠点として充実した設備をそろえています。

ACCESS



大阪市営地下鉄中央線
「コスモスクエア」駅2番出口より
徒歩 1 分（南へ約90m）

主要ターミナル駅
「大阪（梅田）」「なんば」「天王寺」から
30 分以内

「神戸（三宮）」「京都」「奈良」
各方面から 約 60 分

想いのすべてを、医療の力に。
森ノ宮医療大学

［保健医療学部］
■看護学科 ■理学療法学科
■作業療法学科 ■臨床検査学科
■鍼灸学科 鍼灸コース／スポーツ特像コース

［大学院］
保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程
［専攻科］
助産学専攻科（1年課程）

資料請求・お問い合わせは 0120-68-8908
〒559-8611 大阪市住之江区南港北1-26-16
［TEL］06-6616-6911 ［E-mail］univ@morinomiya-u.ac.jp

2016年9月発行

2018年4月
臨床工学科 誕生予定

入学定員60名（予定）
（仮称・構想中）

※構想中であるため、今後、名称・内容・定員などは変更する場合があります。

想いのすべてを、医療の力に。
森ノ宮医療大学

※構想中であるため、今後、名称・内容・定員などは変更する場合があります。

森ノ宮医療大学は「医療の総合的な大学」としてさらに進化します！
2018年4月、新学科「臨床工学科」(仮称)を設置構想中。

森ノ宮医療大学は、5学科・大学院・助産学専攻科を擁する医療の総合的な大学として、これからの医療を支える人材育成、研究に力を注いでいます。
そして2018年4月、医療界からのさらなるニーズに応えるべく、臨床工学技士を育成する臨床工学科(仮称)を新たに設置する予定です。
医療に特化した大学ならではの体制で、「チーム医療」を実践できる医療人を育成します。

医学と工学の両面で人命を守る、医療機器のスペシャリスト

臨床工学科(仮称)

【入学定員】60名(予定)【学位】学士(臨床工学)
【取得可能な資格】臨床工学技士国家試験受験資格(予定)

臨床工学技士とは

■ 高度化する医療機器を操作する専門家

医学の進歩につれて医療機器も高度化し、医学的、工学的な知識を持って機器を操作できる専門家が必要となって生まれたのが臨床工学技士。血液浄化装置、人工心肺装置、人工呼吸器といった生命維持管理装置を安全かつ的確に操作・管理するスペシャリストです。

■ 手術をはじめ、第一線で医療を支える

一時的に心臓を停止して行う手術の際、心臓と肺の機能を代行する人工心肺装置を操作する、あるいは集中治療室で人工呼吸器を操作するといった、医療の最前線で命をつなぐ重要な仕事です。大きな責任と緊張感を伴いますが、それが大きなやりがいとなります。

■ チーム医療に欠かせない存在

チーム医療では、患者さんを中心に多くの医療スタッフが連携して治療を行います。臨床工学技士は、チームで最も医療機器に長けた職種として、現代医療に欠かせない存在です。また、他の医療スタッフとともに患者さんと直接関わって治療にあたることも多くあります。

プロとして多様な機器を操作・保守

手術室から病室、集中治療室まで
あらゆる現場で医療機器を取り扱う。

心臓を代行する人工心肺装置や自力での呼吸が困難な人に用いる人工呼吸器など、多々の機器を操作します。病室をはじめ、手術室や集中治療室、救命救急の現場などあらゆる場所とシーンでの活躍が求められます。

臨床工学技士が取り扱う代表的な機器
- 人工心肺装置
- 人工透析装置
- 人工呼吸器

多彩に広がる活躍のフィールド

近年の医療法改正により人材が不足。
全国的に求人が急増しています。

以前は医療機器メーカーが病院で機器の操作を行うこともありましたが、ここ数年でより専門的知識を有する臨床工学技士に対するニーズが急増し、絶対数が不足している状況です。就職先は、病院やクリニックなどの医療現場が中心となりますが、医療機器メーカーで機器開発に携わるケースもあります。

- 総合病院やクリニックなどの医療機関
- 人工透析センター
- 医療機器メーカー

森ノ宮医療大学で「臨床工学技士」をめざす

徹底した「医学」「工学」「技術」の基礎教育で、医療現場で活躍できる人材を育成

生命維持管理装置をはじめとした医療機器を安全かつ適正に使用・管理するためには、単に操作技術だけを習得しても不十分です。人体の構造・機能や各種病態などを把握する「医学知識」と、医療機器の原理・構造を理解する「工学知識」が必要となります。本学では、「医学」と「工学」の知識、そして「技術」の3要素をバランスよく学び、徹底した基礎力を身につけます。

医学と工学を融合した「生体工学」の視点を大切にした学び

基礎教育で得た「医学知識」と「工学知識」を融合し、工学的な感覚で生体を理解し、生命や病気のメカニズムを明らかにする能力を身につけます。実践の場を意識し、医学診断や治療に有効な手段を提供するための知識・技術を習得します。

情報通信技術(ICT)を活用できる能力を習得

情報化社会の進展により、医療現場でも医療機器、医療情報システムなどは、情報通信技術(ICT)なしには実現されません。あらゆるICTの処理方法や知識を習得し、運用できる能力を養成します。また、情報漏洩の危険性やセキュリティ対策に対する知識についても学びます。

シミュレータを用いた実践的な学びで、「知っていること」を「できること」に

高度で複雑な臨床工学技士の機器操作を習得するために、シミュレータを用いて習得した知識・技能を確実な実践力へとつなげます。また、機器の操作説明ができるようにし、「知っていること」を「できること」に導いていきます。

■ 森ノ宮医療大学だからできる医療教育

医療の総合的な大学だからできる「チーム医療」教育

多様な医療系学科がそろう本学では、その環境を活かし低学年からチーム医療を意識した学びを実践しています。高学年では「専門職間連携教育(IPE)」を取り入れ、各学科の学生が協力して学習。ひとつの症例に対する各分野からのアプローチを相互に学び、医療現場へスムーズに対応できる能力を養います。

医療機関と強固につながる「病院連携」体制

医療現場で実践的なスキルを磨く実習は、学生を受け入れる医療機関・施設と本学との信頼で成り立っています。本学は数多くの実習先を確保。そのまま就職へつながるケースも多数あります。

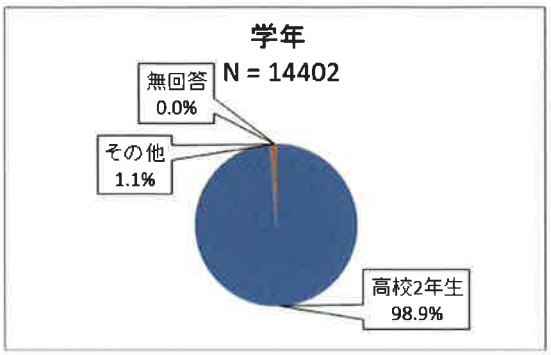
在学中も卒業後も手厚く支援する「トリプルサポート体制」+「卒後教育」

学生生活や進路などの相談・指導を行う「学生支援室」、学生の個性を熟知した教員がフォローする「担任・チューター制」、普段の学習から国家試験対策までバックアップする「学習支援センター」のトリプルサポート体制で学生を支援。また、在学中だけではなく、卒業後のスキルアップを支援する「卒後教育センター」も設置されています。

単純集計表

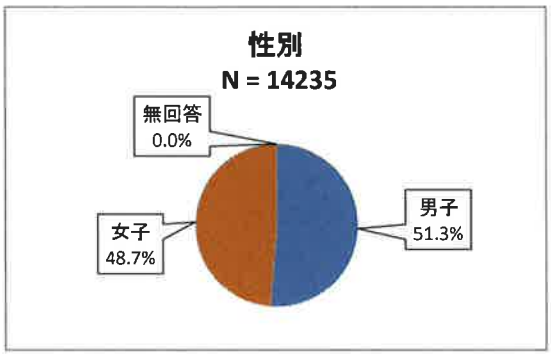
学年

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	高校2年生	14,235	98.9
2	その他	164	1.1
	無回答	3	0.0
	N（%ベース）	14,402	100



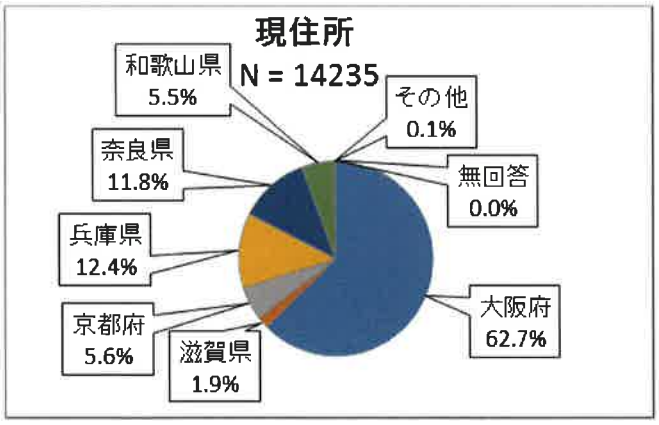
性別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男子	7,296	51.3
2	女子	6,936	48.7
	無回答	3	0.0
	N（%ベース）	14,235	100



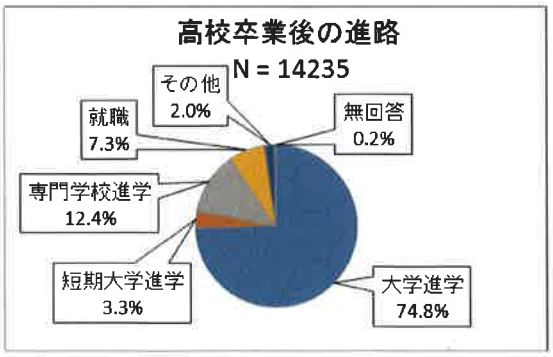
現住所

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大阪府	8,912	62.7
2	滋賀県	277	1.9
3	京都府	797	5.6
4	兵庫県	1,761	12.4
5	奈良県	1,678	11.8
6	和歌山県	790	5.5
7	その他	17	0.1
	無回答	3	0.0
	N（%ベース）	14,235	100



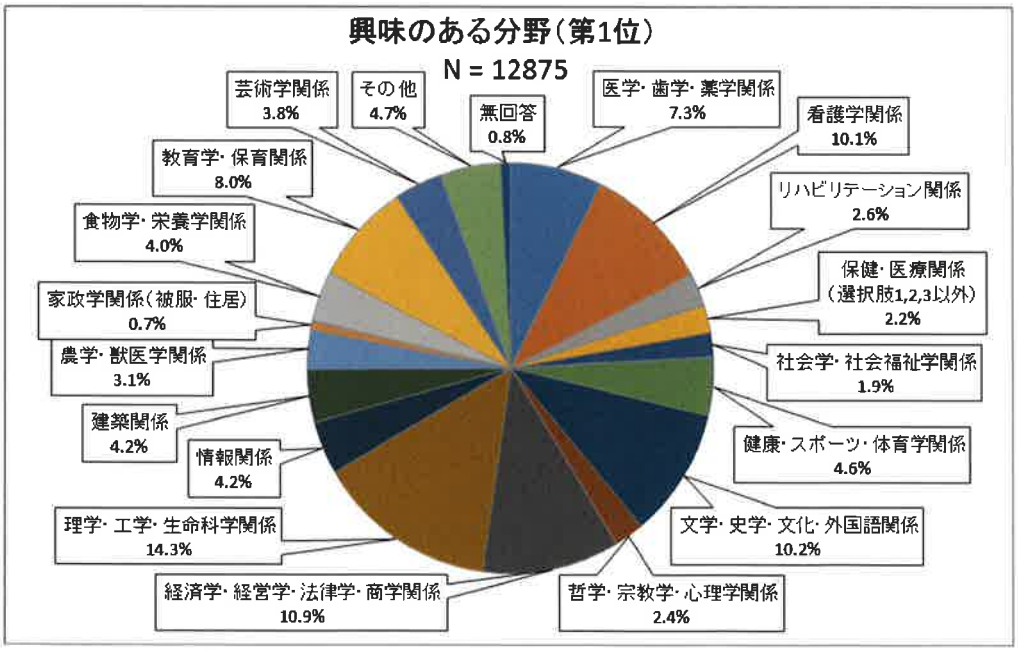
高校卒業後の進路

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学進学	10,640	74.8
2	短期大学進学	472	3.3
3	専門学校進学	1,763	12.4
4	就職	1,042	7.3
5	その他	284	2.0
	無回答	34	0.2
	N（%ベース）	14,235	100



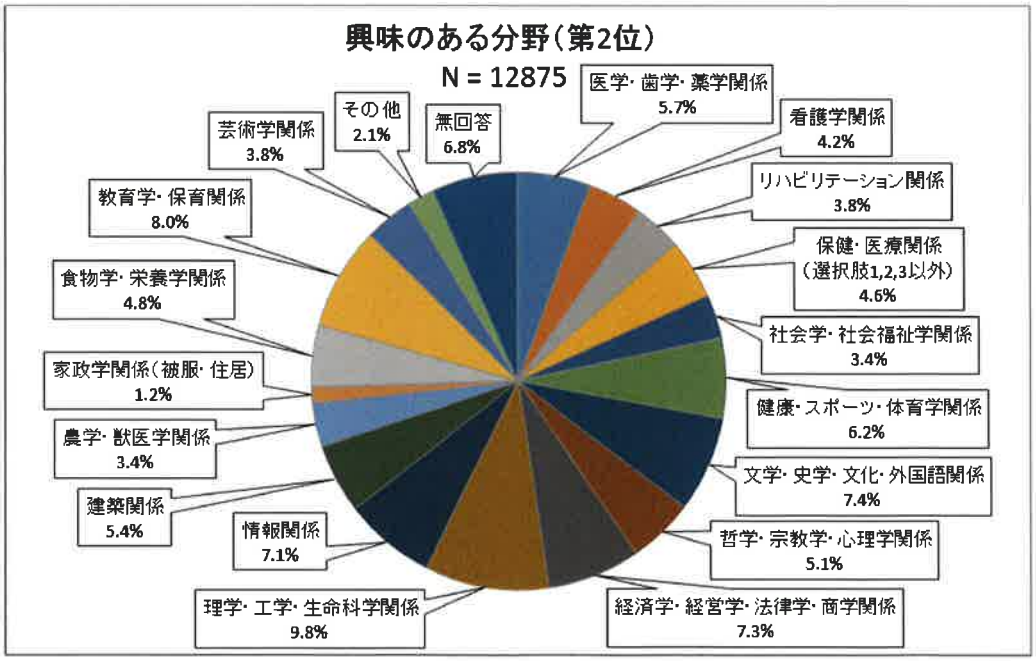
興味のある分野（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	医学・歯学・薬学関係	942	7.3
2	看護学関係	1,301	10.1
3	リハビリテーション関係	331	2.6
4	保健・医療関係（選択肢1,2,3以外）	280	2.2
5	社会学・社会福祉学関係	247	1.9
6	健康・スポーツ・体育学関係	592	4.6
7	文学・史学・文化・外国語関係	1,319	10.2
8	哲学・宗教学・心理学関係	305	2.4
9	経済学・経営学・法律学・商学関係	1,403	10.9
10	理学・工学・生命科学関係	1,846	14.3
11	情報関係	544	4.2
12	建築関係	535	4.2
13	農学・獣医学関係	395	3.1
14	家政学関係（被服・住居）	85	0.7
15	食物学・栄養学関係	518	4.0
16	教育学・保育関係	1,031	8.0
17	芸術学関係	495	3.8
18	その他	608	4.7
	無回答	98	0.8
	N（%ベース）	12,875	100



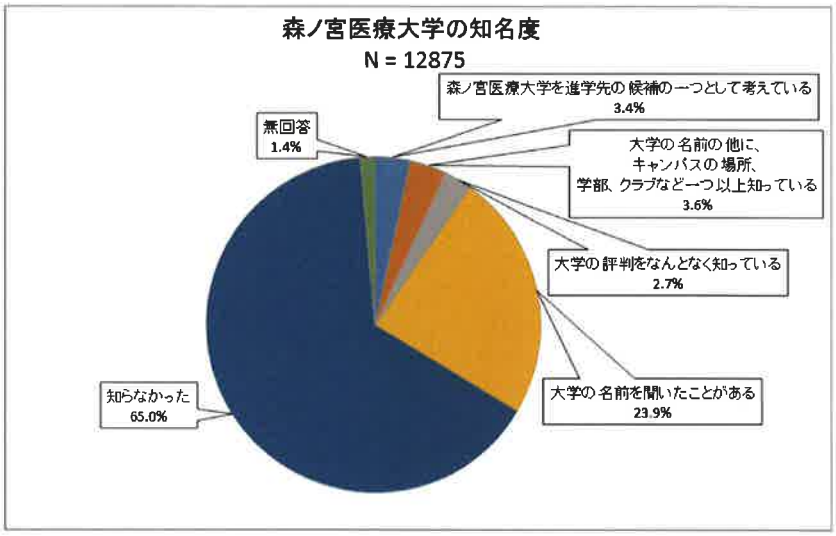
興味のある分野（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	医学・歯学・薬学関係	738	5.7
2	看護学関係	535	4.2
3	リハビリテーション関係	486	3.8
4	保健・医療関係（選択肢1,2,3以外）	588	4.6
5	社会学・社会福祉学関係	440	3.4
6	健康・スポーツ・体育学関係	800	6.2
7	文学・史学・文化・外国語関係	947	7.4
8	哲学・宗教学・心理学関係	660	5.1
9	経済学・経営学・法律学・商学関係	941	7.3
10	理学・工学・生命科学関係	1,262	9.8
11	情報関係	914	7.1
12	建築関係	691	5.4
13	農学・獣医学関係	439	3.4
14	家政学関係（被服・住居）	160	1.2
15	食物学・栄養学関係	615	4.8
16	教育学・保育関係	1,028	8.0
17	芸術学関係	493	3.8
18	その他	265	2.1
	無回答	873	6.8
	N（%ベース）	12,875	100



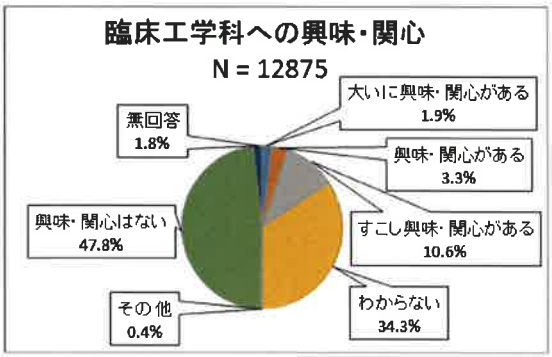
森ノ宮医療大学の知名度

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	森ノ宮医療大学を進学先の候補の一つとして考えている	439	3.4
2	大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部、クラブなど一つ以上知っている	461	3.6
3	大学の評判をなんとなく知っている	343	2.7
4	大学の名前を聞いたことがある	3,078	23.9
5	知らなかった	8,378	65.0
	無回答	176	1.4
	N（%ﾍﾞｰｽ）	12,875	100



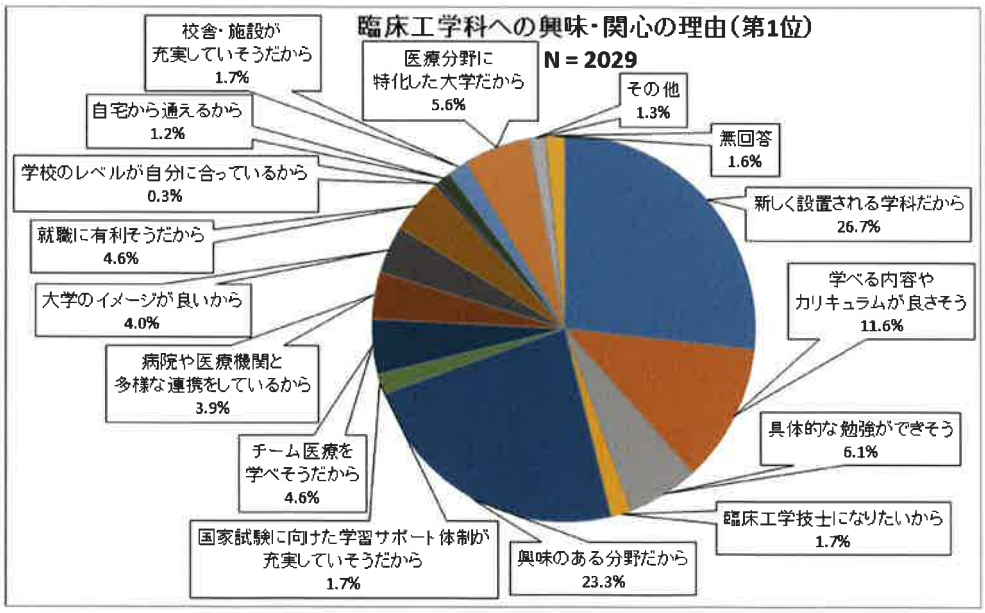
臨床工学科への興味・関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	240	1.9
2	興味・関心がある	427	3.3
3	すこし興味・関心がある	1,362	10.6
4	わからない	4,411	34.3
5	その他	53	0.4
6	興味・関心はない	6,152	47.8
	無回答	230	1.8
	N（%ﾍﾞｰｽ）	12,875	100



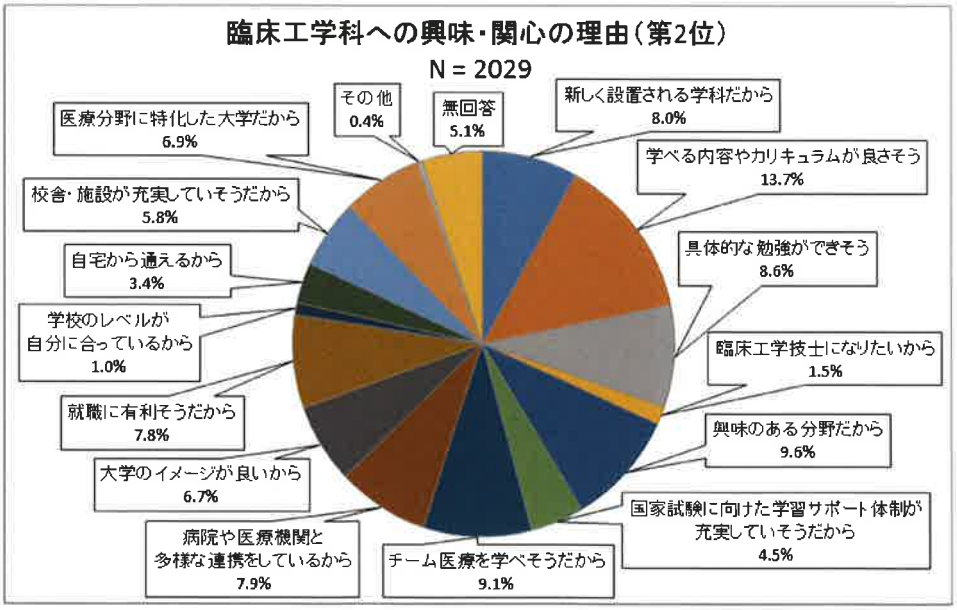
臨床工学科への興味・関心の理由（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	新しく設置される学科だから	541	26.7
2	学べる内容やカリキュラムが良さそう	236	11.6
3	具体的な勉強ができそう	123	6.1
4	臨床工学技士になりたいから	35	1.7
5	興味のある分野だから	472	23.3
6	国家試験に向けた学習サポート体制が充実していそうだから	35	1.7
7	チーム医療を学べそうだから	93	4.6
8	病院や医療機関と多様な連携をしているから	79	3.9
9	大学のイメージが良いから	82	4.0
10	就職に有利そうだから	94	4.6
11	学校のレベルが自分に合っているから	6	0.3
12	自宅から通えるから	25	1.2
13	校舎・施設が充実していそうだから	35	1.7
14	医療分野に特化した大学だから	114	5.6
15	その他	26	1.3
	無回答	33	1.6
	N（%ベース）	2,029	100



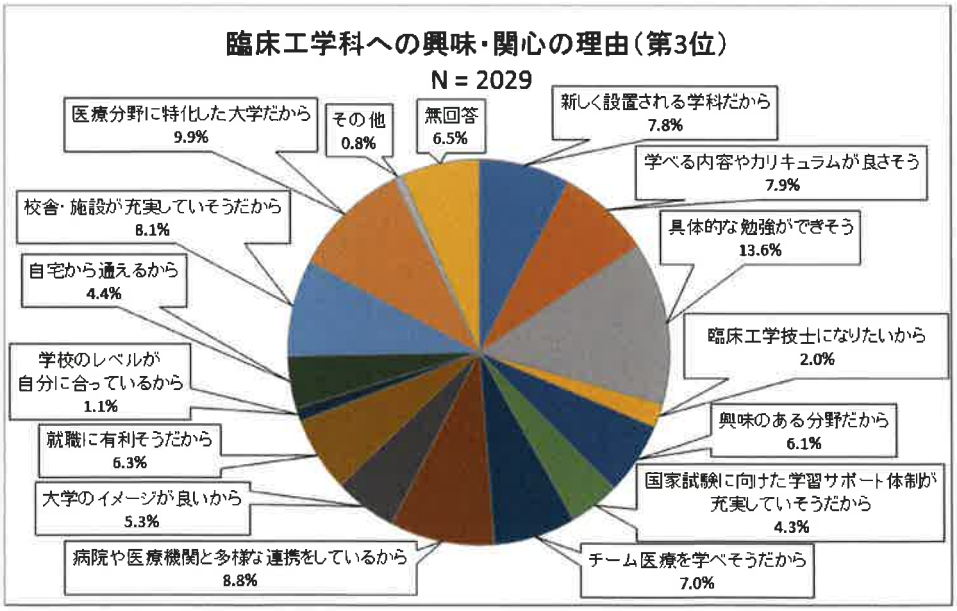
臨床工学科への興味・関心の理由（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	新しく設置される学科だから	162	8.0
2	学べる内容やカリキュラムが良さそう	277	13.7
3	具体的な勉強ができそう	174	8.6
4	臨床工学技士になりたいから	30	1.5
5	興味のある分野だから	195	9.6
6	国家試験に向けた学習サポート体制が充実していそうだから	92	4.5
7	チーム医療を学べそうだから	184	9.1
8	病院や医療機関と多様な連携をしているから	161	7.9
9	大学のイメージが良いから	136	6.7
10	就職に有利そうだから	159	7.8
11	学校のレベルが自分に合っているから	21	1.0
12	自宅から通えるから	69	3.4
13	校舎・施設が充実していそうだから	118	5.8
14	医療分野に特化した大学だから	139	6.9
15	その他	8	0.4
	無回答	104	5.1
	N（%ベース）	2,029	100



臨床工学科への興味・関心の理由（第3位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	新しく設置される学科だから	158	7.8
2	学べる内容やカリキュラムが良さそう	160	7.9
3	具体的な勉強ができそう	276	13.6
4	臨床工学技士になりたいから	41	2.0
5	興味のある分野だから	124	6.1
6	国家試験に向けた学習サポート体制が充実していそうだから	88	4.3
7	チーム医療を学べそうだから	142	7.0
8	病院や医療機関と多様な連携をしているから	179	8.8
9	大学のイメージが良いから	108	5.3
10	就職に有利そうだから	128	6.3
11	学校のレベルが自分に合っているから	23	1.1
12	自宅から通えるから	89	4.4
13	校舎・施設が充実していそうだから	165	8.1
14	医療分野に特化した大学だから	200	9.9
15	その他	17	0.8
	無回答	131	6.5
	N（%ベース）	2,029	100

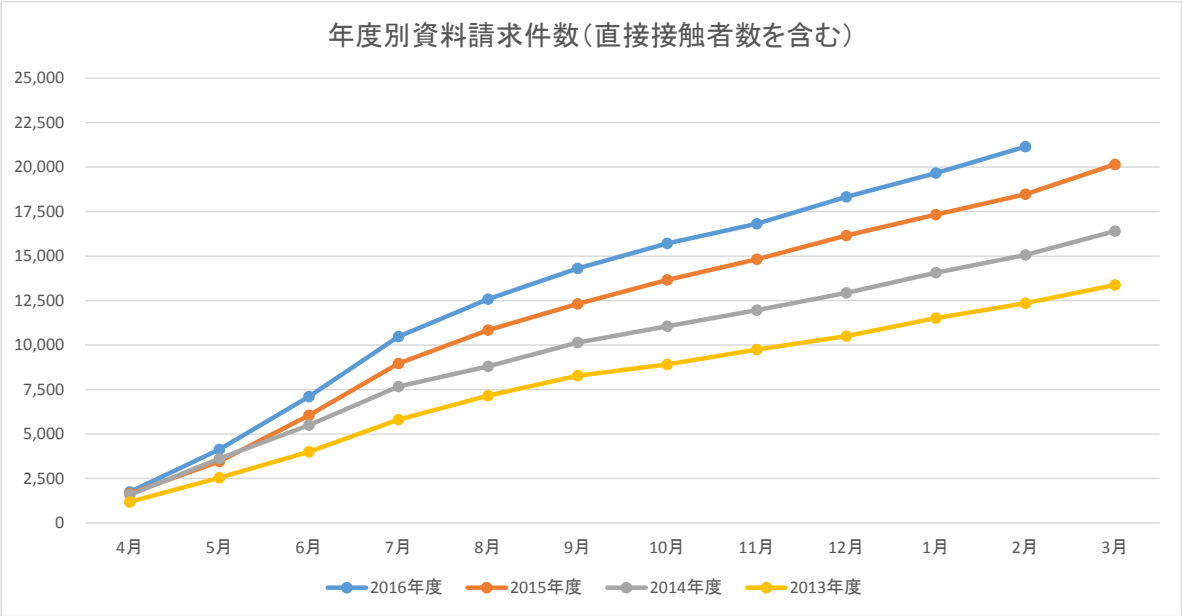


森ノ宮医療大学 年度別資料請求件数（直接接触者数を含む）

資料10

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月別累積請求数（件）	2016年度	1,741	4,130	7,105	10,478	12,578	14,307	15,704	16,816	18,324	19,660	21,148		21,148
	2015年度	1,649	3,459	6,044	8,961	10,837	12,311	13,657	14,814	16,149	17,329	18,470	20,153	20,153
	2014年度	1,579	3,619	5,502	7,668	8,808	10,143	11,058	11,960	12,935	14,065	15,057	16,401	16,401
	2013年度	1,186	2,545	3,999	5,802	7,150	8,277	8,911	9,741	10,507	11,517	12,348	13,378	13,378

※2017年3月8日現在



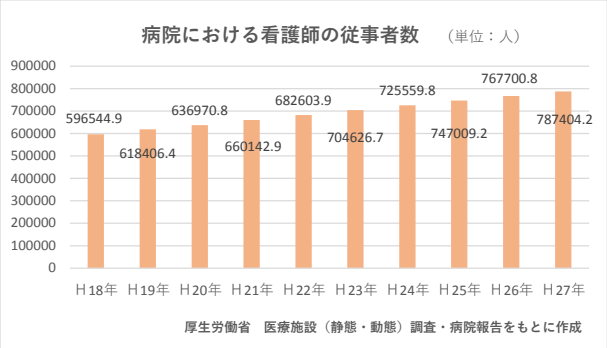
職種別に見た病院の従事者数 （常勤換算）

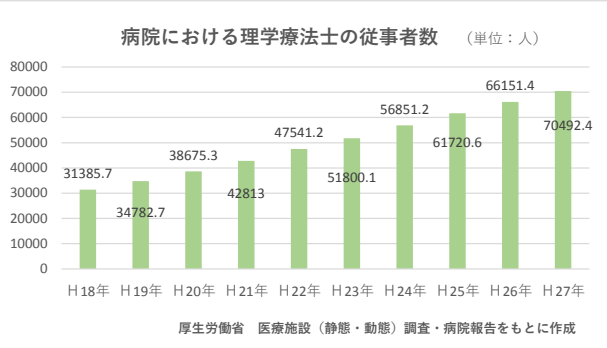
（平成29年1月27日現在）

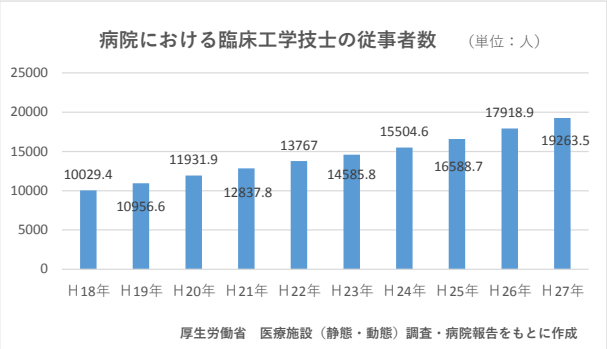
（単位：人）

	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
看護師	596544.9	618406.4	636970.8	660142.9	682603.9	704626.7	725559.8	747009.2	767700.8	787404.2
理学療法士	31385.7	34782.7	38675.3	42813	47541.2	51800.1	56851.2	61720.6	66151.4	70492.4
臨床工学技士	10029.4	10956.6	11931.9	12837.8	13767	14585.8	15504.6	16588.7	17918.9	19263.5

厚生労働省　医療施設（静態・動態）調査・病院報告をもとに作成





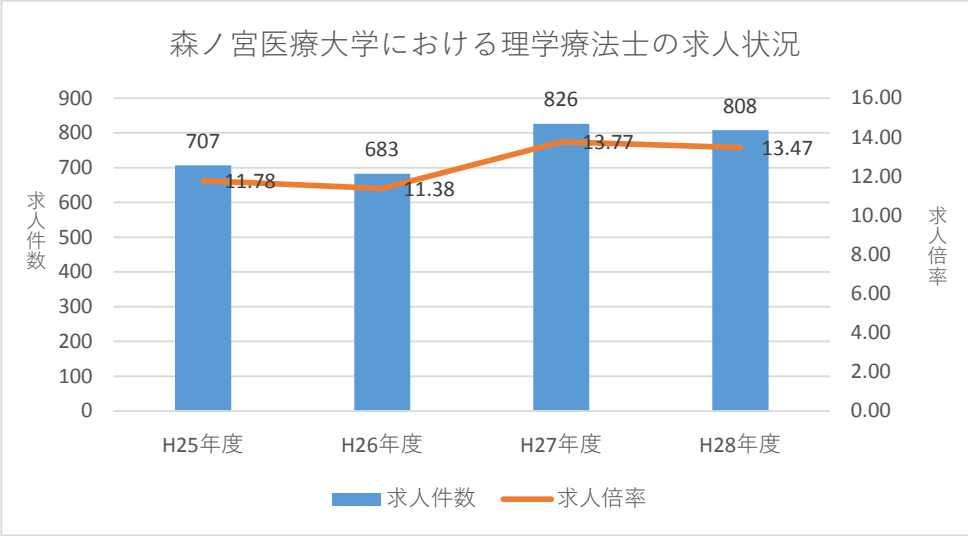


森ノ宮医療大学における理学療法士・看護師の求人状況

森ノ宮医療大学における理学療法士の求人状況（H29年3月24日現在）

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
求人件数	707	683	826	808
求人倍率	11.78	11.38	13.77	13.47

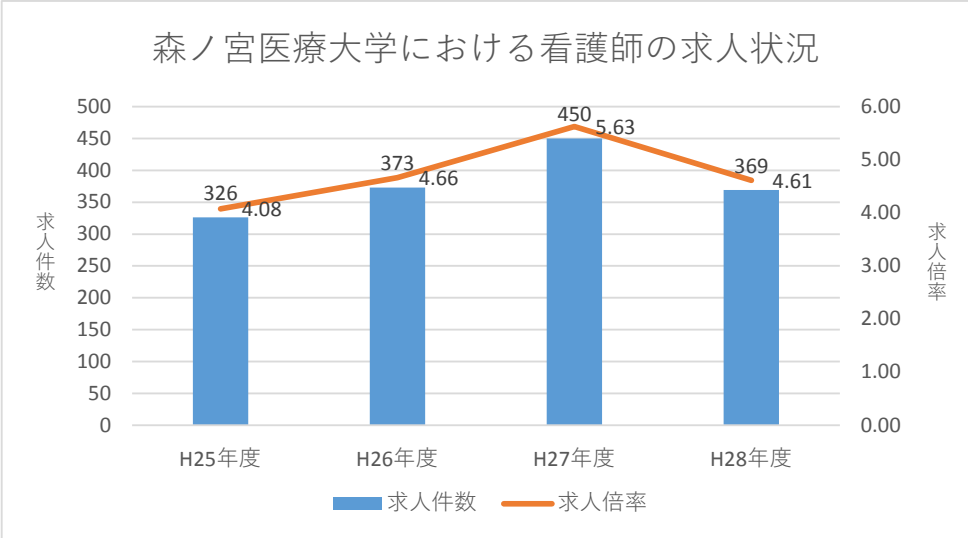
※求人倍率は、1学年定員数60名に対して計算）



森ノ宮医療大学における看護師の求人状況（H29年3月24日現在）

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
求人件数	326	373	450	369
求人倍率	4.08	4.66	5.63	4.61

※求人倍率は、1学年定員数80名に対して計算）



資料12

近畿エリアの理学療法士養成大学一覧

資料13

文部科学省ホームページ文部科学大臣指定（認定）医療関係技術者養成学校一覧（平成27年5月1日現在）より抜粋

（平成29年1月27日現在）

（国立）

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設置者	備考
1	京都	京都大学	医学部人間健康科学科 理学療法学専攻	18	4	H16.4.1	606-8507	京都市左京区聖護院川原町53	国立大学法人 京都大学	H20.4名称変更
2	兵庫	神戸大学	医学部保健学科 理学療法学専攻	20	4	H7.4.1	654-0142	神戸市須磨区友が丘7-10-2	国立大学法人 神戸大学	
合　計			2 大学	38						

（公立）

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設置者	備考
1	大阪	大阪府立大学	地域保健学域 総合リハビリテーション学類 理学療法学専攻	25	4	H17.4.1	583-8555	羽曳野市はびきの3-7-30	公立大学法人 大阪府立大学	H17.4府立大学の統合 H21.4入学定員変更20→25 H22.4学
合　計			1 大学	25						

（私立）

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設置者	備考
1	京都	京都橘大学	健康科学部理学療法学科	60	4	H24.4.1	607-8175	京都市山科区大宅山田町34番 地	学校法人 京都橘学園	
2	京都	佛教大学	保健医療技術学部理学療法学科	40	4	H18.4.1	603-8301	京都市北区紫野北花ノ坊町96	学校法人 佛教教育学園	H21.4設置者変更
3	大阪	藍野大学	医療保健学部理学療法学科	80	4	H16.4.1	567-0012	茨木市東太田4-5-4	学校法人 藍野学院	
4	大阪	大阪河﨑リハビリテーション大学	リハビリテーション学部リハビリ テーション学科理学療法学専攻	60	4	H18.4.1	597-0104	貝塚市水間158	学校法人 河﨑学園	
5	大阪	大阪電気通信大学	医療福祉工学部理学療法学科	40	4	H18.4.1	575-0063	四條畷市清瀧1130-70	学校法人 大阪電気通信大学	
6	大阪	大阪保健医療大学	保健医療学部リハビリテーション学科 理学療法学専攻	70	4	H21.4.1	530-0043	大阪市北区天満1-9-27	学校法人 福田学園	H25.4入学定員変更60→70
7	大阪	大阪行岡医療大学	医療学部理学療法学科	80	4	H24.4.1	567-0801	茨木市総持寺1丁目1番41号	学校法人 行岡保健衛生学園	
8	大阪	関西医療大学	保健医療学部理学療法学科	60	4	H19.4.1	590-0482	泉南郡熊取町若菜2-11-1	学校法人 関西医療学園	H27.4入学定員変更40→60
9	大阪	関西福祉科学大学	保健医療学部リハビリテーション学科 理学療法学専攻	80	4	H23.4.1	582-0026	柏原市旭ヶ丘3-11-1	学校法人 玉手山学園	
10	大阪	四條畷学園大学	リハビリテーション学部リハビリ テーション学科理学療法学専攻	40	4	H17.4.1	574-0011	大東市北条5-11-10	学校法人 四條畷学園	
11	大阪	森ノ宮医療大学	保健医療学部理学療法学科	60	4	H19.4.1	559-8611	大阪市住之江区南港北1-26-16	学校法人 森ノ宮医療学園	
12	大阪	大和大学	保健医療学部総合リハビリテーショ ン学科理学療法学専攻	40	4	H26.4.1	564-0082	吹田市片山町2-5-1	学校法人 西大和学園	
13	兵庫	甲南女子大学	看護リハビリテーション学部理学療法学科	60	4	H19.4.1	658-0001	神戸市東灘区森北町6-2-23	学校法人 甲南女子学園	
14	兵庫	神戸学院大学	総合リハビリテーション学部理学療法学 科	40	4	H27.4.1	651-2180	神戸市西区伊川谷町有瀬518	学校法人 神戸学院	新規
15	兵庫	神戸学院大学	総合リハビリテーション学部医療リハビ リテーション学科理学療法学専攻	40	4	H17.4.1	651-2180	神戸市西区伊川谷町有瀬518	学校法人 神戸学院	H27.4.1募集停止
16	兵庫	神戸国際大学	リハビリテーション学部理学療法学 科	80	4	H21.4.1	658-0032	神戸市東灘区向洋町中9-1-6	学校法人 八代学院	
17	兵庫	宝塚医療大学	保健医療学部理学療法学科	40	4	H23.4.1	666-0162	宝塚市花屋敷緑ガ丘1	学校法人 平成医療学園	
18	兵庫	姫路獨協大学	医療保健学部理学療法学科	40	4	H18.4.1	670-8524	姫路市上大野7-2-1	学校法人 獨協学園	
19	兵庫	兵庫医療大学	リハビリテーション学部理学療法学 科	40	4	H19.4.1	650-8530	神戸市中央区港島1丁目3番6	学校法人 兵庫医科大学	
20	奈良	畿央大学	健康科学部理学療法学科	70	4	H15.4.1	635-0832	北葛城郡広陵町馬見中4-2-2	学校法人 冬木学園	H26.4入学定員変更60→70
合 計			20 大学	1,120						
総 計			23 大学	1,183						

近畿エリアの看護師養成大学一覧

資料14

文部科学省ホームページ文部科学大臣指定（認定）医療関係技術者養成学校一覧（平成27年5月1日現在）より抜粋
（平成29年1月27日現在）

（国立）

No	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設置者	備考
1	滋賀	滋賀医科大学	医学部看護学科	60	4	H6.4.1	520-2192	大津市瀬田月輪町	国立大学法人 滋賀医科大学	
2	京都	京都大学	医学部人間健康科学科看護学専攻	70	4	H16.4.1	606-8501	京都市左京区吉田本町36-1	国立大学法人 京都大学	H20.4名称変更
3	大阪	大阪大学	医学部保健学科看護学専攻	80	4	H6.4.1	565-0871	吹田市山田丘1-7	国立大学法人 大阪大学	
4	兵庫	神戸大学	医学部保健学科看護学専攻	80	4	H7.4.1	654-0142	神戸市須磨区友が丘7-10-2	国立大学法人 神戸大学	
合　計		4 大学		290						

（公立）

No	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設置者	備考
1	滋賀	滋賀県立大学	人間看護学部人間看護学科	70	4	H15.4.1	522-8533	彦根市八坂町2500	公立大学法人 滋賀県立大学	H25.4入学定員変更60→70
2	京都	京都府立医科大学	医学部看護学科	85	4	H14.4.1	602-0875	京都市上京区清和院口寺町東入 中御霊町410	京都府公立大学法人	H22.4入学定員変更75→85
3	大阪	大阪府立大学	地域保健学域看護学類	120	4	H17.4.1	583-8555	羽曳野市はびきの3-7-30	公立大学法人 大阪府立大学	H15.4入学定員変更80→110 H17.4府立大学の統合 H21.4入学定員変更110→117 H24.4入学定員変更117→120、名称変更
4	大阪	大阪市立大学	医学部看護学科	55	4	H16.4.1	545-0051	大阪市阿倍野区旭町1-5-17	公立大学法人 大阪市立大学	H25.4入学定員変更40→55
5	兵庫	兵庫県立大学	看護学部看護学科	100	4	H16.4.1	673-8588	明石市北王子町13-71	公立大学法人 兵庫県立大学	H16.4県立大学の統合 H25.4設置者変更
6	兵庫	神戸市看護大学	看護学部看護学科	95	4	H8.4.1	651-2103	神戸市西区学園西町3-4	神戸市	H24.4入学定員変更80→95
7	奈良	奈良県立医科大学	医学部看護学科	85	4	H16.4.1	630-8521	橿原市四条町840	公立大学法人 奈良県立医科大学	H24.4入学定員変更80→85
8	和歌山	和歌山県立医科大学	保健看護学部保健看護学科	80	4	H16.4.1	641-0011	和歌山市三葛580	公立大学法人 和歌山県立医科大学	
合　計		8 大学		690						

（私立）

No	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設置者	備考
1	滋賀	聖泉大学	看護学部看護学科	80	4	H23.4.1	521-1123	彦根市肥田町720	学校法人 聖泉学園	
2	京都	京都学園大学	健康医療学部看護学科	80	4	H27.4.1	615-8577	京都市右京区山ノ内五反田町18 番地	学校法人京都学園	新規
3	京都	京都看護大学	看護学部看護学科	95	4	H26.4.1	604-8845	京都市中京区壬生東高田町1-21	学校法人 京都育英館	
4	京都	京都光華女子大学	健康科学部看護学科	80	4	H23.4.1	615-0882	京都市右京区西京極葛野町38	学校法人 光華女子学園	
5	京都	京都橘大学	看護学部看護学科	95	4	H17.4.1	607-8175	京都市山科区大宅山田町34	学校法人 京都橘学園	H20.4入学定員80→90 H22.4入学定員90→95
6	京都	同志社女子大学	看護学部 看護学科	80	4	H27.4.1	610-0395	京都府京田辺市興戸南鉾立97番1	学校法人同志社	新規
7	京都	佛教大学	保健医療技術学部看護学科	65	4	H24.4.1	603-8301	京都市北区紫野北花ノ坊町96	学校法人 佛教教育学園	
8	京都	明治国際医療大学	看護学部看護学科	60	4	H18.4.1	629-0392	南丹市日吉町保野田ヒノ谷6-1	学校法人 明治東洋医学院	H20.4名称変更

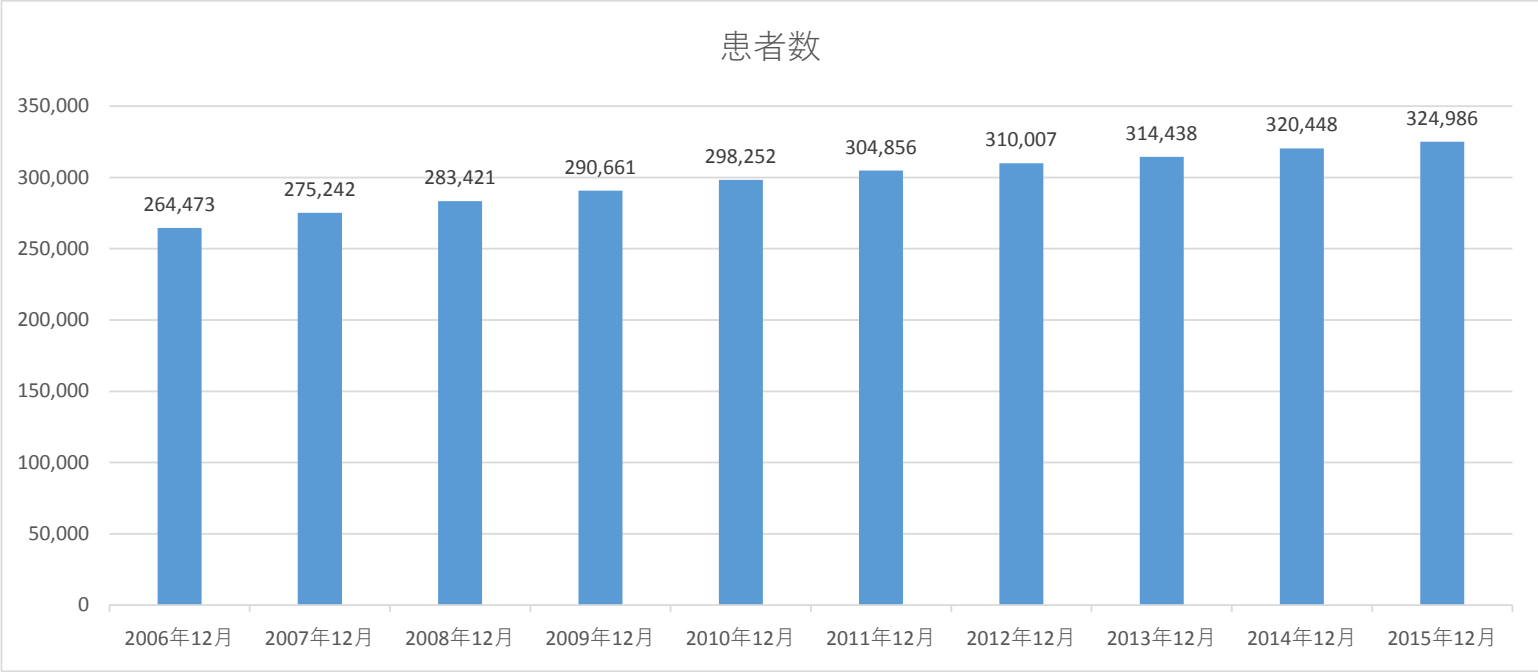
No	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	設　置　者	備　　考
9	大阪	藍野大学	医療保健学部看護学科	80	4	H16.4.1	567-0012	茨木市東太田4-5-4	学校法人 藍野学院	
10	大阪	大阪青山大学	健康科学部看護学科	80	4	H27.4.1	562-8580	大阪府箕面市新稲2-11-1	学校法人大阪青山学 園	新規
11	大阪	大阪医科大学	看護学部看護学科	85	4	H22.4.1	569-0095	高槻市八丁西町7-6	学校法人 大阪医科大学	
12	大阪	関西医療大学	保健看護学部保健看護学科	90	4	H21.4.1	590-0482	泉南郡熊取町若葉2-11-1	学校法人 関西医療学園	H27.4入学定員変更80→90
13	大阪	四條畷学園大学	看護学部看護学科	80	4	H27.4.1	574-0001	大東市学園町６－４５	学校法人四條畷学園	新規
14	大阪	摂南大学	看護学部看護学科	100	4	H24.4.1	573-0101	枚方市長尾峠町45番1号	学校法人 常翔学園	
15	大阪	千里金蘭大学	看護学部看護学科	90	4	H20.4.1	565-0873	吹田市藤白台5-25-1	学校法人 金蘭会学園	H27.4入学定員変更80→90
16	大阪	太成学院大学	看護学部看護学科	80	4	H19.4.1	587-8555	堺市美原区平尾1060-1	学校法人 天満学園	
17	大阪	宝塚大学	看護学部看護学科	100	4	H22.4.1	530-0012	大阪市北区芝田1-13-16	学校法人 関西女子学園	
18	大阪	梅花女子大学	看護保健学部看護学科	80	4	H22.4.1	567-8578	茨木市宿久庄2-19-5	学校法人 梅花学園	H27.4学部名称変更
19	大阪	森ノ宮医療大学	保健医療学部看護学科	80	4	H23.4.1	559-8611	大阪市住之江区南港北1-26-16	学校法人 森ノ宮医療学園	
20	大阪	大和大学	保健医療学部看護学科	80	4	H26.4.1	564-0082	吹田市片山町2-5-1	学校法人 西大和学園	
21	兵庫	関西看護医療大学	看護学部看護学科	90	4	H18.4.1	656-2131	淡路市志筑1456-4	学校法人 関西看護医療大学	H20.4名称変更・設置者変更 H27.4入学定員変更80→90
22	兵庫	関西国際大学	保健医療学部看護学科	80	4	H25.4.1	673-0521	三木市志染町青山1-18	学校法人 濱名学院	
23	兵庫	関西福祉大学	看護学部看護学科	80	4	H18.4.1	678-0255	赤穂市新田380-3	学校法人 関西金光学園	
24	兵庫	近大姫路大学	看護学部看護学科	100	4	H19.4.1	671-0101	姫路市大塩町2042-2	学校法人 近畿大学弘徳学園	
25	兵庫	甲南女子大学	看護リハビリテーション学部看護学科	100	4	H19.4.1	658-0001	神戸市東灘区森北町6-2-23	学校法人 甲南女子学園	H21.4入学定員変更75→85 H25.4入学定員変更85→90 H27.4入学定員変更90→100
26	兵庫	神戸常盤大学	保健科学部看護学科	75	4	H20.4.1	653-0838	神戸市長田区大谷町2-6-2	学校法人 玉田学園	
27	兵庫	神戸女子大学	看護学部看護学科	80	4	H27.4.1	650-0046	神戸市中央区港島中町4-7-2	学校法人行吉学園	新規
28	兵庫	園田学園女子大学	人間健康学部人間看護学科	80	4	H18.4.1	661-8520	尼崎市南塚口町7-29-1	学校法人 園田学園	
29	兵庫	兵庫大学	健康科学部看護学科	90	4	H18.4.1	675-0195	加古川市平岡町新在家2301	学校法人 睦学園	H24.4入学定員変更60→90
30	兵庫	武庫川女子大学	看護学部看護学科	80	4	H27.4.1	663-8558	兵庫県西宮市池開町6-46	学校法人武庫川学院	新規
31	兵庫	兵庫医療大学	看護学部看護学科	100	4	H19.4.1	650-8530	神戸市中央区港島1丁目3番6	学校法人 兵庫医科大学	
32	奈良	畿央大学	健康科学部看護医療学科	90	4	H20.4.1	635-0832	北葛城郡広陵町馬見中4-2-2	学校法人 冬木学園	H24.4入学定員変更80→90
33	奈良	天理医療大学	医療学部看護学科	70	4	H24.4.1	632-0018	天理市別所町80番地の1	学校法人天理 よろづ相談所学園	
34	奈良	奈良学園大学	保健医療学部看護学科	80	4	H26.4.1	636-8503	生駒郡三郷町立野北3-12-1	学校法人 奈良学園	
合　計		34 大学		2,855						
総　計		46 大学		3,835						

慢性透析患者数の推移（2006年～2015年）

一般社団法人 日本透析医学会「図説 わが国の慢性透析療法の現況 2015 年12 月31 日現在」p. 3 掲載の「慢性透析患者数の推移」のデータから作成

年月	2006年12月	2007年12月	2008年12月	2009年12月	2010年12月	2011年12月	2012年12月	2013年12月	2014年12月	2015年12月
患者数	264,473	275,242	283,421	290,661	298,252	304,856	310,007	314,438	320,448	324,986

（単位：人）



資料１５

近畿の臨床工学技士養成校一覧

（平成29年1月26日現在）

一般社団法人日本臨床工学技士教育施設協議会のHPを基に作成

番号	都道府県	設置者	種別	名称	郵便番号	住所	定員
1	三重県	私立	大学	鈴鹿医療科学大学　医用工学部　臨床工学科	510-0293	三重県鈴鹿市岸岡町1001-1	４０名
2	兵庫県	私立	大学	姫路獨協大学　医療保健学部　臨床工学科	670-8524	兵庫県姫路市上大野7-2-1	４０名
3	和歌山県	私立	大学	近畿大学　生物理工学部　医用工学科	649-6493	和歌山和歌山県紀の川市西三谷930	５０名
4	兵庫県	私立	専門	神戸総合医療専門学校　臨床工学科	654-0142	兵庫県神戸市須磨区友が丘7-1-21	７０名
5	京都府	私立	専門	京都保健衛生専門学校　臨床工学技士専攻科	602-8155	京都府京都市上京区千本通竹屋町東入主税町910	２４名
6	大阪府	私立	専門	大阪医専　臨床工学学科	531-0076	大阪府大阪市北区大淀中1-10-3	１２０名
7	大阪府	私立	専門	大阪ハイテクノロジー専門学校　臨床工学技士科	532-0003	大阪府大阪市淀川区宮原1-2-43	２００名
8	大阪府	私立	専門	日本メディカル福祉専門学校 臨床工学科	533-0015	大阪府大阪市東淀川区大隅1-3-14	８０名
9	大阪府	私立	大学	藍野大学　医療保健学部　臨床工学科	567-0012	大阪府茨木市東太田4-5-4	４０名
10	大阪府	私立	大学	大阪電気通信大学　医療福祉工学部　医療福祉工学科	575-0063	大阪府四條畷市清滝1130-70	８０名

近畿2府4県の養成校　10校（大学5校、専門学校5校）

うち、大阪府の養成校　5校（大学2校、専門学校3校）

資料１７

近畿の臨床工学技士養成校における求人状況　（平成27年度）

（各校のホームページ等をもとに作成）

（求人倍率は入学定員に対しての倍率）

	a大学	b 大学	c専門学校
求人件数	227件	305件	―
求人数	485名	553名	919件
求人倍率	12.1倍	13.8倍	13.1倍

森ノ宮医療大学における既設学科の就職状況

（平成28年5月1日現在）

（その他既存の臨床検査学科および作業療法学科においては平成28年度開設のため、データはございません。）

学部	学科	平成25年度					平成26年度					平成27年度				
		卒業者数（人）	就職希望者数	就職者数	就職率（%）	求人社数	卒業者数（人）	就職希望者数	就職者数	就職率（%）	求人社数	卒業者数（人）	就職希望者数	就職者数	就職率（%）	求人社数
保健医療学部	鍼灸学科	52	32	32	100	268	46	33	33	100	283	52	39	39	100	277
	理学療法学科	54	53	53	100	700	73	64	64	100	683	59	46	46	100	714
	看護学科					352	65	61	61	100	373	81	72	72	100	428
保健医療学部計		106	85	85	100	1320	184	158	158	100	1339	192	157	157	100	1419
合　　計		106	85	85	100	1320	184	158	158	100	1339	192	157	157	100	1419

資料19

資料20

森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）の卒業生に対する病院・医療系企業等の採用意向に関するアンケート調査報告

平成２９年２月

一般財団法人　日本開発構想研究所

森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）の卒業生に対する病院・医療系企業等の採用意向に関するアンケート調査報告

１．調査概要

(1)　調査目的

平成30年4月に予定している森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）の開設に向け、森ノ宮医療大学卒業生の採用実績のある、または卒業生の就職が見込まれる病院・医療系企業等の採用担当者にアンケートを実施し、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）の卒業生に対する病院・医療系企業等の採用意向を把握することを目的とする。

(2)　調査対象

森ノ宮医療大学卒業生の採用実績のある病院・医療系企業等、または卒業生の就職が見込まれる病院・医療系企業等 3,924 施設の採用担当者にアンケートを実施し、673 件の有効回答があった。

(3)　調査方法

森ノ宮医療大学卒業生の採用実績のある、または卒業生の就職が見込まれる病院・医療系企業等 3,924 施設の採用担当者にアンケート用紙及び森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）の概要を示したリーフレットを送付し、アンケートを実施した。回答については第三者機関へ病院から直接郵送。

集計結果より、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科（仮称）の卒業生に対する採用意向を分析した。

(4)　調査実施期間

平成28年11月～平成29年2月

(5)　有効回収率等

配布数　　：3,924 施設
有効回答数：673 件
有効回収率：約 17.1%

※森ノ宮医療大学にて設置を構想している保健医療学部臨床工学科は仮称であるが、その旨の表示を本文中では省略した。

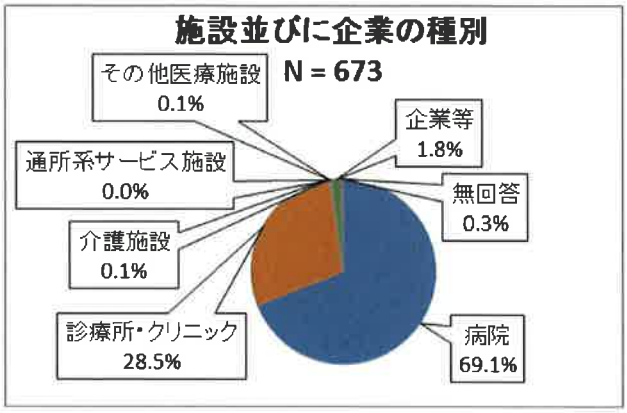
2．調査結果

(1) 施設の種別について

施設の種別について調査した結果、回答のあった病院 673 件のうち、「病院」が 465 件（69.1%）と最も多く、次いで「診療所・クリニック」192 件（28.5%）、「企業等」12 件（1.8%）、「無回答」2 件（0.3%）、「介護施設」1 件（0.1%）、「その他医療施設」1 件（0.1%）の順になっている。

施設並びに企業の種別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	病院	465	69.1
2	診療所・クリニック	192	28.5
3	介護施設	1	0.1
4	通所系サービス施設	0	0.0
5	その他医療施設	1	0.1
6	企業等	12	1.8
	無回答	2	0.3
	N（%ベース）	673	100

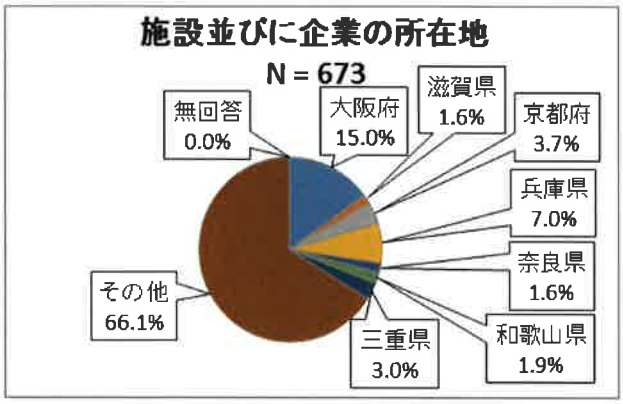


(2) 施設の所在地について

施設の所在地について調査した結果、回答のあった病院673件のうち、「その他」が445件（66.1%）と最も多く、次いで「大阪府」101 件（15.0%）、「兵庫県」47 件（7.0%）、「京都府」25件（3.7%）、「三重県」20件（3.0%）、「和歌山県」13件（1.9%）、「滋賀県」11件（1.6%）、「奈良県」11件（1.6%）の順になっている。

施設並びに企業の所在地

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大阪府	101	15.0
2	滋賀県	11	1.6
3	京都府	25	3.7
4	兵庫県	47	7.0
5	奈良県	11	1.6
6	和歌山県	13	1.9
7	三重県	20	3.0
8	その他	445	66.1
	無回答	0	0.0
	N（%ベース）	673	100

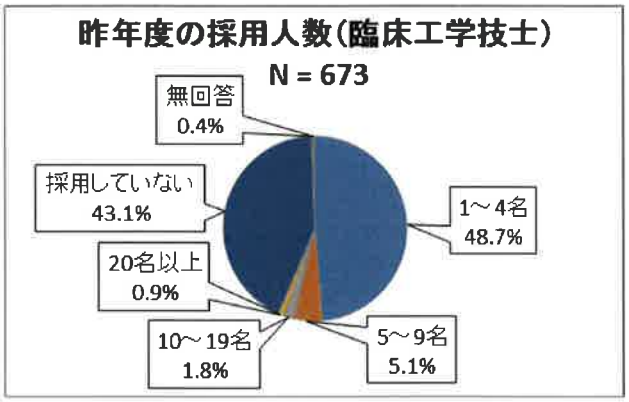


(3) 昨年度の採用人数（臨床工学技士）について

昨年度の採用人数（臨床工学技士）について調査した結果、回答のあった病院 673 件のうち、「1~4 名」が 328 件（48.7%）と最も多く、次いで「採用していない」290 件（43.1%）、「5～9 名」34 件（5.1%）、「10～19 名」12 件（1.8%）、「20 名以上」6 件（0.9%）、「無回答」3 件（0.4%）の順になっている。

昨年度の採用人数(臨床工学技士)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1～4名	328	48.7
2	5～9名	34	5.1
3	10～19名	12	1.8
4	20名以上	6	0.9
5	採用していない	290	43.1
	無回答	3	0.4
	N（%ベース）	673	100



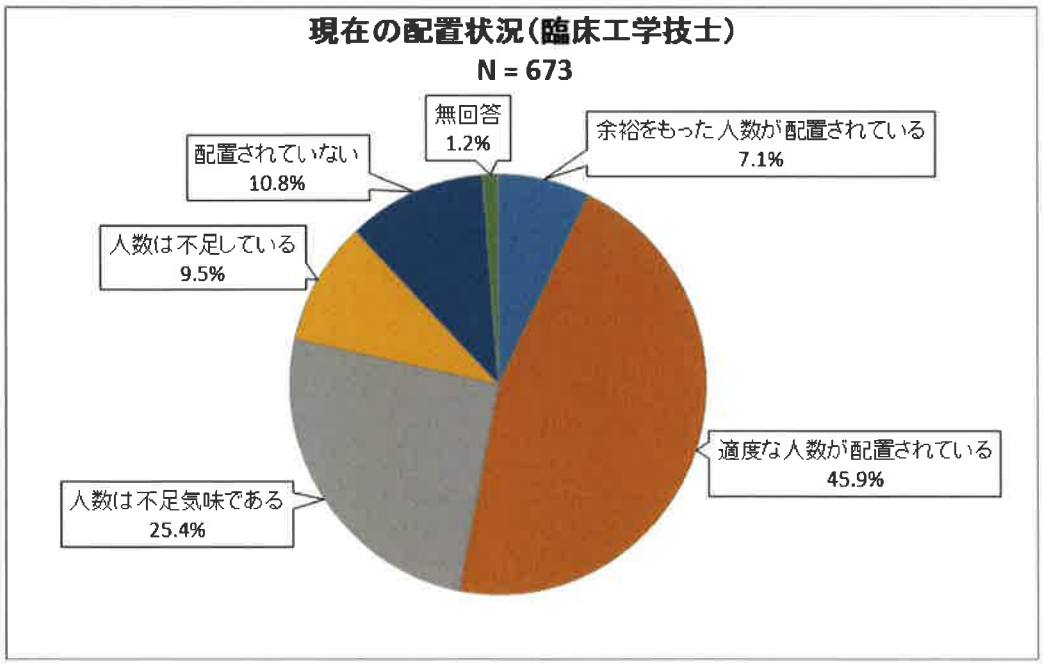
（4）現在の配置状況（臨床工学技士）について

現在の配置状況（臨床工学技士）について調査した結果、回答のあった病院 673 件のうち、「適度な人数が配置されている」が 309 件（45.9%）と最も多く、次いで「人数は不足気味である」171 件（25.4%）、「配置されていない」73 件（10.8%）、「人数は不足している」64 件（9.5%）、「余裕をもった人数が配置されている」48 件（7.1%）、「無回答」8 件（1.2%）の順になっている。

「余裕をもった人数が配置されている」、「適度な人数が配置されている」、「人数は不足気味である」、「人数は不足している」と回答した施設数を合算すると 592 施設となり、ここの 592 施設には臨床工学技士が配置されていることがわかる。

現在の配置状況（臨床工学技士）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	余裕をもった人数が配置されている	48	7.1
2	適度な人数が配置されている	309	45.9
3	人数は不足気味である	171	25.4
4	人数は不足している	64	9.5
5	配置されていない	73	10.8
	無回答	8	1.2
	N（%ベース）	673	100



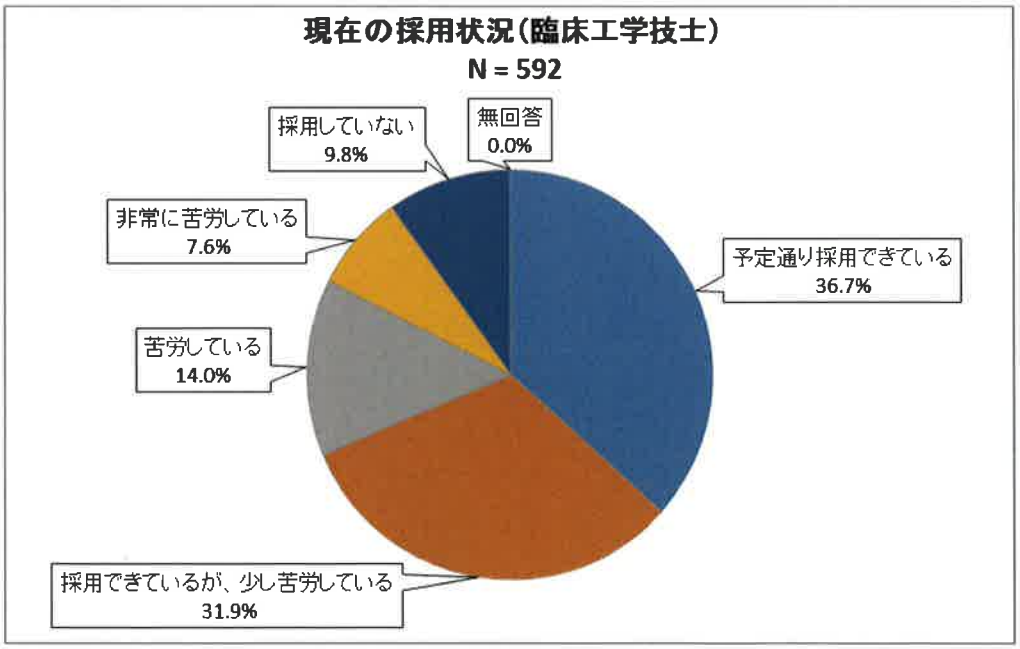
（5）現在の採用状況（臨床工学技士）について

「（4）現在の配置状況（臨床工学技士）について」の結果から、現在臨床工学技士が配置されていることがわかった 592 施設に現在の採用状況（臨床工学技士）について調査した。

その結果、「予定通り採用できている」が 217 件（36.7%）と最も多く、次いで「採用できているが、少し苦労している」189 件（31.9%）、「苦労している」83 件（14.0%）、「採用していない」58 件（9.8%）、「非常に苦労している」45 件（7.6%）の順になっている。

現在の採用状況（臨床工学技士）

No.	カテゴリ	件数	（全体）%
1	予定通り採用できている	217	36.7
2	採用できているが、少し苦労している	189	31.9
3	苦労している	83	14.0
4	非常に苦労している	45	7.6
5	採用していない	58	9.8
	無回答	0	0.0
	N（%ベース）	592	100



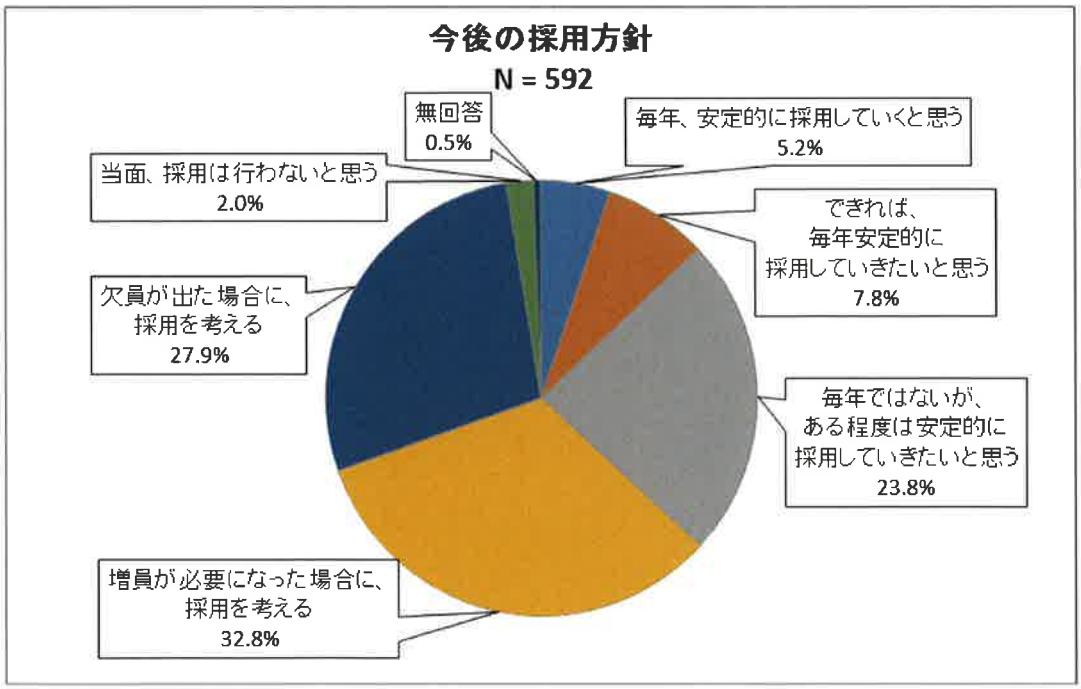
(6) 今後の採用方針について

「(4) 現在の配置状況（臨床工学技士）について」の結果から、現在臨床工学技士が配置されていることがわかった 592 施設に今後の採用方針について調査した。

その結果、「増員が必要になった場合に、採用を考える」が 194 件（32.8%）と最も多く、次いで「欠員が出た場合に、採用を考える」165 件（27.9%）、「毎年ではないが、ある程度は安定的に採用していきたいと思う」141 件（23.8%）、「できれば、毎年安定的に採用していきたいと思う」46件（7.8%）、「毎年、安定的に採用していくと思う」31件（5.2%）、「当面、採用は行わないと思う」12 件（2.0%）、「無回答」3 件（0.5%）の順になっている。

今後の採用方針

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	毎年、安定的に採用していくと思う	31	5.2
2	できれば、毎年安定的に採用していきたいと思う	46	7.8
3	毎年ではないが、ある程度は安定的に採用していきたいと思う	141	23.8
4	増員が必要になった場合に、採用を考える	194	32.8
5	欠員が出た場合に、採用を考える	165	27.9
6	当面、採用は行わないと思う	12	2.0
	無回答	3	0.5
	N（%ベース）	592	100



（7）人材採用における最終学歴について

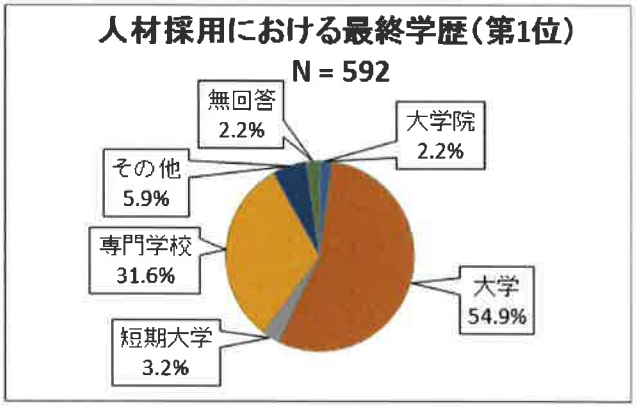
7-1　人材採用における最終学歴（第 1 位）について

「（4）現在の配置状況（臨床工学技士）について」の結果から、現在臨床工学技士が配置されていることがわかった 592 施設に、人材採用における最終学歴（第 1 位）について調査した。

その結果、「大学」が 325 件（54.9%）と最も多く、次いで「専門学校」187 件（31.6%）、「その他」35 件（5.9%）、「短期大学」19 件（3.2%）、「大学院」13 件（2.2%）、「無回答」13 件（2.2%）の順になっている。

人材採用における最終学歴（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院	13	2.2
2	大学	325	54.9
3	短期大学	19	3.2
4	専門学校	187	31.6
5	その他	35	5.9
	無回答	13	2.2
	N（%ﾍﾞｰｽ）	592	100



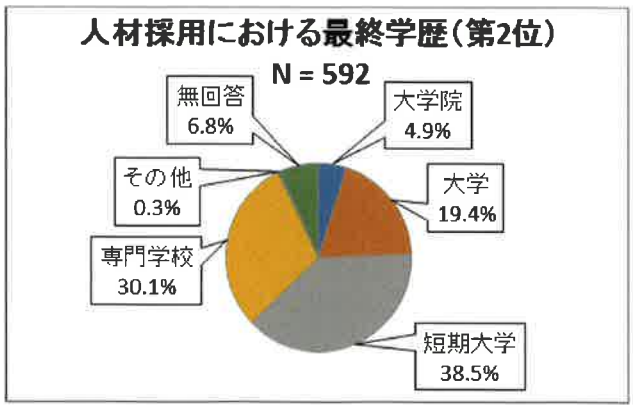
7-2　人材採用における最終学歴（第 2 位）について

「（4）現在の配置状況（臨床工学技士）について」の結果から、現在臨床工学技士が配置されていることがわかった 592 施設に、人材採用における最終学歴（第 2 位）について調査した。

その結果、「短期大学」が 228 件（38.5%）と最も多く、次いで「専門学校」178 件（30.1%）、「大学」115 件（19.4%）、「無回答」40 件（6.8%）、「大学院」29 件（4.9%）、「その他」2 件（0.3%）の順になっている。

人材採用における最終学歴（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院	29	4.9
2	大学	115	19.4
3	短期大学	228	38.5
4	専門学校	178	30.1
5	その他	2	0.3
	無回答	40	6.8
	N（%ﾍﾞｰｽ）	592	100



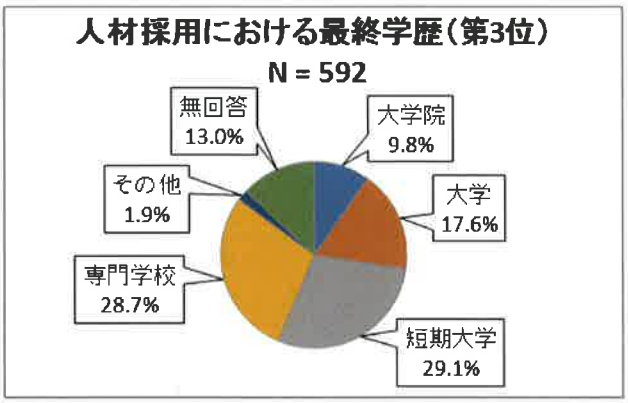
7-3　人材採用における最終学歴（第 3 位）について

「(4) 現在の配置状況（臨床工学技士）について」の結果から、現在臨床工学技士が配置されていることがわかった 592 施設に、人材採用における最終学歴（第 3 位）について調査した。

その結果、「短期大学」が 172 件（29.1%）と最も多く、次いで「専門学校」170 件（28.7%）、「大学」104 件（17.6%）、「無回答」77 件（13.0%）、「大学院」58 件（9.8%）、「その他」11 件（1.9%）の順になっている。

人材採用における最終学歴（第3位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院	58	9.8
2	大学	104	17.6
3	短期大学	172	29.1
4	専門学校	170	28.7
5	その他	11	1.9
	無回答	77	13.0
	N（%ベース）	592	100



（8）人材を採用する際に重視する点について

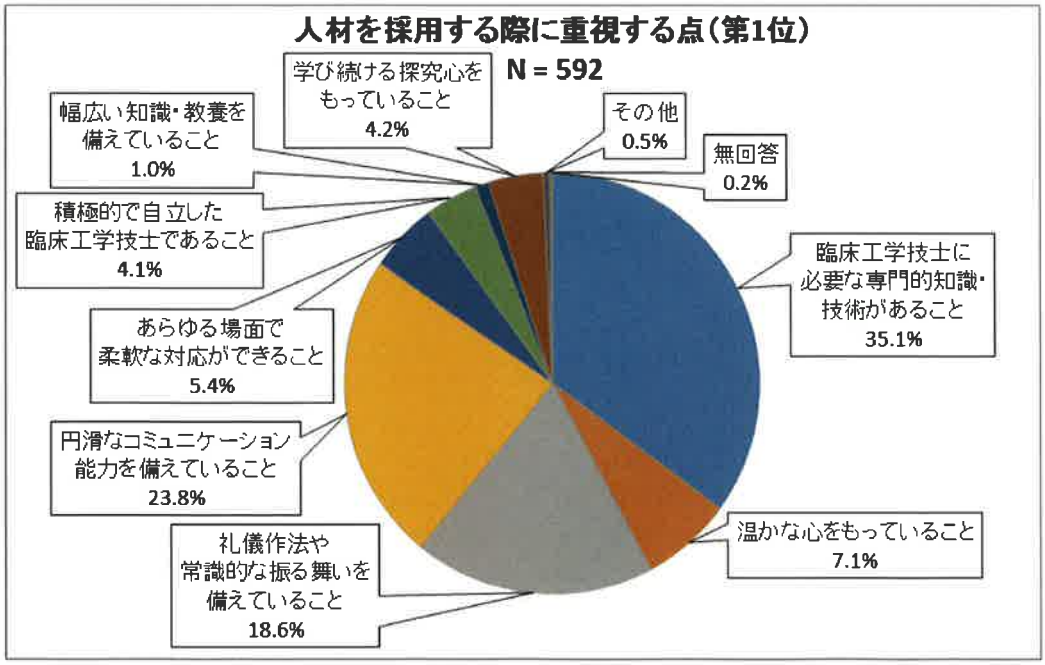
8-1　人材を採用する際に重視する点（第 1 位）

「(4) 現在の配置状況（臨床工学技士）について」の結果から、現在臨床工学技士が配置されていることがわかった 592 施設に、人材を採用する際に重視する点（第 1 位）について調査した。

その結果は、「臨床工学技士に必要な専門的知識・技術があること」が 208 件（35.1%）と最も多く、次いで「円滑なコミュニケーション能力を備えていること」141 件（23.8%）、「礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること」110 件（18.6%）、「温かな心をもっていること」42 件（7.1%）、「あらゆる場面で柔軟な対応ができること」32 件（5.4%）、「学び続ける探究心をもっていること」25 件（4.2%）、「積極的で自立した臨床工学技士であること」24 件（4.1%）、「幅広い知識・教養を備えていること」6 件（1.0%）、「その他」3 件（0.5%）、「無回答」1 件（0.2%）の順になっている。

人材を採用する際に重視する点（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	臨床工学技士に必要な専門的知識・技術があること	208	35.1
2	温かな心をもっていること	42	7.1
3	礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること	110	18.6
4	円滑なコミュニケーション能力を備えていること	141	23.8
5	あらゆる場面で柔軟な対応ができること	32	5.4
6	積極的で自立した臨床工学技士であること	24	4.1
7	幅広い知識・教養を備えていること	6	1.0
8	学び続ける探究心をもっていること	25	4.2
9	その他	3	0.5
	無回答	1	0.2
	N（%ベース）	592	100



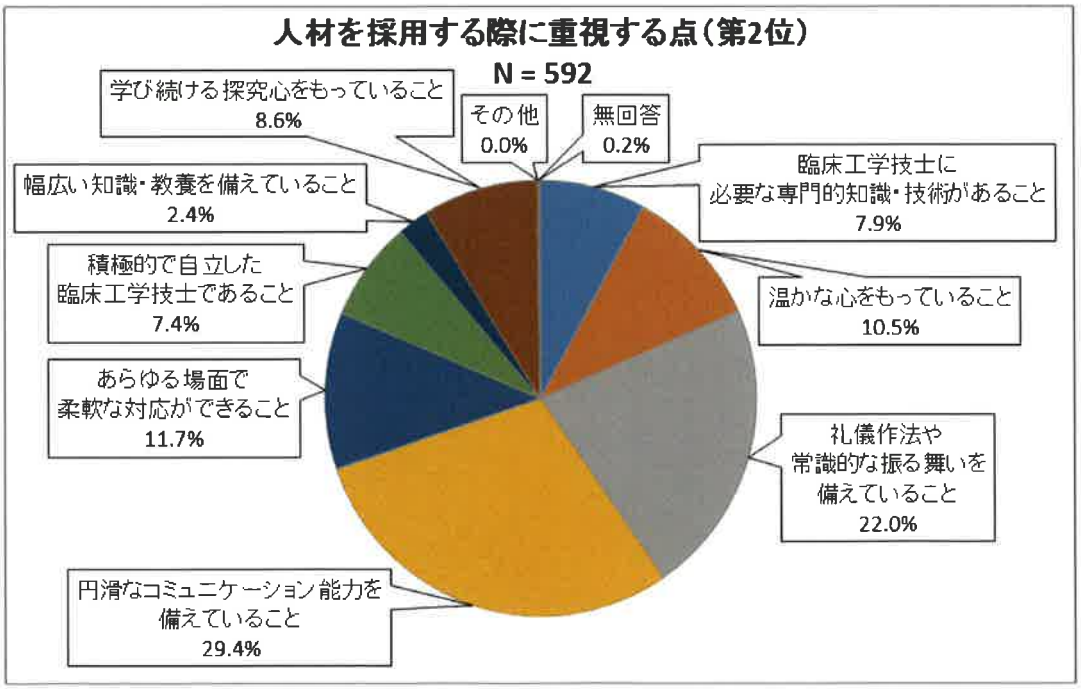
8-2　人材を採用する際に重視する点（第 2 位）

「(4) 現在の配置状況（臨床工学技士）について」の結果から、現在臨床工学技士が配置されていることがわかった 592 施設に、人材を採用する際に重視する点（第 2 位）について調査した。

その結果は、「円滑なコミュニケーション能力を備えていること」が 174 件（29.4%）と最も多く、次いで「礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること」130 件（22.0%）、「あらゆる場面で柔軟な対応ができること」69 件（11.7%）、「温かな心をもっていること」62 件（10.5%）、「学び続ける探究心をもっていること」51 件（8.6%）、「臨床工学技士に必要な専門的知識・技術があること」47 件（7.9%）、「積極的で自立した臨床工学技士であること」44 件（7.4%）、「幅広い知識・教養を備えていること」14 件（2.4%）、「無回答」1 件（0.2%）の順になっている。

人材を採用する際に重視する点（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	臨床工学技士に必要な専門的知識・技術があること	47	7.9
2	温かな心をもっていること	62	10.5
3	礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること	130	22.0
4	円滑なコミュニケーション能力を備えていること	174	29.4
5	あらゆる場面で柔軟な対応ができること	69	11.7
6	積極的で自立した臨床工学技士であること	44	7.4
7	幅広い知識・教養を備えていること	14	2.4
8	学び続ける探究心をもっていること	51	8.6
9	その他	0	0.0
	無回答	1	0.2
	N（%ベース）	592	100



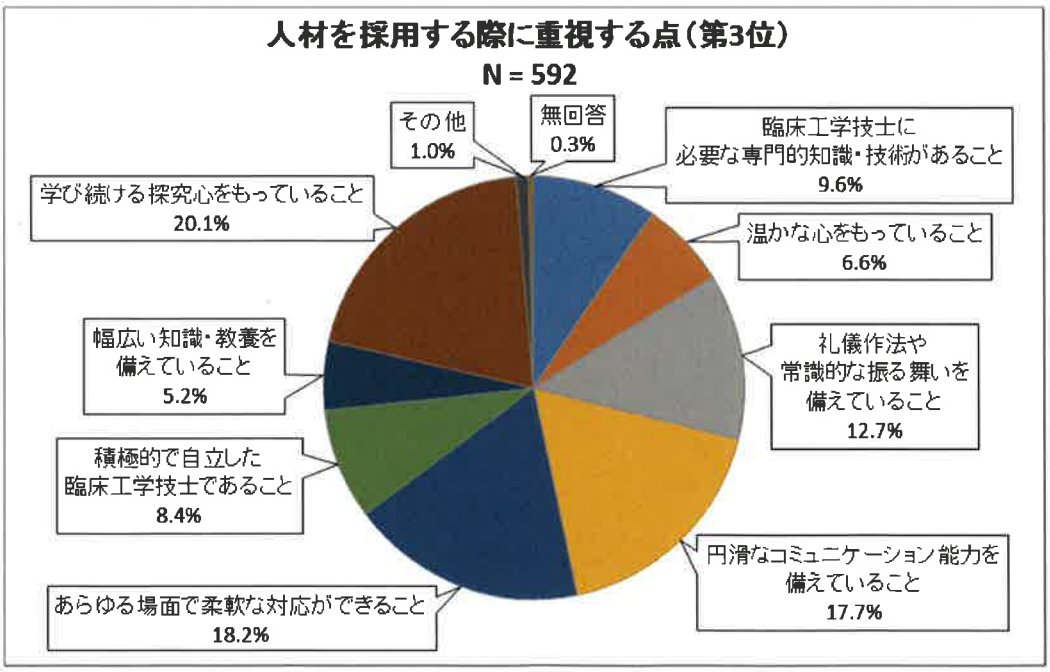
8-3　人材を採用する際に重視する点（第 3 位）

「(4) 現在の配置状況（臨床工学技士）について」の結果から、現在臨床工学技士が配置されていることがわかった 592 施設に、人材を採用する際に重視する点（第 3 位）について調査した。

その結果は、「学び続ける探究心をもっていること」が 119 件（20.1%）と最も多く、次いで「あらゆる場面で柔軟な対応ができること」108 件（18.2%）、「円滑なコミュニケーション能力を備えていること」105 件（17.7%）、「礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること」75 件（12.7%）、「臨床工学技士に必要な専門的知識・技術があること」57 件（9.6%）、「積極的で自立した臨床工学技士であること」50 件（8.4%）、「温かな心をもっていること」39 件（6.6%）、「幅広い知識・教養を備えていること」31 件（5.2%）、「その他」6 件（1.0%）、「無回答」2 件（0.3%）の順になっている。

人材を採用する際に重視する点（第3位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	臨床工学技士に必要な専門的知識・技術があること	57	9.6
2	温かな心をもっていること	39	6.6
3	礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること	75	12.7
4	円滑なコミュニケーション能力を備えていること	105	17.7
5	あらゆる場面で柔軟な対応ができること	108	18.2
6	積極的で自立した臨床工学技士であること	50	8.4
7	幅広い知識・教養を備えていること	31	5.2
8	学び続ける探究心をもっていること	119	20.1
9	その他	6	1.0
	無回答	2	0.3
	N（%ベース）	592	100



（9）森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の社会的必要性について

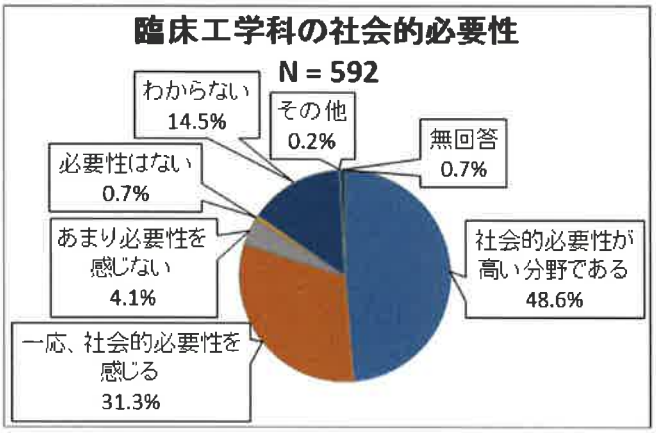
「（4）現在の配置状況（臨床工学技士）について」の結果から、現在臨床工学技士が配置されていることがわかった 592 施設に、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の社会的必要性について調査した。

その結果は、「社会的必要性が高い分野である」が 288 件（48.6%）と最も多く、次いで「一応、社会的必要性を感じる」185 件（31.3%）、「わからない」86 件（14.5%）、「あまり必要性を感じない」24 件（4.1%）、「必要性はない」4 件（0.7%）、「無回答」4 件（0.7%）、「その他」1 件（0.2%）の順になっている。

なお、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科について、「社会的必要性が高い分野である」、「一応、社会的必要性を感じる」の肯定的な回答を合算すると、473 件（79.9%）となっている。

臨床工学科の社会的必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会的必要性が高い分野である	288	48.6
2	一応、社会的必要性を感じる	185	31.3
3	あまり必要性を感じない	24	4.1
4	必要性はない	4	0.7
5	わからない	86	14.5
6	その他	1	0.2
	無回答	4	0.7
	N（%ベース）	592	100



（10）森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への興味がある事柄について

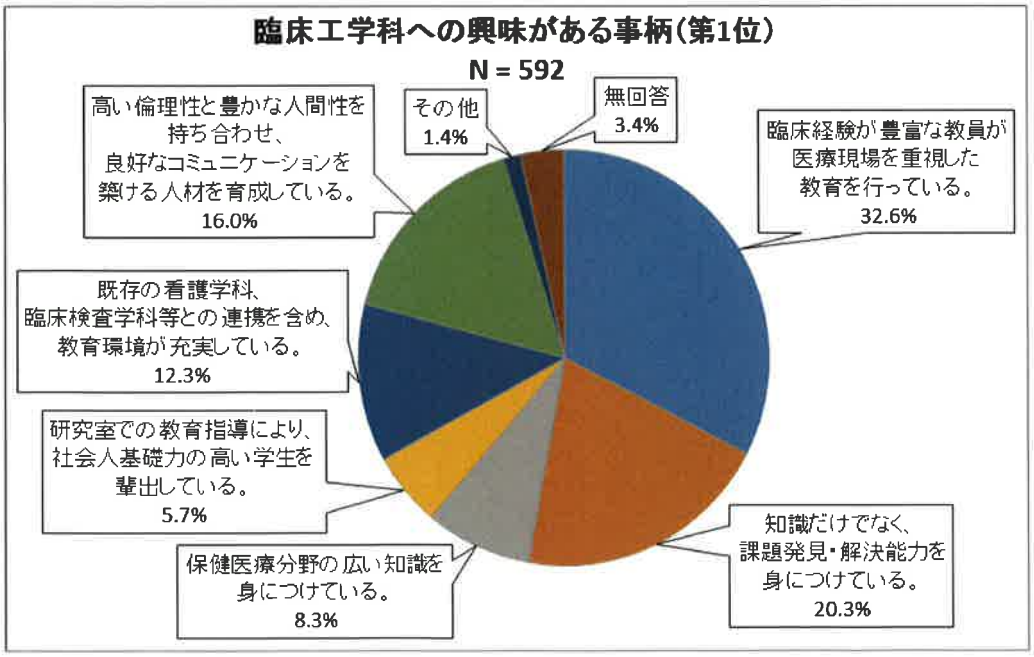
10-1　興味がある事柄（第１位）

「(4) 現在の配置状況（臨床工学技士）について」の結果から、現在臨床工学技士が配置されていることがわかった 592 施設に、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への興味がある事柄（第１位）について調査した。

その結果、「臨床経験が豊富な教員が医療現場を重視した教育を行っている。」が 193 件（32.6%）と最も多く、次いで「知識だけでなく、課題発見・解決能力を身につけている。」120 件（20.3%）、「高い倫理性と豊かな人間性を持ち合わせ、良好なコミュニケーションを築ける人材を育成している。」95 件（16.0%）、「既存の看護学科、臨床検査学科等との連携を含め、教育環境が充実している。」73 件（12.3%）、「保健医療分野の広い知識を身につけている。」49 件（8.3%）、「研究室での教育指導により、社会人基礎力の高い学生を輩出している。」34 件（5.7%）、「無回答」20 件（3.4%）、「その他」8 件（1.4%）の順になっている。

臨床工学科への興味がある事柄（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	臨床経験が豊富な教員が医療現場を重視した教育を行っている。	193	32.6
2	知識だけでなく、課題発見・解決能力を身につけている。	120	20.3
3	保健医療分野の広い知識を身につけている。	49	8.3
4	研究室での教育指導により、社会人基礎力の高い学生を輩出している。	34	5.7
5	既存の看護学科、臨床検査学科等との連携を含め、教育環境が充実している。	73	12.3
6	高い倫理性と豊かな人間性を持ち合わせ、良好なコミュニケーションを築ける人材を育成している。	95	16.0
7	その他	8	1.4
	無回答	20	3.4
	N（%ベース）	592	100



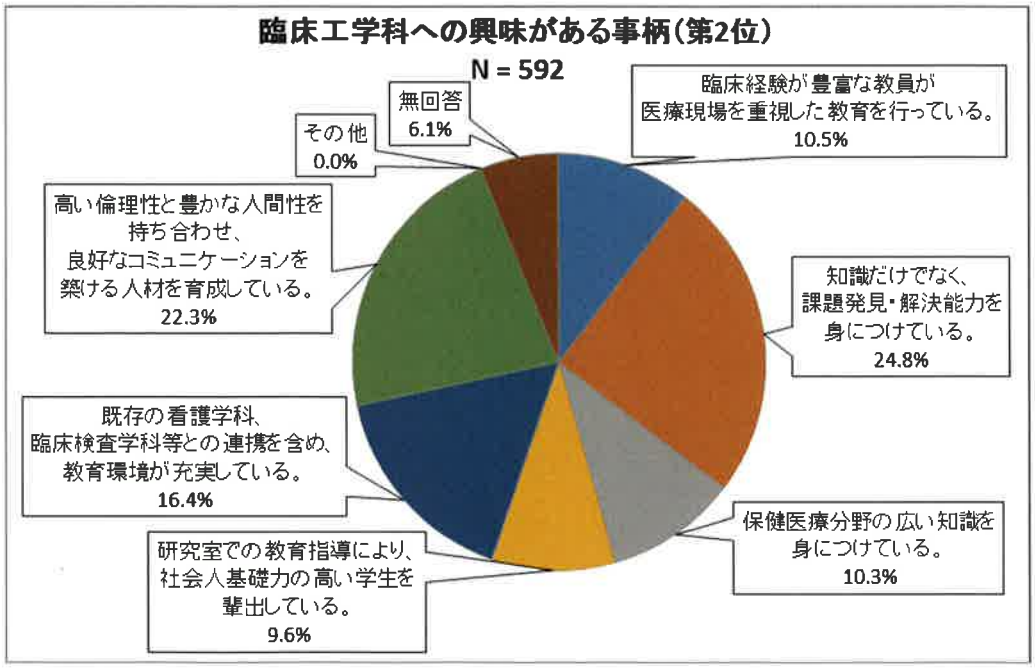
10-2　興味がある事柄（第２位）

「(4) 現在の配置状況（臨床工学技士）について」の結果から、現在臨床工学技士が配置されていることがわかった 592 施設に、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科への興味がある事柄（第２位）について調査した。

その結果、「知識だけでなく、課題発見・解決能力を身につけている。」が 147 件（24.8%）と最も多く、次いで「高い倫理性と豊かな人間性を持ち合わせ、良好なコミュニケーションを築ける人材を育成している。」132 件（22.3%）、「既存の看護学科、臨床検査学科等との連携を含め、教育環境が充実している。」97 件（16.4%）、「臨床経験が豊富な教員が医療現場を重視した教育を行っている。」62 件（10.5%）、「保健医療分野の広い知識を身につけている。」61 件（10.3%）、「研究室での教育指導により、社会人基礎力の高い学生を輩出している。」57 件（9.6%）、「無回答」36 件（6.1%）の順になっている。

臨床工学科への興味がある事柄（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	臨床経験が豊富な教員が医療現場を重視した教育を行っている。	62	10.5
2	知識だけでなく、課題発見・解決能力を身につけている。	147	24.8
3	保健医療分野の広い知識を身につけている。	61	10.3
4	研究室での教育指導により、社会人基礎力の高い学生を輩出している。	57	9.6
5	既存の看護学科、臨床検査学科等との連携を含め、教育環境が充実している。	97	16.4
6	高い倫理性と豊かな人間性を持ち合わせ、良好なコミュニケーションを築ける人材を育成している。	132	22.3
7	その他	0	0.0
	無回答	36	6.1
	N（%ベース）	592	100



（11）森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の卒業生の採用意向について

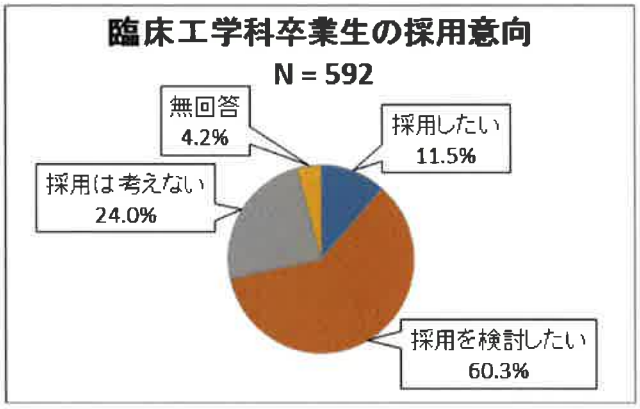
「（4）現在の配置状況（臨床工学技士）について」の結果から、現在臨床工学技士が配置されていることがわかった 592 施設に、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の卒業生の採用意向について調査した。

その結果は、「採用を検討したい」が 357 件（60.3%）と最も多く、次いで「採用は考えない」142 件（24.0%）、「採用したい」68 件（11.5%）、「無回答」25 件（4.2%）の順になっている。

なお、「採用したい」、「採用を検討したい」の肯定的な回答を合算すると、425 件（71.8%）となっている。

臨床工学科卒業生の採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	68	11.5
2	採用を検討したい	357	60.3
3	採用は考えない	142	24.0
	無回答	25	4.2
	N（%ベース）	592	100

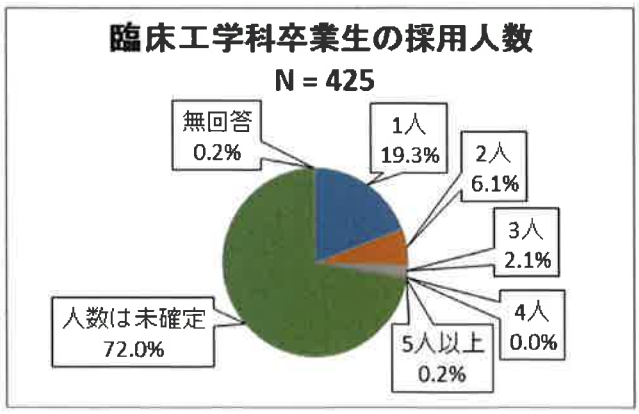


（12）森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の卒業生の採用人数について

「（11）森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の卒業生の採用意向について」において肯定的な採用意向を示した 425 施設に対して、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の卒業生の将来的な採用人数について調査したところ、「人数は未確定」が 306 件（72.0%）と最も多く、次いで「1 人」82 件（19.3%）、「2 人」26 件（6.1%）、「3 人」9 件（2.1%）、「5 人以上」1 件（0.2%）、「無回答」1 件（0.2%）の順になっている。

臨床工学科卒業生の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	82	19.3
2	2人	26	6.1
3	3人	9	2.1
4	4人	0	0.0
5	5人以上	1	0.2
6	人数は未確定	306	72.0
	無回答	1	0.2
	N（%ベース）	425	100



３．調査結果のまとめ

森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の卒業生に対する将来的な採用意向人数の集計にあたっては、「(11) 森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の卒業生の採用意向について」の肯定的な回答数と、「(12) 森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の卒業生の採用人数について」の将来的な採用人数の各選択肢（「1 人」、「2 人」、「3 人」、「4 人」、「5 人以上」、「人数は未確定（※）」）を乗じ、これを合計し、算出した。

※「人数は未確定」とは、「(11) 森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の卒業生の採用意向について」にて、「採用したい」「採用を検討したい」と回答し将来的な採用意向は示すが、アンケートの時点では将来的な採用人数について確定していないものである。したがって、本調査では「人数は未確定」の将来的な採用人数を最低数である「1 人」として計算した。

保健医療学部臨床工学科

下記の表より、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の卒業生に対する採用意向人数は「採用したい」のみで合計した場合、101 人分となる。入学定員は 60 人であるため、約 1.68 倍の採用意向を確保できている。

また、「採用したい」「採用を検討したい」を合計した場合、採用意向人数は 472 人となり、これは、入学定員 60 人に対して、約 7.86 倍となる。

保健医療学部臨床工学科

回答数(件) / 人数(人)	「採用したい」のみ		合計	
1人(A)	23	(a)	(A)×(a)	23
2人(B)	15	(b)	(B)×(b)	30
3人(C)	7	(c)	(C)×(c)	21
4人(D)	-	(d)	(D)×(d)	-
5人以上(E)	1	(e)	(E)×(e)	5
人数は未確定(F)	22	(f)	(F)×(f)	22
無回答	-			
			合計採用意向	101 人

回答数(件) / 人数(人)	「採用したい」「採用を検討したい」の合計		合計	
1人(A)	82	(a)	(A)×(a)	82
2人(B)	26	(b)	(B)×(b)	52
3人(C)	9	(c)	(C)×(c)	27
4人(D)	-	(d)	(D)×(d)	-
5人以上(E)	1	(e)	(E)×(e)	5
人数は未確定(F)	306	(f)	(F)×(f)	306
無回答	1			
			合計採用意向	472 人

※採用人数が無回答であった場合は、計算から除外した

以上の調査結果と、今回の調査対象以外の進路も考えられることから、森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科の卒業生の進路は十分に確保できるものと考える。

調査票

森ノ宮医療大学 保健医療学部 臨床工学科（仮称）の設置に係るアンケート調査

- このアンケート調査は、平成30年4月に予定している森ノ宮医療大学 保健医療学部 臨床工学科（仮称）の設置計画の基礎資料とするため、貴医療関係機関の採用状況・意向についてお聞きするものです。
- このアンケート結果は、統計資料としてのみ用い、目的以外に利用することはありません。
- 回答は、該当する番号を回答欄の口の中へ直接記入してください。

★調査回答締め切りのお願い★

平成29年2月10日（金）までに、同封の返信用封筒にてご投函いただけますようお願いいたします。

【　貴医療関係機関についてお聞きします　】

Q1. 貴医療関係機関の種類についてお聞きします。
次の中から最も近しい番号を1つお選びください。

【回答欄】

1. 病院　2. 診療所・クリニック　3. 介護施設
4. 通所系サービス施設　5. その他医療施設　6. 企業等

Q2. 所在地についてお聞きします。次の中から該当する番号を1つお選びください。

1. 大阪府　2. 滋賀県　3. 京都府　4. 兵庫県　5. 奈良県
6. 和歌山県　7. 三重県　8. その他（　　）

Q3. 昨年度に採用された「臨床工学技士」の人数は、何名程度ですか。該当する番号を1つお選びください。

※番号でご回答ください。

1. 1～4名　3. 10～19名　5. 採用していない
2. 5～9名　4. 20名以上

Q4. 貴医療関係機関における「臨床工学技士」の現在の配置状況について、該当する番号を1つお選びください。

1. 余裕をもった人数が配置されている
2. 適度な人数が配置されている
3. 人数は不足気味である
4. 人数は不足している
5. 配置されていない

1～4を選ばれた方はQ5へお進みください。
5を選ばれた方はQ13へお進みください。

Q5. 貴施設における、「臨床工学技士」の現在の採用状況について、該当する番号を1つお選び下さい。

1. 予定通り採用できている
2. 採用できているが、少し苦労している
3. 苦労している
4. 非常に苦労している
5. 採用していない

Q6. 今後の人材採用について、どのようにお考えですか。お考えに近い番号を1つお選びください。

1. 毎年、安定的に採用していくと思う
2. できれば、毎年安定的に採用していきたいと思う
3. 毎年ではないが、ある程度は安定的に採用していきたいと思う
4. 増員が必要になった場合に、採用を考える
5. 欠員が出た場合に、採用を考える
6. 当面、採用は行わないと思う

Q7. 今後、人材の採用にあたり、どのような出身学歴（最終学歴）の方の採用をお考えですか。
「採用対象となる」と思われる番号を第3位までお選びください。

1. 大学院
2. 大学
3. 短期大学
4. 専門学校
5. その他（　　）

第1位
第2位
第3位

⇨裏面へお進みください⇨

Q8. 人材を採用する際に、貴医療関係機関ではどのようなことを重視していますか。
該当する番号を第３位までお選びください。

1. 臨床工学技士に必要な専門的知識・技術があること
2. 温かな心をもっていること
3. 礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること
4. 円滑なコミュニケーション能力を備えていること
5. あらゆる場面で柔軟な対応ができること
6. 積極的で自立した臨床工学技士であること
7. 幅広い知識・教養を備えていること
8. 学び続ける探究心をもっていること
9. その他（具体的に:　　）

第１位 □
第２位 □
第３位 □

ここからは、同封の「保健医療学部 臨床工学科（仮称）の概要（リーフレット）」をご覧になりながらお答えください

Q9. 森ノ宮医療大学が設置を計画している臨床工学科（仮称）の社会的必要性について、どのようにお考えになりますか。次の中から該当する番号を１つお選びください。

1. 社会的必要性が高い分野である
2. 一応、社会的必要性を感じる
3. あまり必要性を感じない
4. 必要性はない
5. わからない
6. その他（具体的に:　　）

□

Q10. 森ノ宮医療大学が設置を計画している臨床工学科（仮称）の特徴や目指している事柄の中で、興味のあるものはどれですか。次の中から該当する番号を第２位までお選びください。

1. 臨床経験が豊富な教員が医療現場を重視した教育を行っている。
2. 知識だけでなく、課題発見・解決能力を身につけている。
3. 保健医療分野の広い知識を身につけている。
4. 研究室での教育指導により、社会人基礎力の高い学生を輩出している。
5. 既存の看護学科、臨床検査学科等との連携を含め、教育環境が充実している。
6. 高い倫理性と豊かな人間性を持ち合わせ、良好なコミュニケーションを築ける人材を育成している。
7. その他（具体的に:　　）

第１位 □
第２位 □

Q11. 森ノ宮医療大学が設置を計画している臨床工学科（仮称）の卒業生の採用意向についておたずねします。次の中から該当する番号を１つお選びください。

1. 採用したい
2. 採用を検討したい
3. 採用は考えない

1、２を選択された方はQ12へお進み下さい。
３を選択された方はQ13へお進みください。

□

Q12. 将来的に、本学設置予定の臨床工学科（仮称）の卒業生を毎年何人程度採用したいと考えますか。次の中から該当する番号を１つお選びください。

1. １人
2. ２人
3. ３人
4. ４人
5. ５人以上
6. 人数は未確定

□

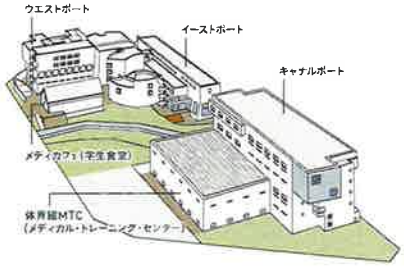
Q13. 森ノ宮医療大学が構想している、臨床工学科（仮称）の設置計画にあたり、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。
その他、大学の教育内容・活動等について、ご意見等ございましたら、あわせてご記入ください。

◆◆　最後までご協力いただき、ありがとうございました　◆◆

CAMPUS

2016年に新棟が完成し、躍進を続けるベイエリアのキャンパスが学びの舞台。

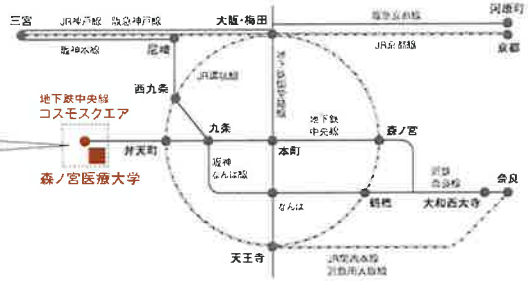
キャンパスは、大阪南港のベイエリア。海を身近に感じながら、静かに落ち着いて学べる環境が整っています。2016年には、7階建ての新校舎「キャナルポート」も完成。教員と学生が一体となった学習空間（ラーニングコモンズ）や図書館なども新設され、より充実した施設で医療のスキルを身につけていくことができます。



■図書館【メディカル・アイ】

医療分野の豊富な蔵書や電子ジャーナルをはじめ、パソコンを使って検索できる環境、グループで活用できる個室などを完備。学生の学習・研究拠点として充実した設備をそろえています。

ACCESS



大阪市営地下鉄中央線
「コスモスクエア」駅2番出口より
徒歩 1 分（南へ約90m）

主要ターミナル駅
「大阪（梅田）」「なんば」「天王寺」から
30 分以内

「神戸（三宮）」「京都」「奈良」
各方面から 約 60 分

想いのすべてを、医療の力に。
森ノ宮医療大学

[保健医療学部]
■看護学科 ■理学療法学科
■作業療法学科 ■臨床検査学科
■鍼灸学科 鍼灸コース／スポーツ特修コース

[大学院]
保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程
[専攻科]
助産学専攻科（1年課程）

資料請求・お問い合わせは 0120-68-8908
〒559-8611 大阪市住之江区南港北1-26-16
[TEL] 06-6616-6911 [E-mail] univ@morinomiya-u.ac.jp

2016年9月発行

2018年4月
臨床工学科 誕生予定

入学定員60名（予定）
（仮称・構想中）

※構想中であるため、今後、名称・内容・定員などは変更する場合があります。

想いのすべてを、医療の力に。
森ノ宮医療大学

※構想中であるため、今後、名称・内容・定員などは変更する場合があります。

森ノ宮医療大学は「医療の総合的な大学」としてさらに進化します！
2018年4月、新学科「臨床工学科」(仮称)を設置構想中。

森ノ宮医療大学は、5学科・大学院・助産学専攻科を擁する医療の総合的な大学として、これからの医療を支える人材育成、研究に力を注いでいます。
そして2018年4月、医療界からのさらなるニーズに応えるべく、臨床工学技士を育成する臨床工学科(仮称)を新たに設置する予定です。
医療に特化した大学ならではの体制で、「チーム医療」を実践できる医療人を育成します。

医学と工学の両面で人命を守る、医療機器のスペシャリスト

臨床工学科(仮称)

[入学定員] 60名(予定) [学位] 学士(臨床工学)
[取得可能な資格] 臨床工学技士国家試験受験資格(予定)

臨床工学技士とは

■ 高度化する医療機器を操作する専門家

医学の進歩につれて医療機器も高度化し、医学的、工学的な知識を持って機器を操作できる専門家が必要となって生まれたのが臨床工学技士。血液浄化装置、人工心肺装置、人工呼吸器といった生命維持管理装置を安全かつ的確に操作・管理するスペシャリストです。

■ 手術をはじめ、第一線で医療を支える

一時的に心臓を停止して行う手術の際、心臓と肺の機能を代行する人工心肺装置を操作する、あるいは集中治療室で人工呼吸器を操作するといった、医療の最前線で命をつなぐ重要な仕事です。大きな責任と緊張感を伴いますが、それが大きなやりがいとなります。

■ チーム医療に欠かせない存在

チーム医療では、患者さんを中心に多くの医療スタッフが連携して治療を行います。臨床工学技士は、チームで最も医療機器に長けた職種として、現代医療に欠かせない存在です。また、他の医療スタッフとともに患者さんと直接関わって治療にあたることも多くあります。

プロとして多様な機器を操作・保守

手術室から病室、集中治療室まで
あらゆる現場で医療機器を取り扱う。

心肺を代行する人工心肺装置や自力での呼吸が困難な人に用いる人工呼吸器など、数々の機器を操作します。病室をはじめ、手術室や集中治療室、救命救急の現場などあらゆる場所とシーンでの活躍が求められます。

臨床工学技士が取り扱う代表的な機器
- 人工心肺装置
- 人工透析装置
- 人工呼吸器

多彩に広がる活躍のフィールド

近年の医療法改正により人材が不足。
全国的に求人が急増しています。

以前は医療機器メーカーが病院で機器の操作を行うこともありましたが、ここ数年でより専門的知識を有する臨床工学技士に対するニーズが急増し、絶対数が不足している状況です。就職先は、病院やクリニックなどの医療現場が中心となりますが、医療機器メーカーで機器開発に携わるケースもあります。

- 総合病院やクリニックなどの医療機関
- 人工透析センター
- 医療機器メーカー

森ノ宮医療大学で「臨床工学技士」をめざす

徹底した「医学」「工学」「技術」の基礎教育で、医療現場で活躍できる人材を育成

生命維持管理装置をはじめとした医療機器を安全かつ適正に使用・管理するためには、単に操作技術だけを習得しても不十分です。人体の構造・機能や各種病態などを把握する「医学知識」と、医療機器の原理・構造を理解する「工学知識」が必要となります。本学では、「医学」と「工学」の知識、そして「技術」の3要素をバランスよく学び、徹底した基礎力を身につけます。

医学と工学を融合した「生体工学」の視点を大切にした学び

基礎教育で得た「医学知識」と「工学知識」を融合し、工学的な観点で生体を理解し、生命や病気のメカニズムを明らかにする能力を身につけます。実践の場を意識し、医学診断や治療に有効な手段を提供するための知識・技術を習得します。

情報通信技術(ICT)を活用できる能力を習得

情報化社会の進展により、医療現場でも医療機器、医療情報システムなどは、情報通信技術(ICT)なしには実現されません。あらゆるICTの処理方法や知識を習得し、活用できる能力を養成します。また、情報漏洩の危険性やセキュリティ対策に対する知識についても学びます。

シミュレータを用いた実践的な学びで、「知っていること」を「できること」に

高度で複雑な臨床工学技士の機器操作を習得するために、シミュレータを用いて習得した知識・技術を確実な実践力へとつなげます。また、機器の操作説明ができるようにし、「知っていること」を「できること」に導いていきます。

■ 森ノ宮医療大学だからできる医療教育

医療の総合的な大学だからできる「チーム医療」教育

多様な医療系学科がそろう本学では、その環境を活かし低学年からチーム医療を意識した学びを実践しています。高学年では「専門職間連携教育(IPE)」を取り入れ、各学科の学生が協力して学習。ひとつの症例に対する各分野からのアプローチを相互に学び、医療現場へスムーズに対応できる能力を養います。

医療機関と強固につながる「病院連携」体制

医療現場で実践的なスキルを磨く実習は、学生を受け入れる医療機関・施設と本学との協働で成り立っています。本学は数多くの実習先を確保。そのまま就職へつながるケースも多数あります。

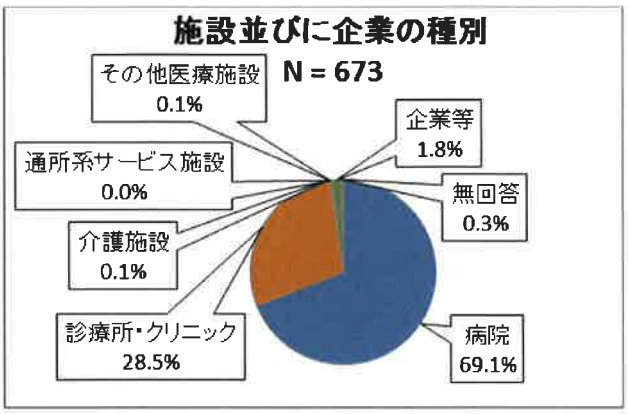
在学中も卒業後も手厚く支援する「トリプルサポート体制」+「卒後教育」

学生生活や進路などの相談・指導を行う「学生支援室」、学生の個性を熟知した教員がフォローする「担任・チューター制」、最後の学習から国家試験対策までバックアップする「学習支援センター」のトリプルサポート体制で学生を支援。また、在学中だけではなく、卒業後のスキルアップを支援する「卒後教育センター」も設置されています。

単純集計表

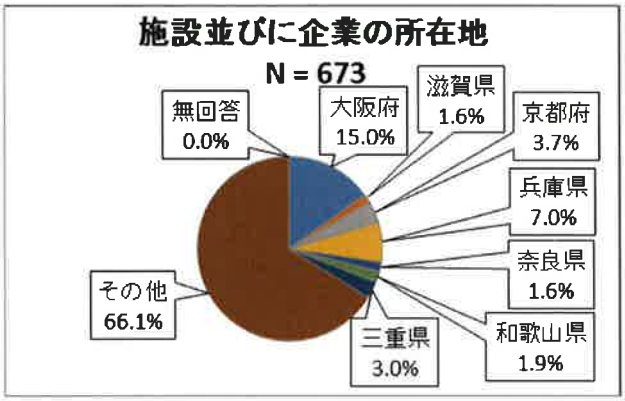
施設並びに企業の種別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	病院	465	69.1
2	診療所・クリニック	192	28.5
3	介護施設	1	0.1
4	通所系サービス施設	0	0.0
5	その他医療施設	1	0.1
6	企業等	12	1.8
	無回答	2	0.3
	N（%ベース）	673	100



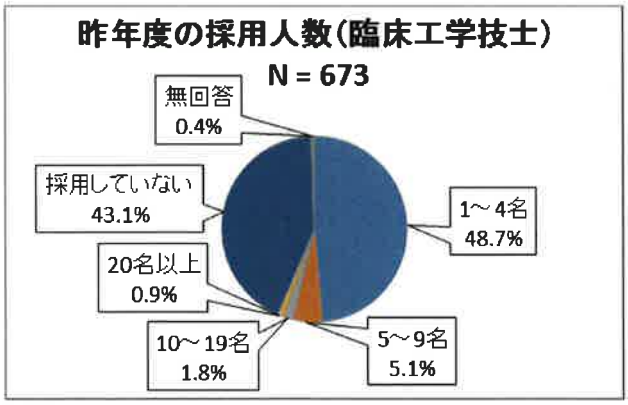
施設並びに企業の所在地

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大阪府	101	15.0
2	滋賀県	11	1.6
3	京都府	25	3.7
4	兵庫県	47	7.0
5	奈良県	11	1.6
6	和歌山県	13	1.9
7	三重県	20	3.0
8	その他	445	66.1
	無回答	0	0.0
	N（%ベース）	673	100



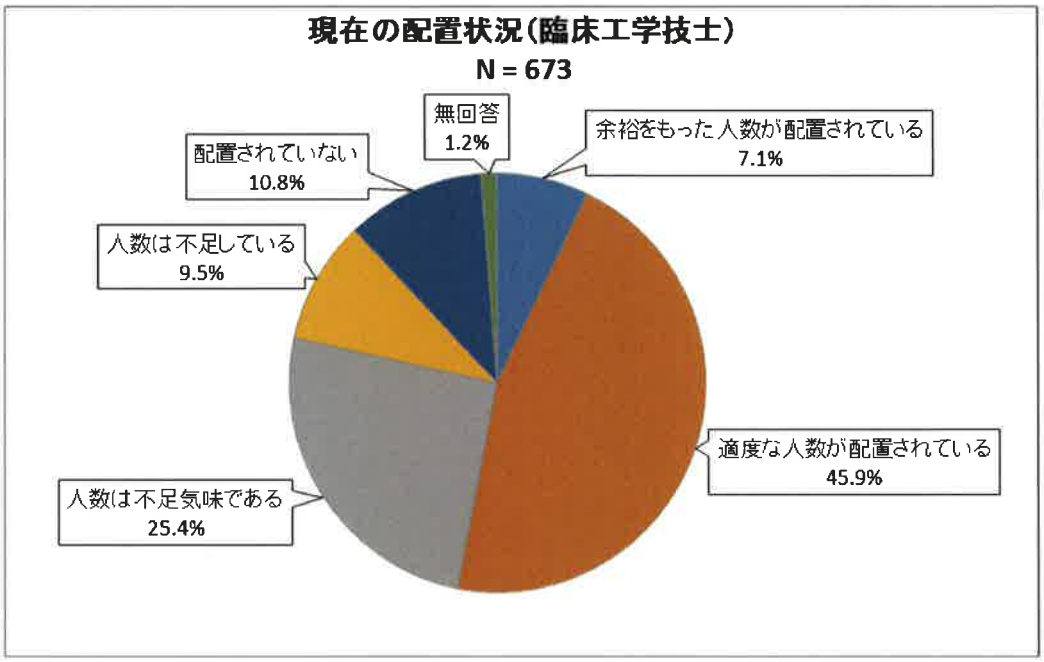
昨年度の採用人数(臨床工学技士)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1～4名	328	48.7
2	5～9名	34	5.1
3	10～19名	12	1.8
4	20名以上	6	0.9
5	採用していない	290	43.1
	無回答	3	0.4
	N（%ベース）	673	100



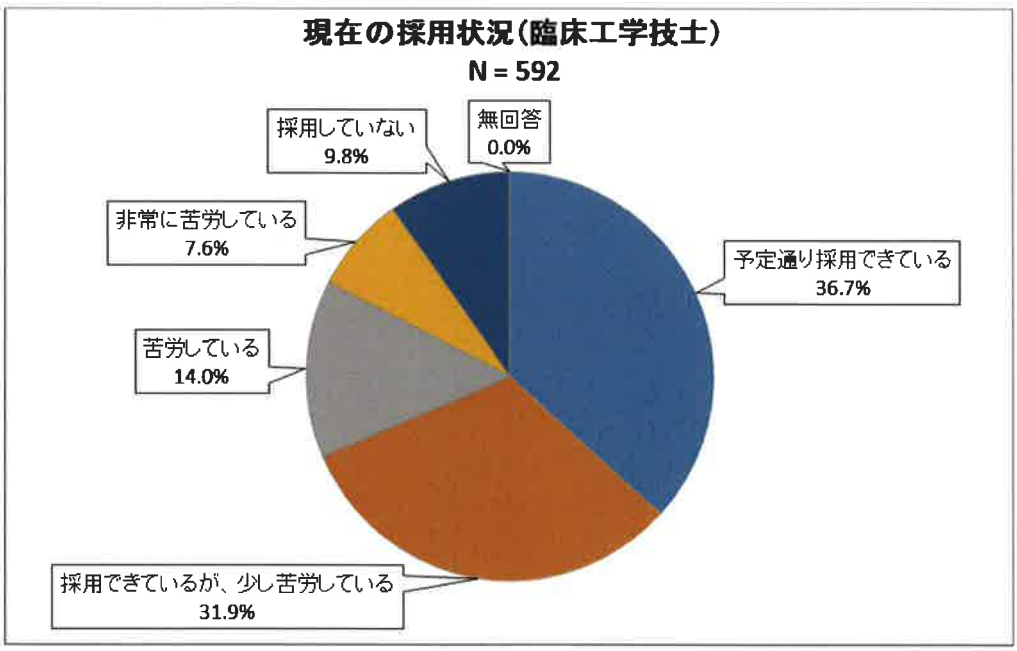
現在の配置状況(臨床工学技士)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	余裕をもった人数が配置されている	48	7.1
2	適度な人数が配置されている	309	45.9
3	人数は不足気味である	171	25.4
4	人数は不足している	64	9.5
5	配置されていない	73	10.8
	無回答	8	1.2
	N (%ベース)	673	100



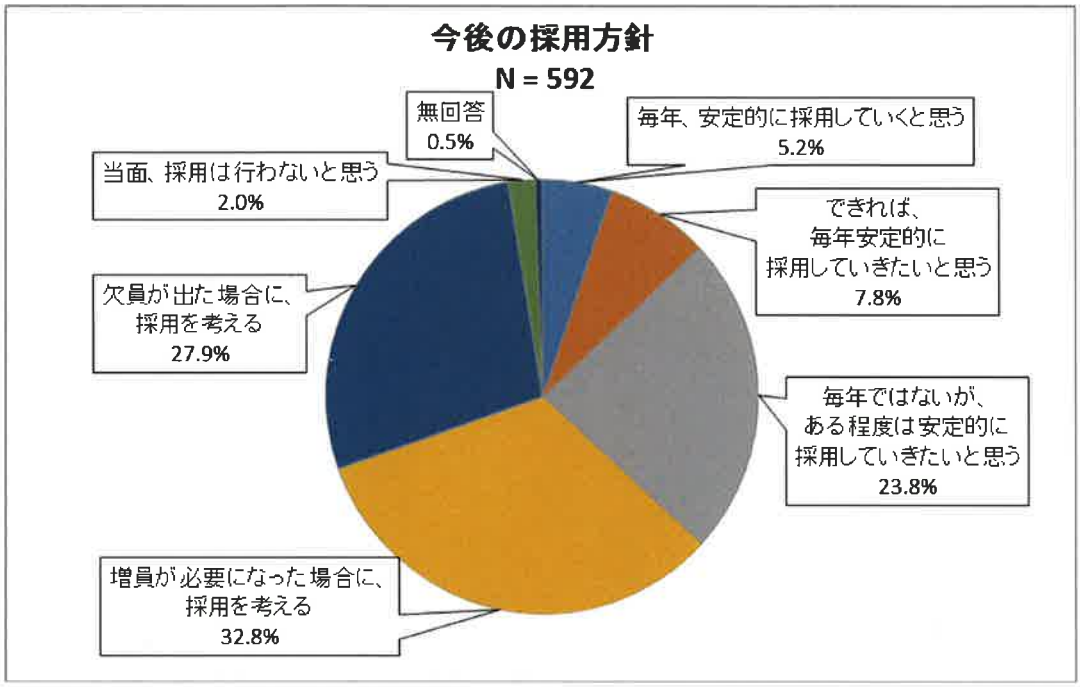
現在の採用状況(臨床工学技士)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	予定通り採用できている	217	36.7
2	採用できているが、少し苦労している	189	31.9
3	苦労している	83	14.0
4	非常に苦労している	45	7.6
5	採用していない	58	9.8
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	592	100



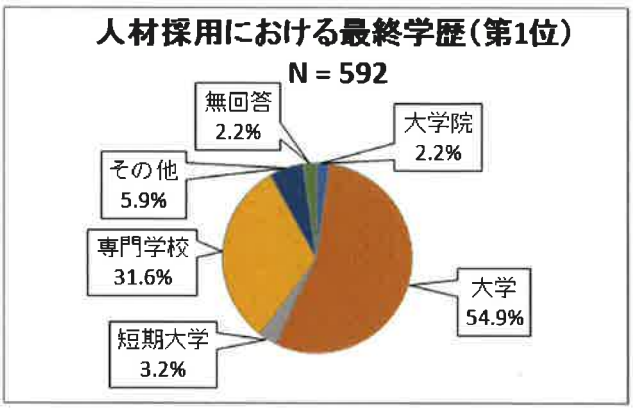
今後の採用方針

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	毎年、安定的に採用していくと思う	31	5.2
2	できれば、毎年安定的に採用していきたいと思う	46	7.8
3	毎年ではないが、ある程度は安定的に採用していきたいと思う	141	23.8
4	増員が必要になった場合に、採用を考える	194	32.8
5	欠員が出た場合に、採用を考える	165	27.9
6	当面、採用は行わないと思う	12	2.0
	無回答	3	0.5
	N（%ベース）	592	100



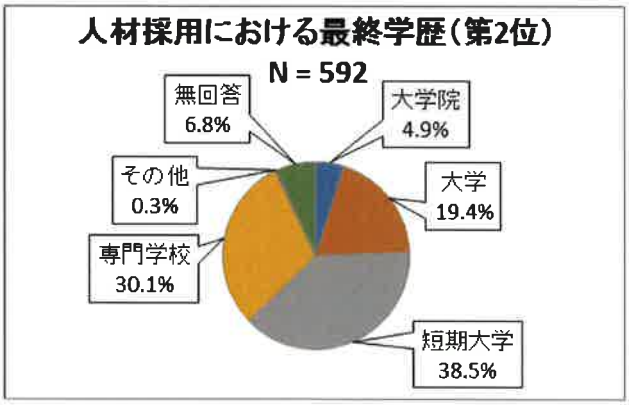
人材採用における最終学歴（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院	13	2.2
2	大学	325	54.9
3	短期大学	19	3.2
4	専門学校	187	31.6
5	その他	35	5.9
	無回答	13	2.2
	N（%ﾍﾞｰｽ）	592	100



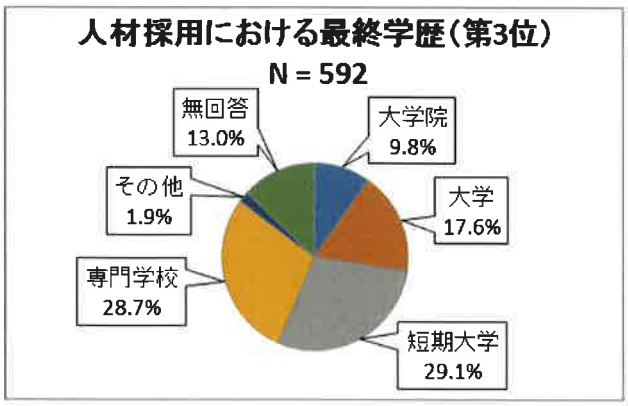
人材採用における最終学歴（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院	29	4.9
2	大学	115	19.4
3	短期大学	228	38.5
4	専門学校	178	30.1
5	その他	2	0.3
	無回答	40	6.8
	N（%ﾍﾞｰｽ）	592	100



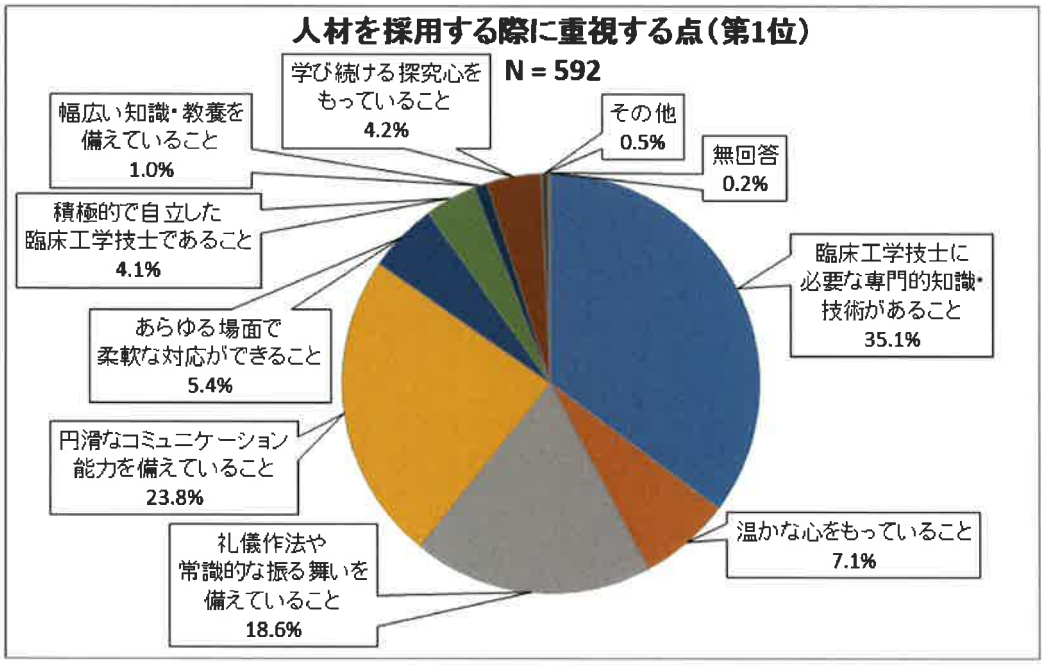
人材採用における最終学歴（第3位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院	58	9.8
2	大学	104	17.6
3	短期大学	172	29.1
4	専門学校	170	28.7
5	その他	11	1.9
	無回答	77	13.0
	N（%ﾍﾞｰｽ）	592	100



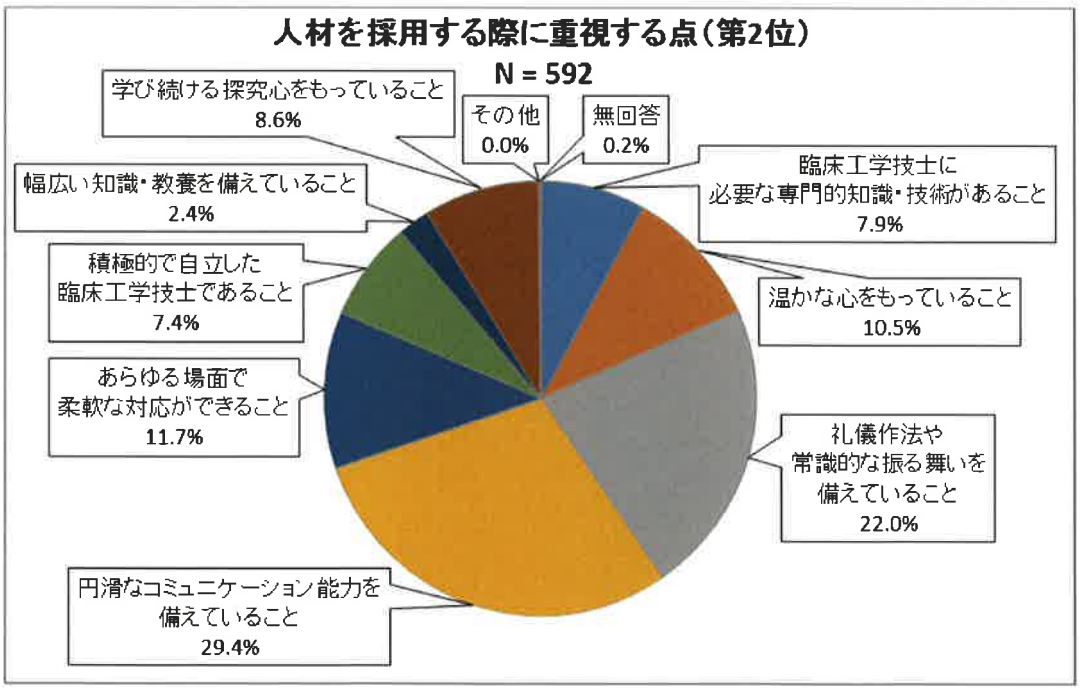
人材を採用する際に重視する点（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	臨床工学技士に必要な専門的知識・技術があること	208	35.1
2	温かな心をもっていること	42	7.1
3	礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること	110	18.6
4	円滑なコミュニケーション能力を備えていること	141	23.8
5	あらゆる場面で柔軟な対応ができること	32	5.4
6	積極的で自立した臨床工学技士であること	24	4.1
7	幅広い知識・教養を備えていること	6	1.0
8	学び続ける探究心をもっていること	25	4.2
9	その他	3	0.5
	無回答	1	0.2
	N（%ベース）	592	100



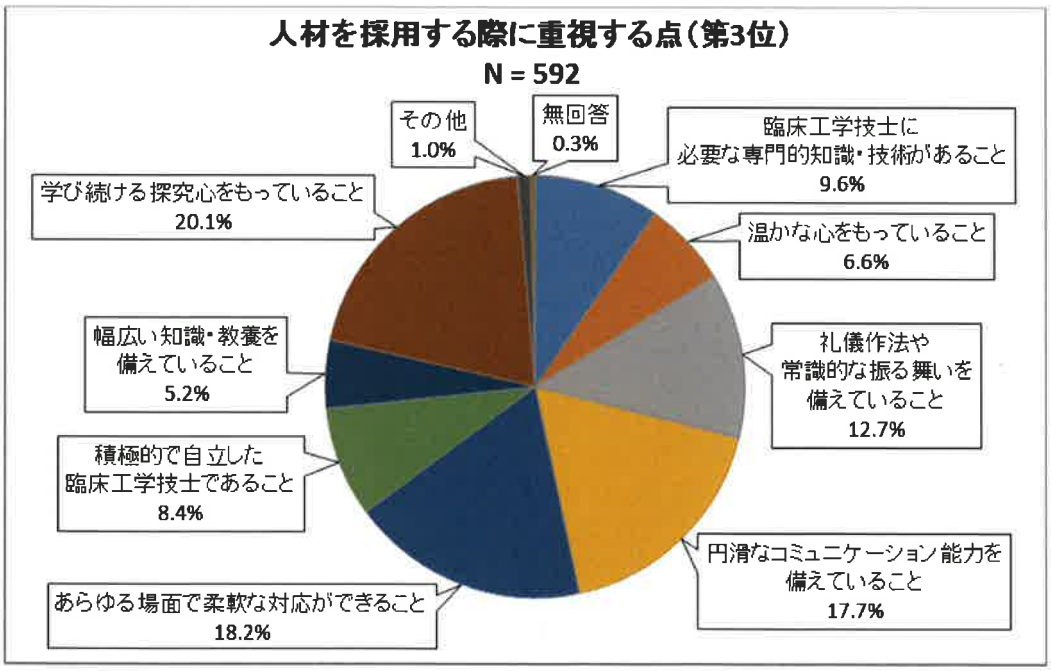
人材を採用する際に重視する点（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	臨床工学技士に必要な専門的知識・技術があること	47	7.9
2	温かな心をもっていること	62	10.5
3	礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること	130	22.0
4	円滑なコミュニケーション能力を備えていること	174	29.4
5	あらゆる場面で柔軟な対応ができること	69	11.7
6	積極的で自立した臨床工学技士であること	44	7.4
7	幅広い知識・教養を備えていること	14	2.4
8	学び続ける探究心をもっていること	51	8.6
9	その他	0	0.0
	無回答	1	0.2
	N（%ベース）	592	100



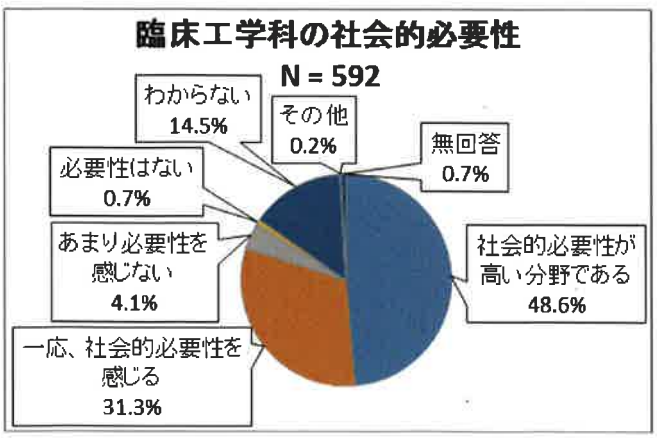
人材を採用する際に重視する点（第3位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	臨床工学技士に必要な専門的知識・技術があること	57	9.6
2	温かな心をもっていること	39	6.6
3	礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること	75	12.7
4	円滑なコミュニケーション能力を備えていること	105	17.7
5	あらゆる場面で柔軟な対応ができること	108	18.2
6	積極的で自立した臨床工学技士であること	50	8.4
7	幅広い知識・教養を備えていること	31	5.2
8	学び続ける探究心をもっていること	119	20.1
9	その他	6	1.0
	無回答	2	0.3
	N（%ベース）	592	100



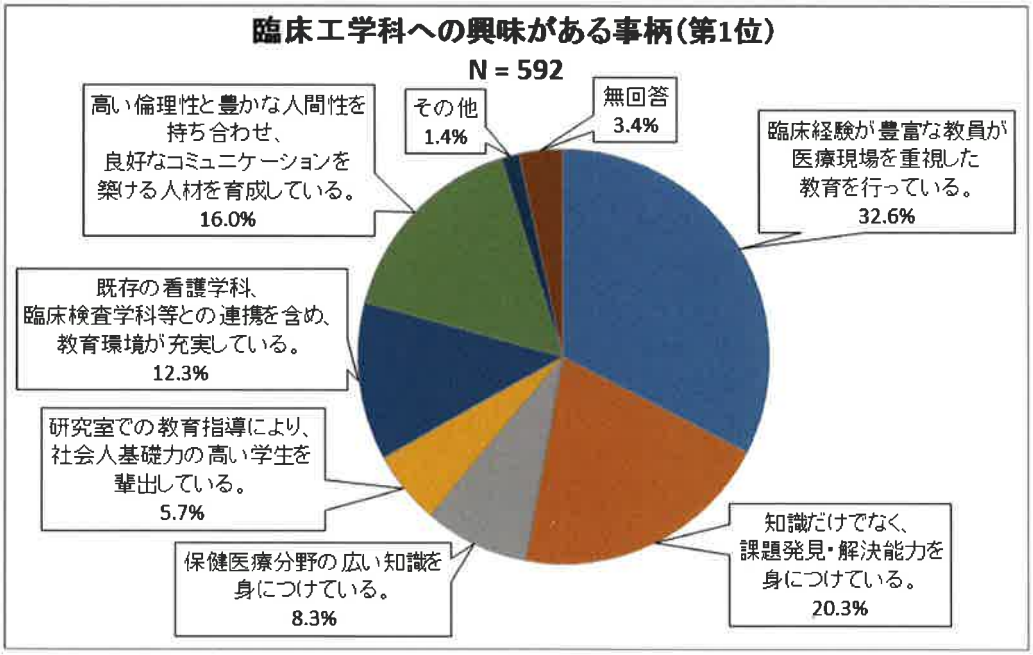
臨床工学科の社会的必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会的必要性が高い分野である	288	48.6
2	一応、社会的必要性を感じる	185	31.3
3	あまり必要性を感じない	24	4.1
4	必要性はない	4	0.7
5	わからない	86	14.5
6	その他	1	0.2
	無回答	4	0.7
	N（%ベース）	592	100



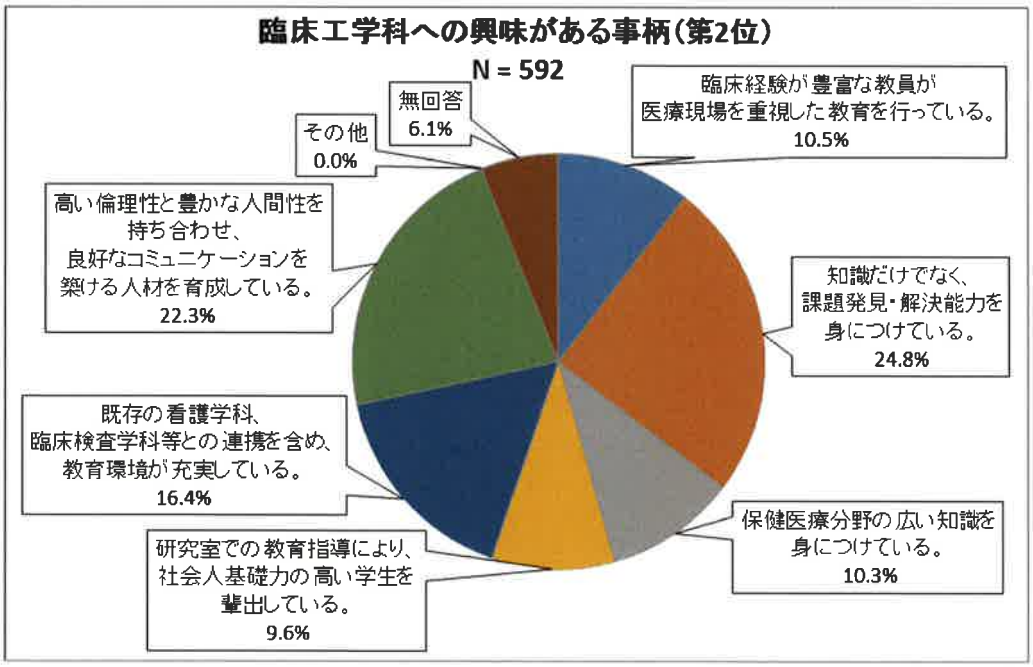
臨床工学科への興味がある事柄(第1位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	臨床経験が豊富な教員が医療現場を重視した教育を行っている。	193	32.6
2	知識だけでなく、課題発見・解決能力を身につけている。	120	20.3
3	保健医療分野の広い知識を身につけている。	49	8.3
4	研究室での教育指導により、社会人基礎力の高い学生を輩出している。	34	5.7
5	既存の看護学科、臨床検査学科等との連携を含め、教育環境が充実している。	73	12.3
6	高い倫理性と豊かな人間性を持ち合わせ、良好なコミュニケーションを築ける人材を育成している。	95	16.0
7	その他	8	1.4
	無回答	20	3.4
	N (%ベース)	592	100



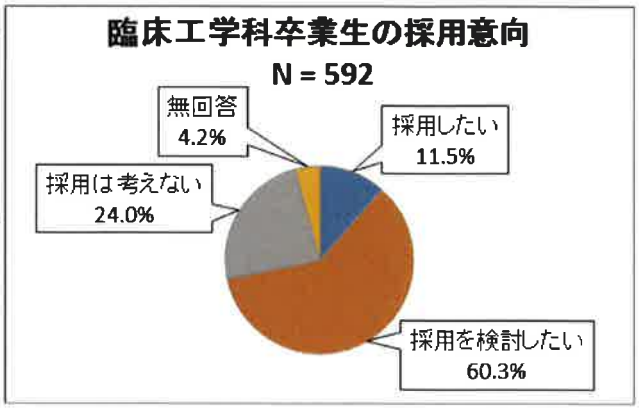
臨床工学科への興味がある事柄（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	臨床経験が豊富な教員が医療現場を重視した教育を行っている。	62	10.5
2	知識だけでなく、課題発見・解決能力を身につけている。	147	24.8
3	保健医療分野の広い知識を身につけている。	61	10.3
4	研究室での教育指導により、社会人基礎力の高い学生を輩出している。	57	9.6
5	既存の看護学科、臨床検査学科等との連携を含め、教育環境が充実している。	97	16.4
6	高い倫理性と豊かな人間性を持ち合わせ、良好なコミュニケーションを築ける人材を育成している。	132	22.3
7	その他	0	0.0
	無回答	36	6.1
	N（%ベース）	592	100



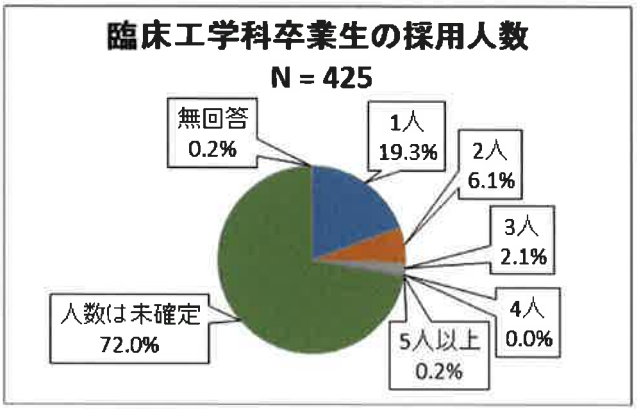
臨床工学科卒業生の採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	68	11.5
2	採用を検討したい	357	60.3
3	採用は考えない	142	24.0
	無回答	25	4.2
	N（%ベース）	592	100



臨床工学科卒業生の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	82	19.3
2	2人	26	6.1
3	3人	9	2.1
4	4人	0	0.0
5	5人以上	1	0.2
6	人数は未確定	306	72.0
	無回答	1	0.2
	N（%ベース）	425	100



別記様式第３号（その１）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　　員　　名　　簿

学　長　の　氏　名　等						
調書番号	役職名	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給（千円）	現　職 （就任年月）
―	学長	ｵｷﾞﾊﾗﾄｼｵ 荻原俊男 ＜平成23年4月1日＞		医学博士		森ノ宮医療大学学長 （平成23年4月1日～平成31年3月31日）

（注）　高等専門学校にあっては校長について記入すること。